料理レシピ編

家庭用スチームオーブンレンジ

品番 NE-S264

COOK BOOK

さけのハーブ蒸し(P.93)

パナソニック株式会社 キッチンアプライアンスビジネスユニット

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2011

F0016-1R00
F0611-0
Printed in China

スチームオーブンレンジ NE-S264

Panasonic

取扱説明書

家庭用スチームオーブンレンジ

品番 NE-S264

もっと手軽に、もっとおいしく

レンジ使いこなし術

●「スチームあたため」でごはんもふっくら
●多彩なメニューをおいしく仕上げる「スチームメニュー」

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ご使用前に「安全上のご注意」(4～9 ページ)は、必ずお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
■ご使用中、異常を感じたら使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店に点検をご相談ください。
■保証とアフターサービスは、56 ページをご覧ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください。(2ページご参照)

下ごしらえも調理も…　毎日の使いかた

自動

※自動調理メニュー一覧 ➡ 21ページ

22ページ　あたためる

あたためを使い分けよう

ごはんやおかずを

22 ●スピーディーに

24 ●お好み温度に
※40℃以下の設定のしかたは異なります。

26 ●あたためるときの注意とコツ

飲み物 2

牛乳やコーヒーなどを

28 ●「2 飲み物」

自動メニュー/時間
まわして選ぶ

ごはんやおかずをスチームでしっとり

22 ●「13 スチームあたため」

中華まんをフワッとしっとり

28 ●「14 中華まんあたため」

フライや天ぷらをカリッと

30 ●「15 フライあたため」

30　肉や魚を解凍する

30 ●「16 スチーム解凍」

32　野菜をゆでる

32 ●「4 ゆで葉果菜」
●「5 ゆで根菜」

34　自動メニューで調理する

34 ●自動メニューの基本的な使いかた

手動

36　レンジで加熱する

36 ●出力を使い分けよう
●「800～150W」
●「300Wスチーム」
強火と弱火を組み合わせて

38　オーブンで調理する

38 ●予熱あり

40 ●予熱なし
●スチームを使って発酵させる

42　グリルで焼く

42 ●魚などを焼く

44　手動で加熱するとき

自分で時間などを合わせて…

スチームオーブンレンジで**こんなことができます**

●お料理をするときは、記載の分量をお守りください。
分量を変えると上手にできない場合があります。

●本書に掲載のイラストは、実物と異なる場合があります。
写真は盛り付け例です。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

特典1　お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる
特典2　使い方など商品情報をスムーズに入手できる
特典3　エンジョイポイントをためてプレゼントに応募できる

PC　http://club.panasonic.jp/
携帯
※このサービスはWEB限定のサービスです。

もくじ

■料理レシピ編は、裏表紙からご覧ください。

「M」表示モード（店頭用モード）:
表示部に「M」と表示されているときは調理できません➡ P.14
【解除方法】
①「レンジ」ボタンを押す。
②「あたため・スタート」ボタンを4回押す。
③「取消」ボタンを4回押す。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

区分	内容
危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

図記号	内容
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気を付けていただく内容です。

⚠ 危険

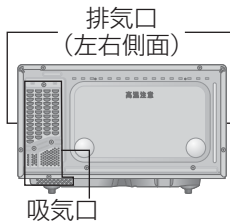
自分で絶対に修理・分解・改造をしない

感電や発火、異常動作によるけがのおそれがあります

故障した場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。

吸気口・排気口・製品のすき間に針金などの金属物や異物、指を入れない

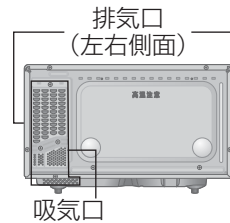
高圧部があり、感電やけがのおそれがあります

異物が本体に入ったら
まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

設置するとき

吸気口・排気口はふさがない

火災の原因になります

ごみ、ほこりなどで吸気口・排気口がふさがれないようこまめにお手入れしてください。

燃えやすい物や火気の近くでは使わない

（たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上、カーテンなど）

ヒーター使用時は、高温になり、引火や火災の原因になります

スプレー缶などの近くで使わない

ヒーター使用時の熱で、引火や爆発のおそれがあります

水のかかる場所では使わない

感電や漏電の原因になります

アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに、感電のおそれがあります

アース線は
- アース端子に接続する。また、転居などの際も忘れずに取り付ける。取り付けかたは➡ P.12
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアースなどと、絶対に接続しない。（法令で禁止されています）
- アース端子がないとき、湿気が多い場所、水けのある場所では、アース工事が必要。➡ P.10

⚠ 警告

自動での加熱時、事故を防ぐために

食品、飲み物は庫内中央に置く

端に置くと、赤外線センサーが正しく検知できずに、食品は発火や発煙、飲み物は沸とうによる突然の飛び散りでやけどのおそれがあります

レンジ（電波）の加熱時は

食品を加熱しすぎない

発火・発煙のおそれがあります

- 以下の場合、自動で加熱しない
  - 少量や指定分量※1以外の食品
  - 100g未満の食品（45℃以上に設定してあたためるとき）
  - ふた、およびふた付きの容器での加熱※2

※1 指定分量はメニューによって異なります。各ページを参照してください。
※2 自動メニューの「19 茶わん蒸し」は除く。

「レンジ」ボタンでは、設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱する

食品の分量に対して、加熱時間が長いと、発火や発煙のおそれがあります

- 特に、少量の加熱時、油脂の多い食品・液体、さつまいもなどの根菜類の加熱には気を付ける。

飲み物などの加熱時、やけどを防ぐために（突沸に注意）

飲み物を加熱しすぎない

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります

- 牛乳、コーヒー、お茶、ジュース、水などを自動であたためるときは、必ず、「2 飲み物」ボタンで杯数を合わせて加熱する。➡ P.28
- お酒をあたためるときは、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する。➡ P.44

油脂の多い食品・液体※や、粒入りスープを加熱するときは以下の方法で加熱する

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります

- ラップをして、「レンジ」ボタンの500Wで様子を見ながら加熱する。

※ バター・生クリーム・オリーブオイルなど

「レンジ」ボタンで加熱するときは、設定時間を控えめにする

加熱しすぎると、加熱後、取り出したあとに突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります

容器は庫内中央に置き、広口で背の低い容器に8分目まで入れる

端置きや、少量の加熱は沸とう、沸とうによる突然の飛び散りの原因になります

加熱前、加熱後は必ずスプーンでかき混ぜる

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります

次ページへつづく

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

レンジ（電波）を使う加熱時の破裂を防ぐために

ゆで卵（殻付き・殻なし）は加熱しない

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

卵は必ず割りほぐす

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

ぎんなんなど、殻や膜のある食品は割れ目を入れる

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

ビン・容器のふたや、ネジ式のせんは外す

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

- 密閉状態にならないようにする。
- レンジ用のふたをするときは、すき間をあける。

電源プラグ・電源コードなどは

電源コードや電源プラグを傷付けない

（加工する、排気口などの高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、はさみ込むなど）

傷付いたプラグは使わない

破損による感電、ショートして火災などの原因になります

修理は販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電のおそれがあります

電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かない

感電や、ショートによる発火のおそれがあります

電源は、延長コードを含め、定格15A以上・交流100Vのコンセントを必ず単独で使う

異常発熱による火災の原因になります

〈タコ足配線は禁止〉

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電や発熱による火災の原因になります

ゆるんだコンセントは使わないでください。

電源プラグのほこりは、乾いた布で定期的に確実に取る

ほこりに湿気がたまり、絶縁不良で火災のおそれがあります

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化で火災の原因になります

⚠ 警告

次の点もご注意ください

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど、感電、けがのおそれがあります

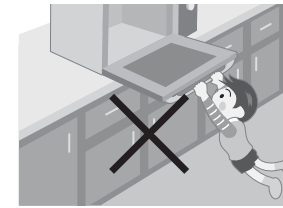
本体のお手入れは、電源プラグを抜き、庫内が冷めてから行う

やけど、感電、けがのおそれがあります

ドアに乗ったり、ぶら下がったりしない

電子レンジが転倒、落下し、けがのおそれがあります

ベビーフードや介護食をあたためるときは、加熱後、かき混ぜてから温度を確認する

やけどのおそれがあります

異常・故障時には

直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

発火や発煙、感電のおそれがあります

異常・故障例
- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 異常なにおいや音がする。
- ドアに著しいガタや変形がある。
- 触ると電気を感じる。

すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

設置について

転倒や落下をさせない

けが、感電、電波漏れの原因になります

- 不安定な場所に置かない。
- 置き台からはみ出さない。
- ドアに無理な力を加えない。

●転倒防止金具C（別売）をご利用ください。➡ P.11

万一、転倒・落下したら
外部に損傷がなくてもそのまま使用せず、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

次ページへつづく

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

設置について(つづき)

本体上面、壁との間は下表以上の距離を確保する

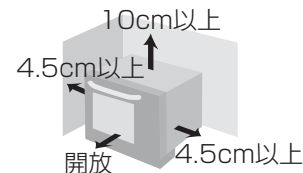
過熱による壁などの焦げや変形、発火などの原因になります

●本体の上には物を置かない。

この電子レンジは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しています。

安全にご使用いただくために、本体上面、壁とは、下表以上の距離を確保してください。

場所	上方	左方	右方	前方	後方	下方
離隔距離(cm)	10	4.5	4.5	(開放)	0	0

「消防法 基準適合 組込形」

ご使用前に確認する

調理以外の目的には使わない

過熱により、発火や発煙、やけどのおそれがあります

庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない

発火や発煙の原因になります

●庫内が冷めてから必ずふき取ってください。

レンジ(電波)を使う加熱では、庫内に食品などが入っていない状態で、動作させない

火花が出て、庫内底面が赤熱により、異常高温になるため、やけどのおそれがあります

●容器や付属品だけでも動作させない。

異常高温になると
安全機能が働き、自動的に動作を停止することがあります。

庫内の包装材は取り出す

焦げや変形、発火の原因になります

鮮度保持剤(脱酸素剤)などを取り出す

発火や発煙のおそれがあります

金属容器・付属の角皿は

レンジ(電波)を使う加熱では、金属容器などは使わない

火花が出て、発火・発煙・ドアガラスの割れによるけがのおそれがあります

●付属の角皿、金あみや金ぐし、金属製の焦げ目付け皿は、オーブンや発酵、グリル以外では使わない。

付属の角皿は、オーブン/発酵、グリル以外では使わない

火花が出て、庫内底面が赤熱により、高温になるため、やけどのおそれがあります

ドアは

物をはさんだまま使わない

電波漏れの原因になります

調理中や調理後に水をかけない

ガラスが割れて、けがの原因になります

開閉時は指のはさみ込みに注意する

けがのおそれがあります

調理時、調理後は

万一、庫内で食品が燃えたら、ドアは開けない

酸素が入り、勢いよく燃えます

●次の処置をして鎮火を待ってください。
①「取消」ボタンを押す。
②電源プラグを抜く。
③燃えやすい物を、本体から遠ざける。

万一、鎮火しないときは
水や消火器で消火し、必ずお買い上げの販売店へご相談ください。

ヒーターやスチームを使う調理中、調理後は、高温部(本体・ドア・庫内など)に触れない

やけどのおそれがあります

●特に、本体や付属の角皿・水受皿・セラミックカバーは高温になります。

「グリル」ボタンでトーストを焼くときは設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱する

加熱時間が長いと、発火や発煙のおそれがあります

セラミックカバーの上に物を置かない

容器などの溶けや変形の原因になります

次の場合、熱い容器や蒸気、飛まつに気を付ける

やけどのおそれがあります

●ドアを開けるとき
●食品を取り出すとき
●ラップやふたを外すとき
●ヒーター加熱後、付属の角皿を急冷するとき

セラミックカバーや庫内底面に、衝撃を加えたり、水をかけたりしない

破損してけがをするおそれがあります

万一、破損したら
そのまま使用せず、必ずお買い上げの販売店へご相談ください。

付属の角皿に、湯を張る調理では、次の場合に角皿の扱いに注意する

やけどのおそれがあります

●角皿に湯を張るとき
●角皿を庫内に入れるとき
●角皿を取り出すとき(熱い湯が残っています)

お弁当をあたためるときは

直接「1 あたため」ボタンを押してあたためない

容器の変形や溶けのおそれがあります

●「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する。➡ P.44

ふた・ラップを外し、ゆで卵やアルミケース、調味料類も取り出す

火花が出たり、破裂によるけがが、やけどのおそれがあります

使用上のお願い

設置場所は

■本体は、テレビやラジオ、無線機器（無線LANなど）やアンテナ線から4m以上離してください。
画像や音声の乱れ、通信エラーの原因になります。

アースの工事が必要なとき

本体価格には工事費は含まれていません。

■電源コンセントにアース端子がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■次の場合は、電気工事士の資格のある者による、施工「D種接地工事」が法律で義務付けられています。
●湿気の多い場所：
飲食店の厨房や酒、しょうゆの貯蔵庫、コンクリート床など
●水けのある場所（漏電しゃ断器も取り付ける）：
生鮮食料品店の作業場など水の飛び散る所、土間・地下室など結露の起きやすい所など

お料理するときは

■記載の分量をお守りください。分量を変えると上手にできない場合があります。

■仕上がりや手動加熱時間は、食品の状態（大きさ、厚み、鮮度、野菜の季節、肉・魚の脂の多少、保存状態など）によって異なります。

レンジ使用調理では

■缶詰（金属容器）や、レトルトパウチ食品（包装の一部にアルミを使用）は、別の容器に移して加熱してください。
ただし、レンジ加熱可と書かれたレトルト食品については、パッケージの指示に従って加熱することができます。

スチーム調理終了後は

■庫内底面に、湯がたまることがあります。冷めてから、ふきんなどでふき取ってください。

■クリーントレー（➡ P.12）にも水がたまります。毎回捨ててください。

■本体周辺（上部）の水滴をふき取ってください。本体の上に棚があるときなど、水滴が付くことがあります。

ヒーター調理後は

■付属の角皿はお手持ちのミトンなどを使って、両手で出し入れしてください。
片手だけでは、落とすおそれがあります。

調理後は必ず

■庫内に付着した油、食品カス、水滴などは放置せず、庫内が冷めてから必ずふき取ってください。
（さびの原因になります）
この製品は、スチームを効率よく使用できるように、機密性の高い設計になっているため、スチームを使っていないときにも、調理後、庫内（側面・底面）に水滴が付着します。
冷めてから、そのつどふきんなどで、ふき取ってください。

付属品・別売品

⚠ 注意

🚫 **レンジ（電波）を使う加熱では、容器や付属品だけで動作させない**
火花が出て、庫内底面が赤熱により、異常高温になるため、やけどのおそれがあります
●故障を防ぐため、安全機能が働き、停止することがあります。

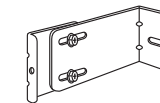
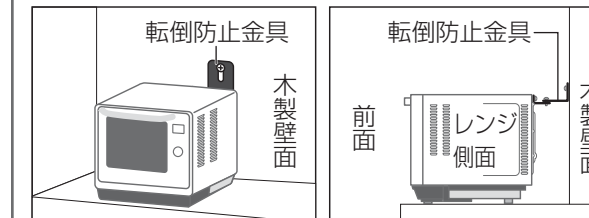
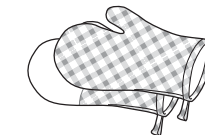
付属品

セラミックカバー 1枚
品番：A6003-1J20

角皿 1枚
品番：A060T-1M60
※熱変形防止のため平らではありません。

電波を使うレンジ加熱調理では、火花が出るため使えません。

別売品

転倒防止金具C
（電子レンジと木製壁面とを固定する金具）
品番：A195A-1K20
希望小売価格：1,050円（税込み）
※地震対策としてもお使いください。

●設置イメージ

ミトン 2枚
品番：A060M-1M20
希望小売価格：1,570円（税込み）
※白い面を手のひら側にして使います。

クエン酸（40g×5袋）
品番：SAN-200
希望小売価格：730円（税込み）
※食品添加物につき、
食品衛生上無害です。

希望小売価格は2011年6月現在

●付属品や別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

各部の名前

排気口
左右側面

電源プラグ
加熱後、ファンがまわって電気部品を冷却するため、
最大約15分間は、電源プラグを抜かないでください。

電源コンセント

アース端子

吸気口

電源コード

アース線※
必ずアース端子に取り付ける。

先端を外す

ふた付きの場合は
開けて、つなぐ。

※ アース端子がないとき、
アース線の長さが足りないときは、
お買い上げの販売店にご相談ください。

ドア

ドアハンドル

操作部 ➡ P.14

温度センサー
奥面右上部にあります。

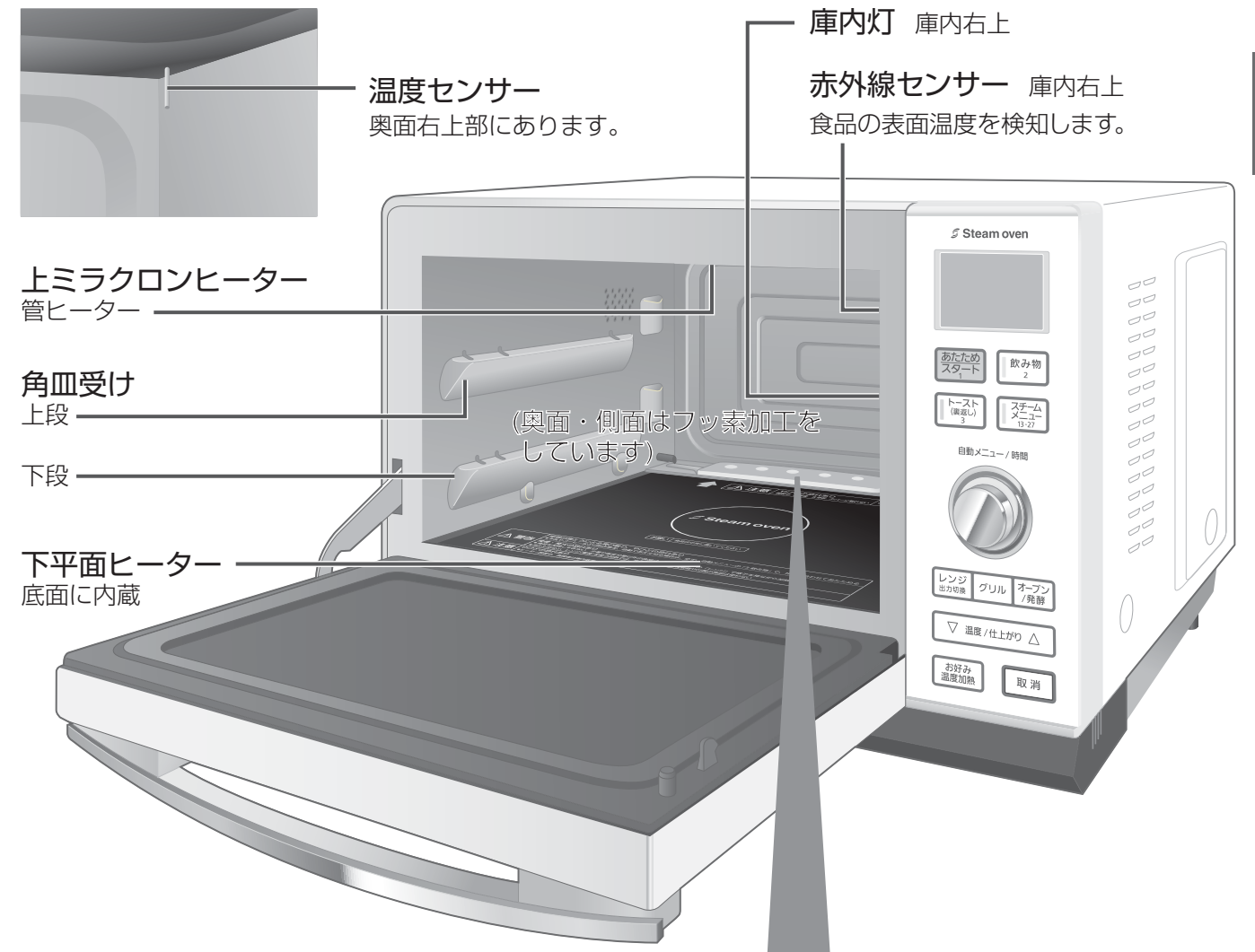
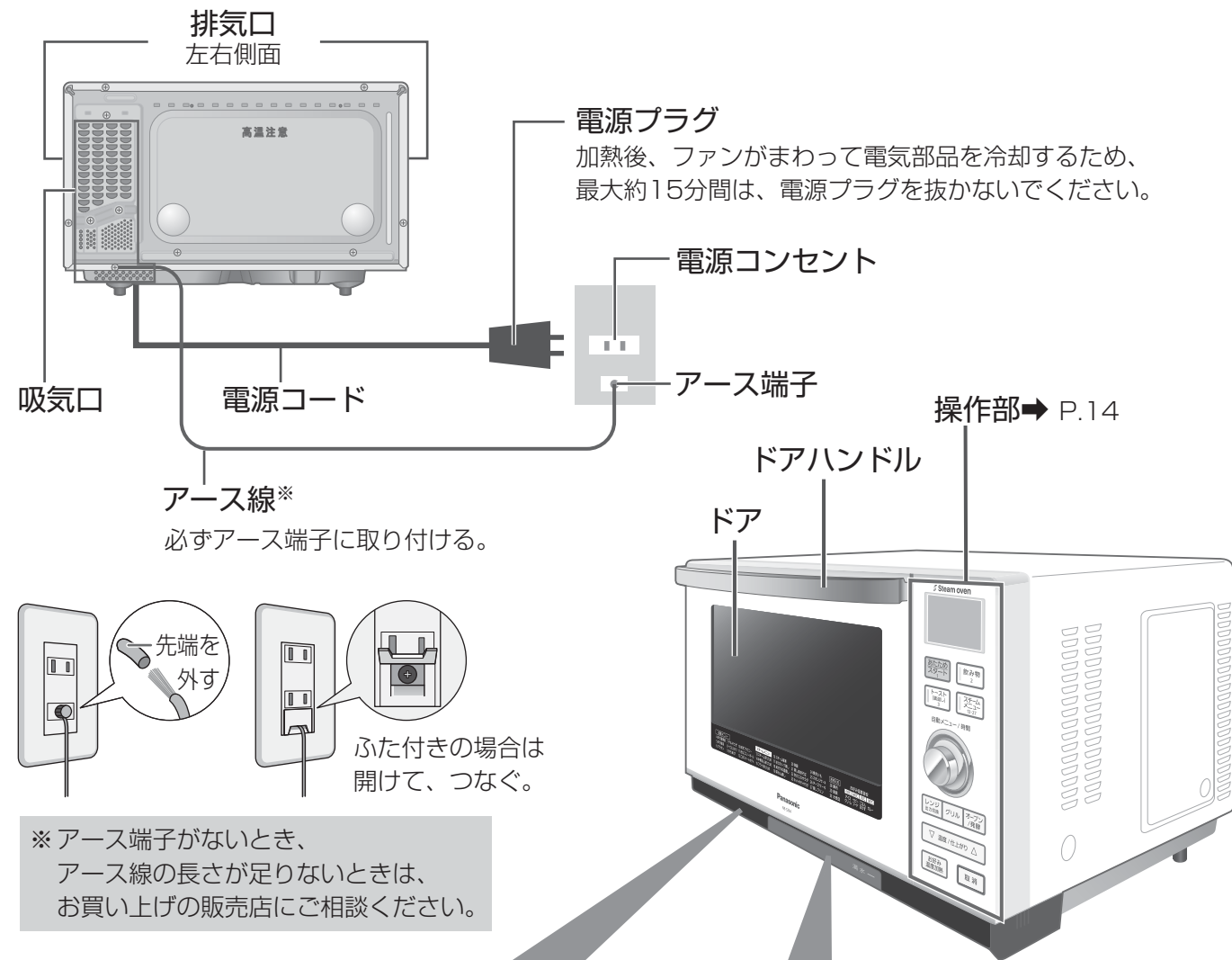
庫内灯 庫内右上

赤外線センサー 庫内右上
食品の表面温度を検知します。

上ミラクロンヒーター
管ヒーター

角皿受け
上段
下段

(奥面・側面はフッ素加工をしています)

下平面ヒーター
底面に内蔵

クリーントレー

食品カスや水滴、スチームの水などを受けるトレーです。

■取り付け／取り外しかた

●水がたまっている場合がありますので、気を付けて外してください。
また、取り付け時には奥までしっかりと押し込んでください。

給水タンク

スチームを使う調理のとき、給水ふたを開け、「満水」まで水を入れてセットします。➡ P.18

●ふたは外せます。
ふたは「ここから開ける」と刻印されている方向から開けてください。

■取り付け／取り外しかた

●ふたと給水ふたが確実に閉まっていることを確認してください。
●タンクを水平に持ち、奥に当たるまで差し込みます。

水受皿・セラミックカバー

スチーム調理時に、底面に内蔵したヒーターでスチームを発生させます。

セラミックカバー
●水受皿への異物の混入や沸とうした湯によるやけど防止のカバーです。
●スチームを使うメニュー以外でも常に下記イラストの状態でお使いください。

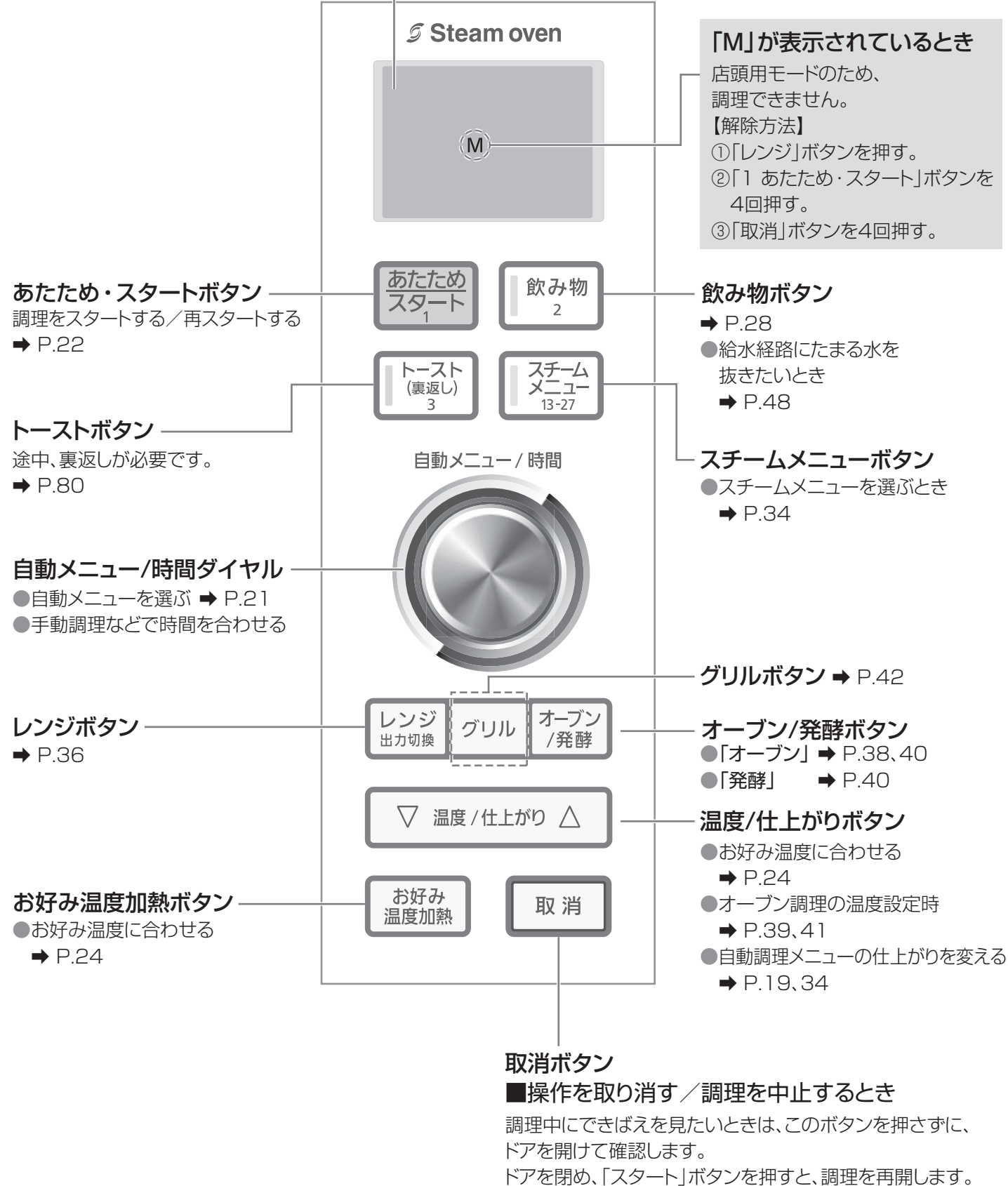
■取り付け／取り外しかた

●取り付けは、「オモテ」を上にして、ゆっくり置く。
●取り外しは、十分に冷めてから、右横にすべらすように外す。(陶器製のため、落とすと割れます)

イラストは、実物と異なる場合があります。また、製品には、注意ラベルがはられています。

次ページへつづく

各部の名前 操作部

表示部
自動のメニュー番号や仕上がり調節、
温度や時間などを表示します。

Steam oven

M

「M」が表示されているとき
店頭用モードのため、
調理できません。
【解除方法】
①「レンジ」ボタンを押す。
②「1 あたため・スタート」ボタンを4回押す。
③「取消」ボタンを4回押す。

あたため・スタートボタン
調理をスタートする／再スタートする
➡ P.22

あたため スタート 1　飲み物 2

飲み物ボタン
➡ P.28
●給水経路にたまる水を抜きたいとき
➡ P.48

トースト (裏返し) 3　スチーム メニュー 13-27

トーストボタン
途中、裏返しが必要です。
➡ P.80

スチームメニューボタン
●スチームメニューを選ぶとき
➡ P.34

自動メニュー / 時間

自動メニュー/時間ダイヤル
●自動メニューを選ぶ ➡ P.21
●手動調理などで時間を合わせる

グリルボタン ➡ P.42

レンジ 出力切換　グリル　オーブン /発酵

レンジボタン
➡ P.36

オーブン/発酵ボタン
●「オーブン」➡ P.38、40
●「発酵」➡ P.40

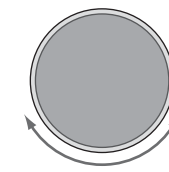
▽ 温度 / 仕上がり △

温度/仕上がりボタン
●お好み温度に合わせる
➡ P.24
●オーブン調理の温度設定時
➡ P.39、41
●自動調理メニューの仕上がりを変える
➡ P.19、34

お好み 温度加熱　取 消

お好み温度加熱ボタン
●お好み温度に合わせる
➡ P.24

取消ボタン
■操作を取り消す／調理を中止するとき
調理中にできばえを見たいときは、このボタンを押さずに、ドアを開けて確認します。
ドアを閉め、「スタート」ボタンを押すと、調理を再開します。

ドアパネル

自動メニュー/時間

ダイヤルをまわして
「自動メニュー 4～27」「お手入れ 28～30」を選びます。
表示部にメニュー番号が表示されます。
また、メニュー番号13～27は「スチームメニュー」ボタンでも選べます。

●**手動調理**…この取扱説明書では、「レンジ」ボタンや「グリル」ボタン、「オーブン/発酵」ボタンを使ってレンジの出力やオーブンの温度、加熱時間などを設定して調理することを「手動調理」として説明しています。

■自動電源オフ機能
しばらく操作をしなかったとき、または、加熱後しばらくすると自動で電源が切れます。（「0」表示が消える）
電源が切れる時間は調理したメニューなどにより異なります。（約2～15分）

■電源を入れるには
通常は、電源プラグを差し込むと電源が入ります。
自動電源オフ時は、ドアを開閉すると電源が入ります。（表示部に「0」と表示します）

お願い
加熱後、ファンがまわって電気部品を冷却するため、最大約15分間は電源プラグを抜かないでください。

■ブザー音を消したいときは
操作音、加熱終了音、取り出し忘れ防止音、予熱終了音※1、「U50」表示※2 等のブザー音が消せます。

2秒間押す。（3回くり返す）
2秒間押すごとにピッと鳴ります。

●「OFF」表示され、3秒後、「0」表示に戻ります。
●ブザー音を鳴らすときは、消したいときと同じ操作を行います。

ブザー音を消すと
●トーストの裏返しブザーも鳴りません。➡ P.80
●「U50」※2 以外の異常表示時のブザー音は消えません。

※1 予熱終了音は「オーブン」や自動メニュー「25 スポンジケーキ」「26 チーズケーキ」の予熱のあるメニューで鳴ります。
※2 「U50」: 庫内の温度が高いときに表示
「U50」について➡ P.55

使える容器・使えない容器

加熱の種類	使える容器

レンジ
800～150W
300Wスチーム

レンジ加熱
（300Wスチームは レンジとスチーム）

⚠ 警告

⊘ 直接「1 あたため」ボタンを押してあたためるとき、自動メニューの「4 ゆで葉果菜」、「5 ゆで根菜」ではふた、およびふた付きの容器は使用しない

容器にふたをして加熱すると、赤外線センサーが検知できずに、食品が発煙や発火するおそれがあります

陶器、磁器、耐熱ガラス

●ただし、次の器は使えません。
- ●金銀模様の器（火花が出る）
- ●色絵の付いた器（はげる）

●高温になる料理は、急熱・急冷に強い耐熱ガラス製容器をお使いください。

耐熱140℃以上の
プラスチック、ラップ
シリコン容器

●ただし、次の物は使えません。
- ●油脂や糖分の多い食品（高温になる）
- ●密閉したふたや袋
- ●「電子レンジ使用可能」表示のない容器

オーブン/発酵、グリル

ヒーター加熱
（発酵はヒーターとスチーム グリルは上ヒーターのみ）

陶器、磁器、耐熱ガラス

●高温になる料理は、急熱・急冷に強い耐熱ガラス製容器をお使いください。

金属容器、アルミホイル、金ぐし、シリコン容器※

●取っ手が樹脂の物は溶けるため使えません。

※シリコン容器はオーブン/発酵のみで使えます。
容器に記載された耐熱温度以下でお使いください。
グリルでは使えません。

使えない容器

✕ 金属容器、アルミホイル、金ぐし

●付属の角皿、金あみや金属製の焦げ目付け皿なども使えません。
➡ 安全上のご注意 P.8

耐熱140℃未満の
プラスチック

●高温になり、溶けます。

ポリエチレン、メラミン、フェノール、ユリア樹脂

●電波で変質します。

✕ オーブンやグリル用以外の
プラスチック、ラップ

✕ 漆器

●塗りがはげたりひび割れたりします。

耐熱性のない
ガラス

●カットガラスや強化ガラスも溶けたり、割れたりします。

紙製品や木、竹製品

●市販の発熱体を使用した容器などで加熱すると、異常高温になり、安全機能が働いて自動的に動作を停止することがあります。

●針金を使っている物は燃えやすくなります。

●耐熱加工されているクッキングシートやオーブンシートなどはパッケージの耐熱温度に従って使うことができます。

付属品

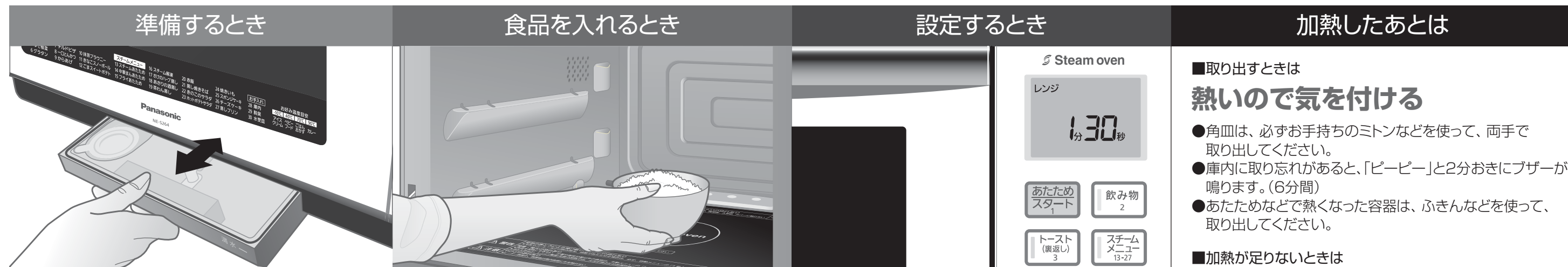
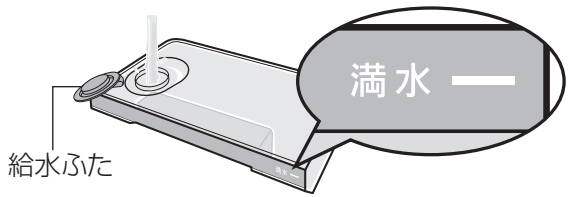
付属の角皿は、加熱方法によって使えない場合があります。

✕は使えません。

加熱方法	角皿
レンジ	✕
グリル	○
オーブン/発酵	○

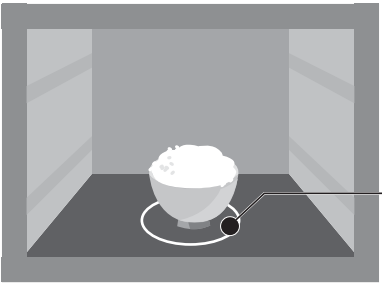
●角皿は、電波を使うレンジ加熱調理では、火花が出るため使えません。
（安全上のご注意➡ P.8）

使いこなしのポイント

準備するとき

■スチームを使うときは

給水タンクに、満水まで水を入れる 水

①給水タンクを取り出す。

②給水ふたを開け、「満水」まで水を入れてセットする。

③給水ふたをしっかり閉め、タンクを水平に持ち、
奥に当たるまで差し込む。
（斜めに持つと水漏れすることがあります）

- 水は、毎回入れ替えてください。
- 塩素消毒されている水道水をおすすめします。
  カビや雑菌が発生しやすくなるため、次の水を使うときは、毎回給水タンクを洗ってください。
  - 浄水器の水
  - アルカリイオン水
  - ミネラルウォーター
  - 井戸水など

  （硬度の高い水は、水受皿（➡ P.13）が白くなることがあります）
- 調理後は、クリーントレーにたまった水を、毎回捨ててください。
- **タンクへの給水忘れを防ぐために、スチーム使用のメニューを選ぶと、表示部に「水確認」を点滅表示します。タンクに水が入っていても表示します。加熱をスタートすると表示は消えます。**

食品を入れるとき

■食品を用意して

食品は、容器に入れて庫内中央に置く

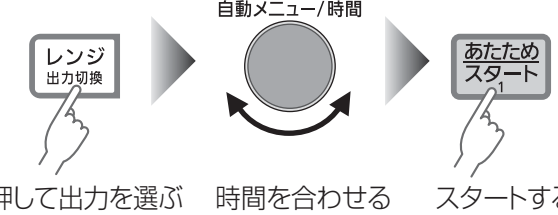
この円を目安に中央に置いてください。

加熱方法によっては、付属の角皿が必要です。
➡ P.17

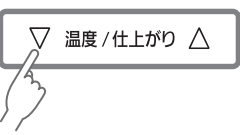
■あたためや解凍などをするときに

庫内が熱いときは手動を使う

ヒーター加熱後、レンジの連続使用後など、庫内が熱いときは赤外線センサーがうまく働かず「U50」を表示することがあります。
「取消」ボタンを押して「レンジ」ボタンで調理できます。
加熱時間の目安 ➡ P.44
「U50」について➡ P.55

異常ではありません!

スチーム使用時は…
- 蒸気がドアの周囲から少しもれることがあります。
- 終了後、庫内底面や側面に湯または水滴がたまることがあります。
  冷めてからふきんなどでそのつどふき取ってください。

設定するとき

Steam oven
レンジ 1分30秒
あたため スタート 1　飲み物 2　トースト（裏返し）3　スチームメニュー 13-27

メニューを選ぶ

■メニューを選ぶとき

直接「1 あたため・スタート」ボタンを押すと、すぐにあたためがスタートします。

（例：レンジのとき）

押して出力を選ぶ　時間を合わせる　スタートする

■スタート後、温度や仕上がりを変えたいときは

- 直接「1 あたため」ボタンを押してあたためるときや「2 飲み物」ボタンのときは、表示部の「℃」が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して温度を変更できます。

あたため　設定 1- 約70℃

- 「2 飲み物」ボタン以外の自動メニューは、仕上がり調節表示が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

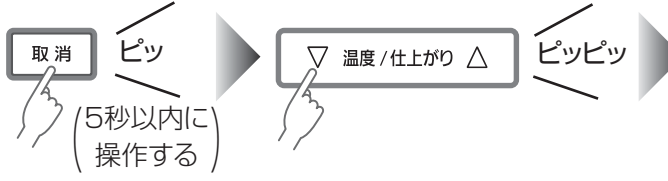
加熱したあとは

■取り出すときは

熱いので気を付ける

- 角皿は、必ずお手持ちのミトンなどを使って、両手で取り出してください。
- 庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。（6分間）
- あたためなどで熱くなった容器は、ふきんなどを使って、取り出してください。

■加熱が足りないときは

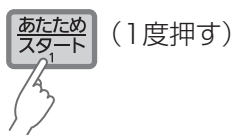
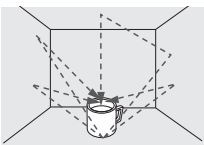
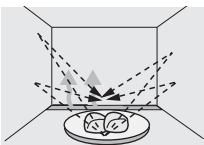
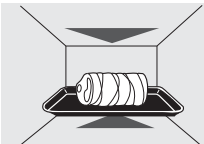
追加加熱してください

- 追加できる時間
  - 自動メニュー：最大10分まで
  - 手動メニュー：各使いかたのページの最大設定時間をご覧ください。
- 表示部の「秒」の点滅が消えたときは、各使いかたのページを見ながら、再度加熱してください。
- 加熱終了後、表示部の「秒」の点滅中に追加時間を合わせて「1 あたため・スタート」ボタンを押します。
- 表示部の「秒」の点滅時間（工場出荷時6分間）を変更できます。

1〜6分の設定が可能
加熱終了後、表示部の「秒」の点滅中（1〜6分間）に時間を合わせて追加加熱ができます。

OFF
加熱終了後、追加加熱はできません。
手動で時間を合わせて加熱してください。

■設定のしかた

初期画面の状態で「取消」ボタンを2秒間押し、ピッと鳴ったら5秒以内に▼ボタンを連続で5回押します。

ピッピッ

▲▼ボタンを押すごとに、1〜6分間の設定とOFFの設定ができます。

（1度押す）　3秒後、初期画面に戻ります。

イラストは、実物と異なる場合があります。

加熱のしくみ

加熱方法		加熱のしくみ	
レンジ	800～150W レンジ加熱	電波の作用で、食品の水分子が激しく衝突し合い摩擦熱を起こします。その結果、食品の表面と内部がほぼ同時に加熱されます。	■電波の性質 食品や水分には吸収。 陶器やガラスは透過。 金属には反射。
レンジ	300Wスチーム レンジ+スチーム加熱	水受皿底面に内蔵されたスチームヒーターを加熱してスチームを発生させ、電波とスチームで食品を加熱し、しっとりふっくら仕上げます。 メニュー例：豚ともやしの蒸し物	●スチームは、スタートして約40秒後に発生します。 ●調理時はスチームを発生させるため、ふた（ラップ）はしないで加熱します。
グリル	グリル（上段） ヒーター加熱	上ヒーターで加熱します。両面を焼く場合は裏返しが必要です。 メニュー例：トースト・切り身の焼き魚など	●加熱時間は、食品の分量が増えても電子レンジ調理ほど影響は大きくありません。様子を見ながら加熱してください。 ●脂が少ない魚は、焦げ色が付きにくくなります。
オーブン／発酵	オーブン（上段） ヒーター加熱	上ヒーターと下ヒーターで加熱します。 メニュー例：ハンバーグステーキ	●加熱中は庫内温度を保つため、ドアの開閉は控えめに。 ●加熱後は、焦がさないために、すぐに取り出します。 ●焼きムラが気になるときは、加熱途中で、食品の前後を入れ替えます。 ●「発酵」はスチームを使用しています。
オーブン／発酵	オーブン（下段） ヒーター加熱	上ヒーターと下ヒーターで加熱します。 メニュー例：シュークリーム・クッキー・グラタン・ホイル焼きなど	

自動調理メニュー 一覧

メニューに適した加熱方法と時間を自動でコントロール。
メニューに合わせたあたためやおいしい料理が作れます。

(水)：スチーム使用メニューです。
給水タンクに満水まで水を入れてください。➡ P.18

「1 あたため」ボタン➡ P.22
「2 飲み物」ボタン➡ P.28
「3 トースト（裏返し）」ボタン➡ P.80
「お好み温度加熱」ボタン➡ P.24

	メニュー番号	メニュー名		参照ページ	予熱
自動メニュー	4	ゆで葉果菜		P.32、101	－
	5	ゆで根菜		P.32	－
	6	グラタン		P.89	－
	7	チルドピザ		P.84	－
	8	一口とんかつ		P.98	－
	9	からあげ		P.99	－
	10	抹茶ブラウニー		P.64、65	－
	11	きなこスノーボール		P.62、63	－
	12	ごまスイートポテト		P.60、61	－
	13	スチームあたため (水)	スチームメニュー	P.22	－
	14	中華まんあたため※ (水)		P.28	－
	15	フライあたため (水)		P.30	－
	16	スチーム解凍 (水)		P.30	－
	17	さけのハーブ蒸し (水)		P.93	－
	18	あさりの酒蒸し (水)		P.91	－
	19	茶わん蒸し※ (水)		P.87	－
	20	赤飯 (水)		P.86	－
	21	蒸し焼きそば (水)		P.88	－
	22	きのこのサラダ (水)		P.100	－
	23	ホットポテトサラダ (水)		P.100	－
	24	焼きいも (水)		P.101	－
	25	スポンジケーキ (水)		P.77	あり
	26	チーズケーキ (水)		P.74	あり
	27	蒸しプリン (水)		P.70	－

※ 個数を選ぶ必要があります。

●お料理をするときは、記載の分量をお守りください。分量を変えると上手にできない場合があります。
●仕上がりは、食品の状態（大きさ、厚み、鮮度、野菜の季節、肉・魚の脂の多少、保存状態など）によって異なります。

あたためる（あたため／スチームあたため）

警告

直接「1 あたため」ボタンを押してあたためるときは

●100g未満の食品は45℃以上であたためない
赤外線センサーが検知できずに、発煙・発火するおそれがあります
「レンジ」ボタンで様子を見ながら加熱してください。➡ P.44

●粒入りスープはあたためない
具が飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります
ラップをして、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱してください。➡ P.44

●ふた、およびふた付きの容器は使用しない
容器にふたをして加熱すると、赤外線センサーが検知できずに、食品が発煙や発火するおそれがあります

■付属の角皿は使えません

スピーディーに

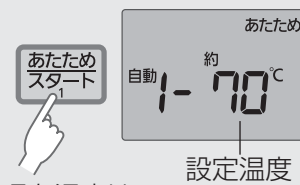
「1 あたため」

調理済みのおかずやごはんなどを、自動ですばやくあたためます。

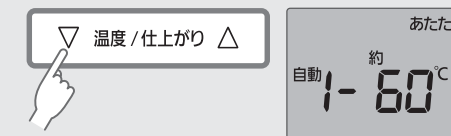
レンジ加熱

1 食品を入れる

●100～500gまで。（冷凍ごはんは300gまで）
●食品により、ラップをする。➡ P.27
●ラップをするときはゆったりと。（破裂の原因）
●市販の冷凍食品などの加工食品は、パッケージの指示に従う。
●スープやみそ汁はマグカップを使わない。（沸とうするおそれ）
●食品の分量に合った耐熱容器で。
●冷凍ごはんは耐熱性の平皿などにのせて加熱する。

2 「1 あたため」ボタンを押す

設定温度

●現在温度は
●約50秒後から表示します。
（短い時間で終了するときは、表示しない場合があります）
●0℃未満は表示しません。
●「1 あたため」ボタンを押すと設定温度が確認できます。（約3秒間）

■仕上がり温度を変えるとき
表示部の「℃」が点滅中（約14秒間）にボタンを押して変更できます。

●45～90℃まで。
工場出荷時の設定は70℃。
●温度の目安➡ P.24
●100gぐらいのごはん、冷凍ごはんは熱めに仕上がることがあります。
設定温度を60℃に下げて加熱してください。
●メモリー機能
55～75℃に設定した場合、その温度は記憶され、次回のあたため時に表示されます。

■加熱不足のときは追加加熱をする
取り出して混ぜたり、並べ替えなどをして「レンジ」ボタンの600Wで、様子を見ながら加熱します。
➡ P.44

「U50」の表示が出たら「取消」ボタンを押して「レンジ」ボタンの600Wで加熱してください。
（熱いのでやけどに注意）
「U50」について➡ P.55

上手にあたためるために P.26の「コツ」を必ず読んでください

タンクに満水まで水を入れる➡ P.18

スチームでしっとり

自動メニュー

「13 スチームあたため」

スチームで食品の乾燥を防いで、しっとり、ふっくらあたためます。

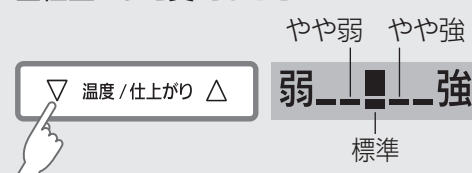
レンジ+スチーム加熱

1 食品を入れる

●100～500gまで。（冷凍ごはんは300gまで）
●ラップはしない。（ただし、冷凍ごはんはラップをしたままで加熱できます）
●市販の冷凍食品などの加工食品は、パッケージの指示に従う。
●異なる食品は同時にあたためられません。

2 自動メニュー「13」を選ぶ

●「スチームメニュー」ボタンでも選べます。

■仕上がりを変えるとき

●小さな切り身魚や小魚などは、脂の具合や形状によってはじけることがあるので、「やや弱」または「弱」で。
●スタート後も仕上がりの表示が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

3 スタートする

●残り時間は途中から表示します。
（短い時間で終了するときは、表示しない場合があります）
●「1 あたため」ボタンより、時間はやや長くかかります。

■加熱不足のときは追加加熱をする
表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19
表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは取り出して混ぜ、「レンジ」ボタンの300Wで加熱します。

「U50」の表示が出たら「取消」ボタンを押して「レンジ」ボタンの300Wスチームで加熱してください。
（熱いのでやけどに注意）
「U50」について➡ P.55

お願い
調理後、水受皿部（➡ P.13）に湯が残ることがあります。
水受皿部が十分に冷めてからふきんなどでふき取ってください。

次ページへつづく

お好み温度に（お好み温度加熱）

■付属の角皿は使えません

1 食品を入れる

●食品により、ラップをする。
➡ P.27
●食品の分量にあった耐熱容器で。

2 「お好み温度加熱」ボタンを押す

●工場出荷時は、ボタンを押すと40℃を表示します。

3 「温度/仕上がり」ボタンで温度を合わせる

●−10～90℃まで。
「温度／仕上がり」ボタンを押し続けても設定できます。

●**メモリー機能**
−10～75℃に設定した場合、その温度は記憶され、次回の「お好み温度加熱」ボタンを押したときに表示されます。

4 スタートする

●スタート後に温度変更はできません。

●設定温度が表示されます。
●現在温度は
・約50秒後から表示します。
（短い時間で終了するときは、表示しない場合があります）
・0℃未満は、現在温度を表示しません。
・「お好み温度加熱」ボタンを押すと設定温度が確認できます。
（約3秒間）

■食品とお好み温度の目安（5℃きざみで合わせられます）

⚠ 警告

🚫「お好み温度加熱」ボタンで加熱するときは

●**100g未満の食品は45℃以上であたためない**
赤外線センサーが検知できずに、発煙・発火するおそれがあります
「レンジ」ボタンで様子を見ながら加熱してください。➡ P.44

●**粒入りスープはあたためない**
具が飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります
ラップをして、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱してください。➡ P.44

●**ふた、およびふた付きの容器は使用しない**
容器にふたをして加熱すると、赤外線センサーが検知できずに、食品が発煙や発火するおそれがあります

※1 冷凍したカレーやシチューは、ラップをして「レンジ」ボタンの600Wで加熱後、混ぜてください。➡ P.44
※2 冷凍したベビーフードは、あたためられません。

あたためる　あたためるときの注意とコツ

■以下の食品をあたためるときは、
安全上、直接「1 あたため」ボタンを押さないでください（安全上のご注意➡ P.5～7、9）

食　品	加熱方法 または 注意事項
●少量や指定分量以外の食品 ●100g未満の食品（45℃以上に設定の場合） ●ふた・および、ふた付きの容器に入った食品 ➡ 赤外線センサーで正しく検知できず、加熱しすぎによる発煙・発火のおそれ ●油脂の多い液体（バター、生クリーム、オリーブオイルなど） ●粒入りのスープ ➡ 突然沸とうして飛び散るおそれ	●油脂の多い液体、粒入りスープはラップをして、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44 ●バターはラップをして、「レンジ」ボタンの500Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.104
牛乳、コーヒー、お茶、ジュース、水など ➡ 突然沸とうして飛び散るおそれ	「2 飲み物」ボタンで加熱する ➡ P.28
お酒 ➡ 突然沸とうして飛び散るおそれ	「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44
●割りほぐしていない卵、ゆで卵（殻付き・殻なし） ●ぎんなん、くりなど殻や膜のある食品 ●ふた・せんなどを閉めた容器、ビン、密閉状態の食品 ➡ 破裂によるけがのおそれ	●卵は割りほぐす ●殻・膜には割れ目を入れる ●ふた・せんは外す（レンジ用のふたはすき間をあける） 「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44
お弁当 ➡ 容器が変形するおそれ	ふたやラップを外し、ゆで卵・アルミケース・調味料は取り出す 「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44

■直接「1 あたため」ボタンを押すと上手にあたためられない食品

食　品	加熱方法 または 注意事項
中華まん ➡ 皮が固くなったり、具が熱くなりすぎたりします	自動メニューの「14 中華まんあたため」で加熱する ➡ P.28
フライ・天ぷら ➡ カリッとあたたまりません	自動メニューの「15 フライあたため」で加熱する ➡ P.30
クリームチーズ、アイスクリーム ➡ 溶けます	●「お好み温度加熱」ボタンを押し、「温度/仕上がり」ボタンを押して温度を合わせ、「お好み温度」機能で加熱する ➡ P.24
ベビーフード、介護食 ➡ 熱くなりすぎるおそれ	（同上）
パン ➡ 固くなります	●パンは、「レンジ」ボタンの600Wでも加熱できます ➡ P.44
500gを超える食品、 冷凍カレー、冷凍パン、 市販の冷凍食品・加工食品 ➡ うまくあたたまりません（加熱ムラ）	市販の食品はパッケージの指示に従う 「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44
乾干物・ポップコーン・冷凍ゆで野菜 ➡ 加熱しすぎになる	「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44
いかなどのはじけやすい食品	「レンジ」ボタンの300Wで様子を見ながら加熱する ➡ P.44

■あたためるときにコツが必要な食品

食　品	加熱方法 または コツ
カレー、シチュー	具がはじけるため、必ずラップをして深めの耐熱容器に入れ、85～90℃に設定する また加熱後、必ず混ぜる
たれのかかった食品	たれが飛び散るおそれがあるため、必ずラップをする
おかず、汁物	赤外線センサーをうまく検知させるため、広口で浅めの耐熱容器を使う
分量に合わない器に入れた食品	食品の分量に合った耐熱容器であたためる

■次の食品は、2品以上で同時にあたためないでください。
- ●分量や温度に差がある食品
- ●ごはんとカレーなど、仕上がり温度が異なる食品
- ●から揚げやしゅうまいなど、小さくて油を多く含む食品
- ●ソース・たれのかかった食品
- ●みそ汁やスープなどの汁物と、ごはんやおかずなどの食品
- ●1つが、300gを超える食品

■ラップをする／しないのコツ

○

●蒸し物
●冷凍した食品　など

●水分を逃がさずしっとりさせたい食品や、はじけやすい食品など。

- ●しゅうまいなどの蒸し物
- ●カレー・シチュー
- ●煮魚
- ●たれがかかった食品
- ●冷凍ごはん（お皿にのせる）
- ●冷凍食品（フライを除く）

※スチームを使ったあたためでも、カレー・シチューのあたため時にはラップをしてください。

×

●焼き物　●揚げ物
●いため物　●汁物　など

●水分を逃がしてパリッとさせたい食品や、十分に水分のある食品など。

- ●ごはん
- ●みそ汁・スープ※
- ●野菜いため
- ●焼きそば
- ●ハンバーグ
- ●焼き魚
- ●フライ・天ぷら
- ●肉じゃが

※粒入りのスープはラップをしてください。

ラップはできるだけ食品に添わせましょう
ラップが浮いていると、赤外線センサーが食品の温度をうまく検知できず、上手にあたためられないことがあります。
容器をゆったりとおおい、食品に添わせます。

ラップの重なりは下にしましょう
重なりを上にすると上手にあたたまりません。

あたためる（飲み物／中華まんあたため）

食品の量と
置きかたに
注意しましょう

■付属の角皿は使えません

⚠ 警告

突沸

飲み物を加熱しすぎない(突沸に注意)
加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります
●自動であたためる場合、必ず、本ページの記載に従い、「2 飲み物」ボタンで、杯数を合わせて加熱する。

牛乳やコーヒーなどを

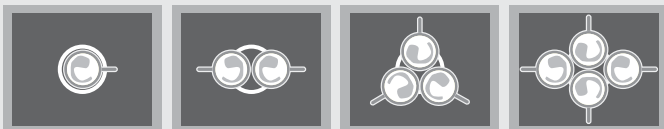
「2 飲み物」

牛乳、コーヒー、お茶、ジュース、水など

レンジ加熱

1 飲み物を置く

●広口で背の低い容器を使う。
●容器の8分目まで入れる。
●加熱の前後は、必ず混ぜる。
●2杯以上は、分量をそろえる。

■個数に合わせた置きかたがあります(中央に寄せて置く)

●容器を端に置かないでください。沸とうのおそれがあります。

2 「2 飲み物」ボタンを押して、杯数を合わせる

●「2 飲み物」ボタンでお酒はあたためられません。「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながらあたためてください。

■仕上がり温度を変えるとき

●35～70℃まで。工場出荷時の設定は60℃。
●飲み物の種類や、容器の形状によって仕上がりが変わるため、お好みに合わせて仕上がり温度を調節してください。
●スタート後も表示部の「℃」が点滅中(約14秒間)に、ボタンを押して仕上がり温度を変更できます。ただし、杯数設定の変更はできません。
●変えた温度は記憶され、次回のあたため時に表示します。杯数は記憶されませんので、そのつど設定してください。

3 スタートする

●現在温度は約50秒後から表示します。
「2 飲み物」ボタンを押すとメニュー番号と杯数を表示し、その後、設定温度が確認できます。(約3秒間ずつ表示)

■加熱不足のときは追加加熱をする
「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱します。
➡ P.44

「U50」の表示が出たら「取消」ボタンを押して「レンジ」ボタンの600Wで加熱してください。
(熱いのでやけどに注意)
「U50」について➡ P.55

水 タンクに満水まで水を入れる➡ P.18

中華まんをフワッとしっとり

自動メニュー
「14 中華まんあたため」

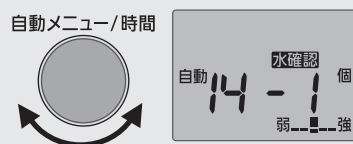
市販の中華まんを、フワッとしっとり仕上げます。

(加熱時間の目安　冷蔵4個：約8分、冷凍4個：約12分)

1 食品を入れる

●ふたやラップはしない。
●平皿にのせる。
●手作りの物はうまくあたたまりません。

■個数に合わせた置きかたがあります

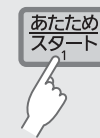
2 自動メニュー「14」を選び、個数を合わせる

●「スチームメニュー」ボタンでも選べます。
●冷蔵庫または、冷凍庫で保存した中華まんのあたために。
●分量は一度に1～4個まで。
●1個の重さ は70～120gまで。

3 種類や大きさ、重さに合わせて仕上がりを選ぶ(5段階)

●スタート後も仕上がりの表示が点滅中(約14秒間)に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

	弱	やや弱	標準	やや強	強
中華まん	—	—	小	中	大
目安重量			70～120g		
あんまん	小	中	大	—	—
目安重量	70～120g				

●室温の中華まん・あんまんは熱めに仕上がりますので、「仕上がり」ボタンで上表より1～2段階弱めに設定してください。
●70g未満や120gを超える中華まん・あんまんのあたためはうまくできません。「レンジ」300Wスチームで様子を見ながら加熱してください。

4 スタートする

■加熱不足のときは追加加熱をする
連続で加熱したときなど、ぬるめに仕上がることがあります。
加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中(6分間)に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅(6分間)が消えたときは、「レンジ」ボタンの300Wスチームで、様子を見ながら加熱します。

■手動であたためるとき
「レンジ」ボタンの300Wスチームで、加熱時間を合わせます。➡ P.45

あたためる 揚げ物 ／解凍する スチーム解凍

タンクに満水まで
水を入れる➡ P.18

フライや天ぷらをカリッと

自動メニュー

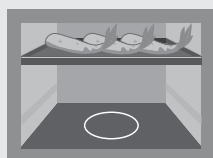
「15 フライあたため」

調理済みのフライや天ぷらなどを、サクッと揚げたてのようにあたためます。

角皿

ヒーター+スチーム加熱

（加熱時間の目安：約11分）

❶ 食品を入れる

（上段）

●分量は100～600gまで。
●ラップはしない。
●種類の違う食品を同時にあたためるときは、厚みと重さをそろえる。
●食品は角皿に直接のせる。（オーブンシートも使えます）

お願い

冷凍した揚げ物はあたためられません。

❷ 自動メニュー「15」を選ぶ

●「スチームメニュー」ボタンでも選べます。

❸ 食品の温度や重さに合わせて仕上がりを選ぶ（5段階）

●スタート後も仕上がりの表示が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

<table>
<tr><th></th><th>弱</th><th>やや弱</th><th>標準</th><th>やや強</th><th>強</th></tr>
<tr><td>室温</td><td colspan="2">100～200g</td><td>200～350g</td><td>350～600g</td><td>—</td></tr>
<tr><td>冷蔵庫で保存したとき</td><td>—</td><td colspan="2">100～200g</td><td>200～350g</td><td>350～600g</td></tr>
</table>

●かき揚げは焦げやすいので、必ず様子を見ながら加熱してください。
●冷蔵庫で保存した場合は、ぬるめに仕上がることがあります。様子を見ながら追加加熱してください。

❹ スタートする

●天ぷらなどの底面がべたつくときは、キッチンペーパーなどで油分を取ってください。

■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「グリル」ボタンで様子を見ながら加熱します。

■付属の角皿は使えません

タンクに満水まで
水を入れる➡ P.18

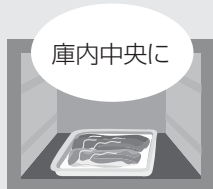
肉や魚を解凍する

「16 スチーム解凍」

冷凍庫で保存していた肉や魚を、スピーディーに自動で解凍します。

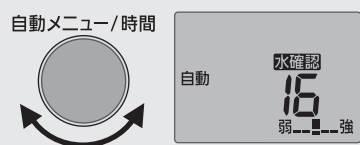
レンジ+スチーム加熱

冷凍庫から出してすぐに解凍してください。

❶ 食品を入れる

●発泡スチロールのトレーのまま入れる。
●ラップはしない。
●トレーがなければ、耐熱性の平皿で。
●分量は100～500gまで。
●100g、500g、さしみは仕上がりを変えます。

	仕上がり
100g	やや弱
500g	やや強
さしみ	弱

●肉の細切り、いかに切り目を入れるなど包丁で切れる固さにするときは「弱」で解凍してください。
●薄い・細い部分にアルミホイルを巻くと変色や煮えを防ぐことができます。

❷ 自動メニュー「16」を選ぶ

●「スチームメニュー」ボタンでも選べます。
●形状や開始温度によって、部分的に煮えることがあります。

■仕上がりを変えるとき（5段階）

●スタート後も、仕上がりの表示が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

❸ スタートする

■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「レンジ」ボタンの150Wで様子を見ながら加熱します。

■手動で解凍するとき

「レンジ」ボタンの150Wで加熱時間を合わせる。➡ P.44

「U50」の表示が出たら
「取消」ボタンを押して「レンジ」ボタンの150Wで解凍してください。
（熱いのでやけどに注意）
「U50」について➡ P.55

スチーム解凍では、赤外線センサーをうまく働かせるために、庫内は十分に冷まし、水滴などが付いているときはふき取ってください

■まず上手な冷凍から!

●新鮮な食材を選びましょう。
●薄く（3cm以内）、平たく、重ねずに厚みをそろえてください。
●1回分ずつ（約300gまで）に分けてください。
●ラップでしっかり密封してください。

■次のような食品は、上手に解凍できません。

●冷凍庫から出して長い間放置した食品。
●冷凍庫から冷蔵庫へ移した食品。
●分量が100g未満の食品。
➡「レンジ」ボタンの150Wで様子を見ながら解凍します。➡ P.44
●ゆでて冷凍した野菜。
➡「レンジ」ボタンの600Wで時間を合わせて解凍します。➡ P.44

ゆでる 自動メニュー

■付属の角皿は使えません

葉果菜を

自動メニュー
「4 ゆで葉果菜」

ほうれん草、ブロッコリーなどの葉果菜をゆでます。

レンジ加熱

〈葉菜〉100～500gまで（ほうれん草や小松菜などは300gまで）

●ほうれん草、小松菜

- 半分くらいの長さ（皿に入る長さ）に切り、葉と茎を交互に重ねる
- 太い茎には十文字に切り込みを入れる

※小松菜など、茎のしっかりした葉菜は仕上がり「強」に。

➡ 加熱後、流水にさらし、アクを取る。

●キャベツ

- 固い芯を取る
- 大きさをそろえて切る

●グリーンアスパラガス

- 穂先と根元を交互に重ねる

➡ 加熱後、手早く冷水にとる。

耐熱性の平皿に並べて

皿からはみ出さないようにラップをかける

●ラップは容器とのすき間があかないようにゆったりと包み込む

〈果花菜〉100～500gまで

●なす、かぼちゃ

- 大きさをそろえて切り、塩水につける

- 大きさをそろえてやや厚めに切る

※かぼちゃ500gは仕上がり「強」に。

●ブロッコリー、カリフラワー

- 小房に分け、塩水につける

※ブロッコリー、カリフラワー500gは仕上がり「強」に。

小さめの耐熱性の平皿に並べてラップをかける

（重なってもOK）

根菜を

自動メニュー
「5 ゆで根菜」

じゃがいも、大根などの根菜をゆでます。

レンジ加熱

〈根菜〉100g ～1kgまで（にんじん、大根は500gまで）

➡ 加熱後は、ムラ解消のため約5分蒸らしてください。

●じゃがいも、さつまいも、さといも

- そのまま洗って使う
- 切って使うときは、皮をむき大きさをそろえる

●にんじん

- 輪切り、いちょう切りに

●大根

- 厚さ2～3cmの輪切りに

耐熱性の平皿に並べて

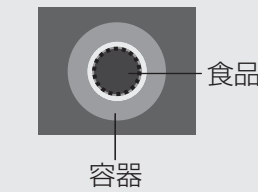
ラップをかける（重ねないで皿にのせる）

（切って使うとき）

耐熱性の平皿に並べて

ラップをかける

❶ 食品を入れる

（食品の置きかた）

●食品は底面のイラストの上に置く。

●100g未満のとき、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱する。
➡ P.44

❷ 自動メニュー「4」または「5」を選ぶ

手順❸へ

■仕上がりを変えるとき（3段階）

●スタート後も、仕上がりの表示が点滅中（約14秒間）に、ボタンを押して仕上がりを変更できます。

●季節や野菜の状態により仕上がりが異なります。

❸ スタートする

根菜は、加熱後約5分蒸らしてください。（ムラ解消のため）

■加熱不足のときは追加加熱をする

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱します。
追加加熱について➡ P.19

●取り出すときは皿が熱くなっているので、ふきんなどを使って、取り出してください。

●アクの強い野菜は、加熱前や加熱後、水にさらしてアク抜きをしてください。

●彩りをよくしたいときは、加熱後流水にさらして色止めをしてください。

⚠ 警告

●ふた、およびふた付きの容器は使用しない
容器にふたをして加熱すると、赤外線センサーが検知できずに、食品が発煙や発火するおそれがあります

●次の場合、自動で加熱しない
- 100g未満の野菜

発煙や発火のおそれがあります
- 薄く切った物、小さく切った物（にんじんやミックスベジタブルなど）

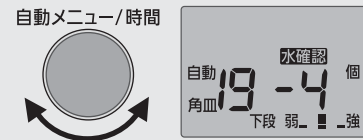
火花が出て焦げることがあります
➡「レンジ」ボタンで様子を見ながら加熱してください。

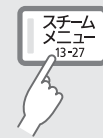
自動メニューで調理する

■自動メニューの基本的な使いかた

予熱なしメニュー
「自動メニュー 4〜24、27」

（例 自動メニュー:「19 茶わん蒸し」4個のとき）

❶ メニュー番号や個数などを選ぶ

●茶わん蒸しは個数を選びます。

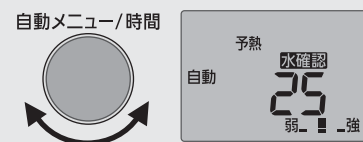
※「13〜24, 27」は、
「スチームメニュー」ボタンを押しても選べます。

■仕上がりを変えるとき

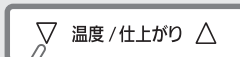
ボタンを押して3または5段階に調整できます。
スタート後も仕上がりの表示が点滅中(約14秒間)に、
ボタンを押して仕上がりを変更できます。

❷ スタートする

予熱ありメニュー
「自動メニュー 25、26」

（例 自動メニュー:「25 スポンジケーキ」のとき）

❶ メニュー番号を選ぶ

※「スチームメニュー」
ボタンを押しても
選べます。

■仕上がりを変えるとき

ボタンを押して3段階に調整
できます。
スタート後も仕上がりの表示が
点滅中(約14秒間)に、ボタンを
押して仕上がりを変更できます。

❷ 予熱をスタートする
（角皿・食品を入れずに庫内をあたためます）

●予熱スタートから約50分間予熱を保持します。

予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。

（ピーピーと5回鳴って予熱完了）

「予熱完」と表示されます

ブザー音設定が「OFF」のときは、
予熱完了ブザーは鳴りません。
各メニューの予熱時間を参考に
予熱完了の表示をご確認ください。
ブザー音設定について➡ P.15

❸ 予熱が完了したら、食品を入れ
スタートする

レンジで加熱する

■レンジの出力を使い分けましょう

■付属の角皿は使えません

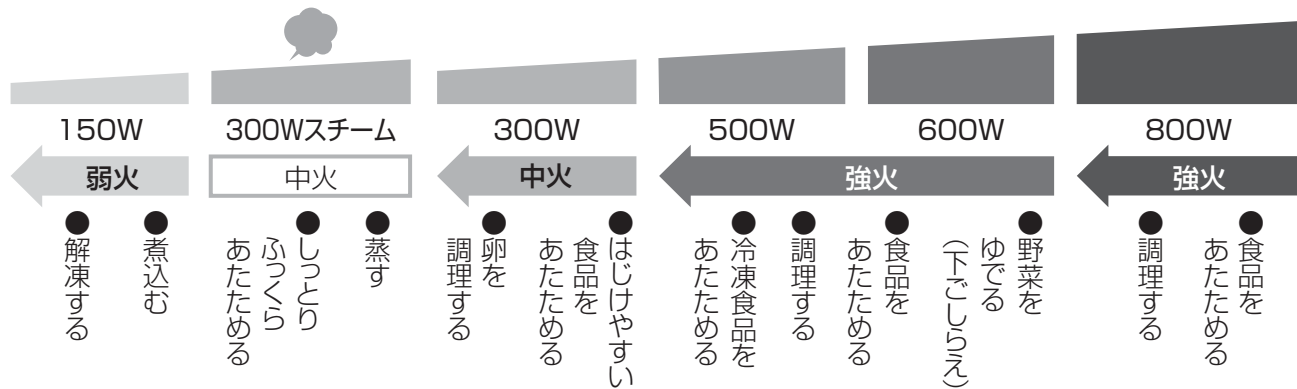
■出力ごとの最大設定時間

800W	6分
600～300W	30分
150W	300分
300Wスチーム	15分

●加熱時間の目安➡ P.44

⚠ 警告

食品・飲み物は加熱しすぎない

発火や発煙、やけどのおそれがあります
飲み物は、加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります
設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱してください。

レンジ

「800～150W」

あたためなど、
自分で出力や時間を
設定して、加熱します。

レンジ加熱

タンクに満水まで
水を入れる➡ P.18

「300Wスチーム」

酒蒸しなど、レンジ加熱に
スチームを足して、
しっとりと加熱します。

レンジ+スチーム加熱

❶ 食品を入れる

●食品により、ふたまたは
ラップが必要。
➡ P.27、44

●「300Wスチーム」は
ラップをしない。

❷ 「レンジ」ボタンを押して、出力を選ぶ

●押すごとに出力表示が切り換わります。
800W→600W→500W→
300W→300Wスチーム→150W

❸ 時間を合わせる

❹ スタートする

■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「レンジ」ボタンで様子を見ながら加熱します。

強火と弱火を
組み合わせて

「連動調理」

かぼちゃの煮物など、
最初に強火でひと煮たちさせ、弱火で煮込む
料理に使います。

レンジ加熱

（例：600Wで10分→300Wで30分）

❶ 食品を入れる

●食品により、ふたや落としぶた、
ラップが必要。

❷ 「レンジ」ボタンを押して、出力を選ぶ

●800～150Wで設定が可能です。
➡ 上記参照

※「300Wスチーム」からの
設定はできません。

❸ 時間を合わせる

●連動調理も最大設定時間は
上記と変わりません。

手順❹へ

❹ 出力を選ぶ

●300W、300Wスチーム、150Wで
設定が可能です。

❺ 時間を合わせる

❻ スタートする

（自動的に300Wに
切り替わります）

■加熱不足のときは追加加熱をする
➡ 上記参照

オーブンで調理する （オーブン）

予熱ありで

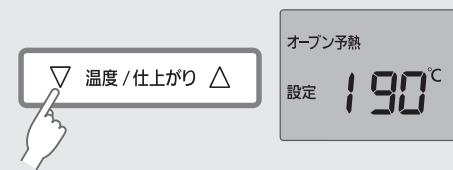
「オーブン予熱あり」

パンやお菓子などは、
庫内をあらかじめ
あたためてから、食品を
入れて焼き上げます。

角皿

ヒーター加熱

❶「オーブン/発酵」ボタンを押す

●角皿や食品を入れて予熱すると焼き上がりが悪くなります。

❷ 温度を合わせる

▽ 温度/仕上がり △

オーブン予熱 設定 190℃

●100～250℃まで。

庫内が熱いとき（オーブンを連続で使うときや庫内が110℃以上のとき）は、電気部品保護のため、220℃以上の設定はできません。

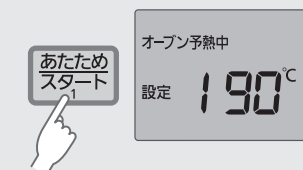
●加熱中も温度が変えられます。

❸ 予熱をスタートする

（角皿・食品を入れずに庫内をあたためます）

予熱完了へ

あたため スタート

オーブン予熱中 設定 190℃

●スタート後、「オーブン/発酵」ボタンを押すと庫内が100℃以上であれば現在温度が表示されます。（約3秒間）
100℃以下のときは「- --」と表示されます。
●予熱スタートから約50分間予熱を保持します。

予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。

❹ 予熱が完了したら食品を入れる

（ピーピーと5回鳴って予熱完了）

「予熱完」と表示されます

（上段・下段）

ブザー音設定が「OFF」のときは、予熱完了ブザーは鳴りません。
各メニューの予熱時間を参考に予熱完了の表示をご確認ください。
ブザー音設定について➡ P.15

※本書レシピ以外のメニューで予熱をする場合は、予熱完了の表示にご注意ください。
オーブン予熱時間の目安➡ P.45

❺ 時間を合わせる

●最大設定時間　120分

●スタート後、「オーブン/発酵」ボタンを押すと設定温度が確認できます。（約3秒間）

❻ スタートする

お願い

加熱後、ファンがまわって電気部品を冷却するため、最大約15分間は電源プラグを抜かないでください。
➡ P.15

■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「オーブン/発酵」ボタンの予熱なしで温度、時間を設定し、様子を見ながら加熱します。

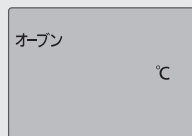
オーブンで調理する （オーブン）

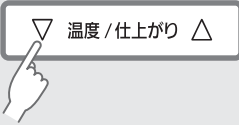
予熱なしで

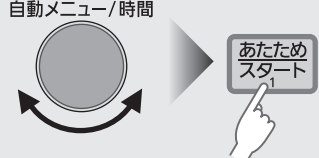
オーブン/発酵

「オーブン予熱なし」

始めから食品を入れて
予熱なしで焼き上げます。

角皿

ヒーター加熱

1 食品を入れる

（上段・下段）

2 「オーブン/発酵」ボタンを押す

オーブン ℃

3 温度を合わせる

●100～250℃まで。

庫内が熱いとき（オーブンを
連続で使うときや庫内が
110℃以上のとき）は、
電気部品保護のため、
220℃以上の設定は
できません。

●加熱中も温度が変えられます。

4 時間を合わせ、スタートする

●最大設定時間　120分

●スタート後、「オーブン/発酵」ボタンを押すと設定温度が確認できます。（約3秒間）

お願い

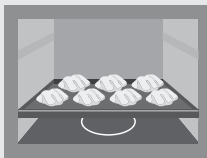
加熱後、ファンがまわって電気部品を
冷却するため、最大約15分間は、
電源プラグを抜かないでください。
➡ P.15

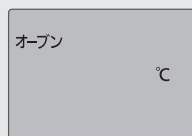
■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中
（6分間）に追加時間を合わせて、
スタートします。
追加加熱について➡ P.19

タンクに満水まで
水を入れる➡ P.18

スチームを使って
発酵させる

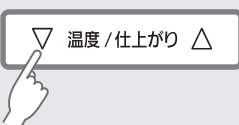
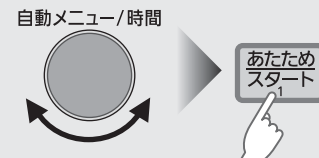
「オーブン35・40℃」

スチームの効果で、
霧吹きやラップを
しなくても発酵させる
ことができます。

角皿

ヒーター+スチーム加熱

1 食品を入れる

（上段・下段）

2 「オーブン/発酵」ボタンを押す

●35℃に設定したとき
室温が35℃に近かったり、35℃より高い場合（夏場など）は、
スチームが十分に出ないことがあります。
様子を見ながら霧吹きをしてください。

3 35℃または40℃に温度を合わせる

●発酵中は、温度変更
できません。

4 時間を合わせ、スタートする

●最大設定時間　120分

●冬場など室温が低いときは、
長めに設定し、生地の温度を
はかりながら発酵させて
ください。

●食品や室温などにより、
庫内温度が変わるため様子を
見ながら発酵の温度や時間を
調節したり、霧吹きをして
ください。

●スタート後、設定温度の確認が
できます。 ➡ 上記参照

■発酵不足のときは追加発酵をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中
（6分間）に追加時間を合わせて、
スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えた
ときは、「オーブン/発酵」ボタンの
予熱なしで温度、時間を設定し、
様子を見ながら加熱します。

●発酵中、庫内の様子を見るときは、
「1 あたため・スタート」ボタンを
長押しすると10秒間庫内灯がつきます。
●発酵温度を保持するために、
庫内灯は消灯しています。

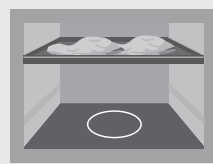
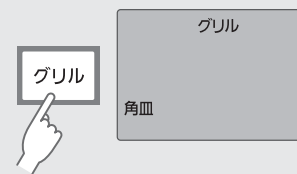
グリルで焼く グリル

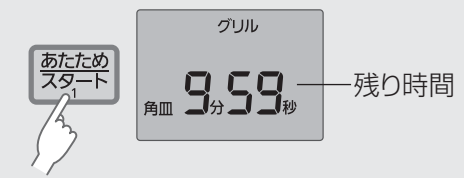
魚などを
焼く

「グリル」

トーストを焼くときなど、裏返して片面ずつ焼きます。
また、オーブンメニューに焼き色を追加したいときなどに便利です。

❶ 食品を入れる

（上段）

❷ 「グリル」ボタンを押す

❸ 時間を合わせる

●最大設定時間　30分

❹ スタートする

■加熱不足のときは追加加熱をする

加熱終了後、表示部の「秒」が点滅中（6分間）に追加時間を合わせて、スタートします。
追加加熱について➡ P.19

表示部の「秒」の点滅（6分間）が消えたときは、「グリル」ボタンで様子を見ながら加熱します。

お願い

加熱後、ファンがまわって電気部品を冷却するため、最大約15分間は電源プラグを抜かないでください。➡ P.15

手動で加熱するとき

●自分で時間などを合わせて加熱するときの設定温度・時間の目安です。

レンジ（あたため）

レンジ 出力切換　2度押す　「600W」

種類	メニュー名	分量	設定時間 レンジ600W	ラップ ふた
室温・冷蔵	冷やごはん	1杯(150g)	約50秒～1分	ー
	チャーハン	1人分(250g)	約2分30秒	ー
	どんぶり物	1人分(350g)	約3～5分	有
	みそ汁	1杯(150ml)	約1分30秒	ー
	カレー・シチュー	1人分(300g)	約2分30秒	有
	ポタージュスープ	1杯(180ml)	約1分～1分30秒	ー
	粒入りスープ	1杯(180ml)	約1分～1分30秒	有
	煮魚	1切れ(100g)	約1分	有
	野菜の煮物	1人分(150g)	約1分30秒	ー
	焼き魚	1切れ(80g)	約50秒	ー
	ハンバーグ	1個(90g)	約1分～1分20秒	ー
	野菜いため	1人分(200g)	約2分～2分30秒	ー
	スパゲティ・焼きそば	1人分(250g)	約3～4分	ー
	ハンバーガー	1個(100g)	約30～40秒	ー
	バターロールなど	1個(30g)	約10秒	ー
	牛乳	1杯(200ml)	約1分40秒	ー
	コーヒー	1杯(150ml)	約1分～1分30秒	ー
	お酒	1本(180ml)	約1分	ー
	さくら干し	1枚(35g)	約30～40秒	ー
	お弁当	500g	約1分30秒～2分	ー
	コロッケ	1個(100g)	約20～30秒	ー
冷凍	ごはん（固まり）	1杯分(150g)	約2～3分	有
	ピラフ（パラパラの物）	1人分(250g)	約4～5分	有
	カレー・シチュー	1人分(300g)	約8～10分	有
	ポタージュスープ	1人分(300g)	約4分30秒～5分	有
	ハンバーグ	1個(90g)	約3～4分	有
	しゅうまい	12個(170g)	約3分30秒	有
	お好み焼き	1袋(300g)	約7～9分	ー
	フライ（揚げて冷凍した物）	3個(80g)	約1分～1分30秒	ー
	ホットケーキ	1枚(60g)	約30秒～1分	ー
	バターロールなど	1個(30g)	約20～30秒	ー
	ミックスベジタブル	100g	約2分～2分30秒	有
	さやいんげん	100g	約2分30秒～3分	有
	さといも	100g	約3分～3分30秒	有

- 食品の分量を2倍にした場合は、加熱時間を2倍弱に合わせます。
- いか・えびなどは、「レンジ」ボタンの300Wで様子を見ながらあたためてください。
- パンのあたためは、時間がたつと固くなるので食べる直前に。
- コーヒーの設定時間は、加熱前の温度が室温（約20～25℃）のときの時間です。
- 冷凍カレー・シチューのあたためは、こびり付きを防ぐため途中で混ぜてください。
- ポップコーン、冷凍たこやき（レンジ用）はパッケージの加熱方法に従ってください。
- 冷凍食品は、冷凍庫から出して時間がたった場合（温度が上がった食品）は、設定時間を控えめに。

レンジ（解凍）

レンジ 出力切換　6度押す　「150W」

素材名	分量	設定時間 レンジ150W	ラップ ふた
ひき肉	300g	約5～8分	ー
薄切り肉	300g	約5～8分	ー
厚切り肉	300g	約3～6分	ー
鶏もも肉（骨なし）	200g	約3～6分	ー
鶏もも肉（骨付き）	200g	約4～7分	ー
えび	10尾（約200g）	約1～3分	ー
いか（ロール）	100g	約1～2分	ー
まぐろ（ブロック）	200g	約2～4分	ー
一尾魚	1尾(約300g)	約3～5分	ー
切り身魚	1切れ（約100g）	約1～2分	ー

- 冷凍庫から出して時間のたった（温度が上がった）食品は、設定時間を控えめにしてください。

レンジ（野菜の下ごしらえ）

レンジ 出力切換　2度押す　「600W」

素材名	分量	設定時間 レンジ600W	加熱前 アク抜き	加熱後 色止め
ほうれん草	200g	約3～4分	ー	要
キャベツ	100g	約1～2分	ー	ー
小松菜	200g	約3分30秒～4分30秒	ー	要
チンゲン菜	200g	約3分30秒～4分30秒	ー	要
もやし	100g	約1分～1分30秒	ー	ー
グリーンアスパラガス	100g	約1分30秒～2分	ー	要
なす	100g	約1～2分	要	要
ブロッコリー	100g	約1～2分	要	要
さやいんげん	100g	約1分30秒	ー	要
かぼちゃ	200g	約2～3分	ー	ー
じゃがいも	1個(150g)	約3～4分	ー	ー
さつまいも	1本(200g)	約4～5分	ー	ー
さといも	5個(200g)	約4～5分	ー	ー
にんじん	100g	約1～2分	ー	ー

- アク抜き…加熱前水にさらす。
- 色止め…加熱後流水にさらす。

レンジ（冷凍した野菜の下ごしらえ）

レンジ 出力切換　2度押す　「600W」

素材名	分量	設定時間 レンジ600W	ラップ ふた
ミックスベジタブル	100g	約1分40秒	ー
さやいんげん	100g	約2分	ー

- あとで調理しやすいように、氷が溶ける程度まで解凍してください。
- 大きさがまちまちの場合は、設定時間を控えめにして、解凍できた食品から取り出します。

警告

食品・飲み物は加熱しすぎない

発火や発煙、やけどのおそれがあります

飲み物は、加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります

●設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱してください。

注意

お弁当をあたためるときはふたやラップを外し、ゆで卵やアルミケース、調味料類も取り出す

火花が出たり、破裂によるけが、やけどのおそれがあります

300Wスチーム（あたため）

レンジ 出力切換　5度押す　「300Wスチーム」

「レンジ」ボタンの300Wを使用しています。

水分を補い、しっとり・ふっくらあたためたいときや、固くなりやすいおかずのあたためにおすすめです。（ラップなし）

メニュー名	分量	設定時間 300Wスチーム
冷やごはん	1杯(150g)	約2分30秒～3分
しゅうまい	8個(150g)	約3分30秒～4分
まんじゅう	1個(60g)	約50秒～1分20秒
焼き魚	1切れ(80g)	約2分～2分30秒
煮魚	1切れ(100g)	約2分～2分30秒
ハンバーグ	1個(90g)	約3分～3分30秒
焼きとり	4本(100g)	約2分～2分30秒
うなぎのかば焼き	100g	約2分～2分30秒
とんかつ	1枚(150g)	約2分30秒～3分
ひじきの煮物	100g	約2分～2分30秒
総菜パン	1個(130g)	約1～2分
ハンバーガー	1個(100g)	約1～2分
バターロールなど	1個(30g)	約50秒
	3個(90g)	約1分～1分30秒

メニュー名	分量	設定時間 300Wスチーム
冷蔵中華まん（1個75g）	1個(75g)	約1分50秒～2分20秒
	2個(150g)	約2分40秒～3分40秒
	3個(225g)	約4～5分
	4個(300g)	約5分～6分30秒
冷凍中華まん（1個75g）	1個(75g)	約3分～3分30秒
	2個(150g)	約4分30秒～5分30秒
	3個(225g)	約6分30秒～7分30秒
	4個(300g)	約7分30秒～9分30秒
冷凍しゅうまい	12個(170g)	約6分30秒～7分30秒
冷凍焼きおにぎり	2個(100g)	約3～4分
冷凍ホットケーキ	1枚(60g)	約1分30秒～2分

オーブン

オーブン /発酵

メニュー名	標準分量	付属品と棚位置	予熱	設定時間 オーブン	備考
ローストビーフ（もも肉）	800g×1個	角皿下段	有	220℃　約30～40分	加熱後、アルミホイルに包み15～30分おいて蒸らす
骨付き鶏もも肉	200g×4本		有	220℃　約30～40分	アルミホイルを敷く
マドレーヌ	直径7cm 約12個		有	180℃　約10～15分	ー

オーブン予熱時間の目安：　150℃　約9分　160℃　約9分　170℃　約10分　180℃　約11分　190℃　約11分　200℃　約12分　210℃　約15分　220℃　約16分　230℃　約18分　240℃　約20分　250℃　約22分

骨付き鶏もも肉の焼きかた

関節から下の足の骨を取り、火の通りをよくするために、骨に沿って根元まで肉を切り開く。

※材料や作りかたを掲載していないメニューがあります。お手持ちの料理本と上の表を参考にして作ってください。

※角皿が汚れにくいアルミホイルの敷きかた➡ P.97

お手入れする

⚠ 警告

●お手入れ時、電源プラグは抜く
感電のおそれがあります
●庫内が冷めてからお手入れする
やけどやけがのおそれがあります

⚠ 注意

庫内に付着した油や食品カスはふき取る
そのまま加熱すると発火や発煙の原因になります
必ず庫内が冷めてからふき取ってください。

■次の物は、使わないでください。
（傷が付いたり、色がはげたりします）

✕ ・シンナー・ベンジン
・住宅・家具用合成洗剤
（アルカリ性）

✕ ・ガラスクリーナー
・スプレー式の洗剤

✕ ・クレンザー

■洗剤や食品カスを、すき間やパンチング穴、赤外線センサー取り付け部（庫内右上）に入れないでください。
（故障の原因になります）

使うたびに

■角皿　柔らかいスポンジで、汚れを落とす

使用後、台所用洗剤（中性）で洗ってください。

※周囲の溝は念入りに。
汚れたまま加熱するとにおいの原因になります。
※汚れが取れにくい場合のみ、
メラミンフォームのスポンジ（洗剤を使わないタイプの白いスポンジ）でこすってください。

たわし

スポンジ
ナイロン面

金属たわし

左記のたわしなどは角皿を傷付けるため使わないでください。スポンジの柔らかい面を使ってやさしくお手入れすることをおすすめします。

使うたびに

■庫内　固く絞ったぬれぶきんで、水ぶきする

付着した油や食品・水分はすぐにふき取ってください。さびの原因になります。
スチームを効率よく使用できるように、機密性の高い設計になっているため、スチームを使わないときも調理後、庫内（側面・底面）に水滴が付着します。
冷めてから、そのつど、ふきんなどでふき取ってください。
汚れがひどい場合は、台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませてふき取ります。

- 天井に食品カスなどの固形物が付着した場合はぬれぶきんで軽くふき取ります。
- 底面のひどい汚れはクリームクレンザーでふき取り、その後ぬれぶきんでふいてください。

●庫内奥面右上部にある温度センサーに触れないでください。➡ P.13
（センサーが曲がると正しい温度が検知できなくなります）
●庫内や周囲のパッキン部を強くこすらないでください。
（庫内のフッ素加工がはがれ、効果の低下や、パッキン部のはがれの原因になります）
●底面に水をかけたり、衝撃を与えたりしないでください。（セラミックガラス製なので割れるおそれがあります）
●においが気になるときは、お手入れの「29 脱臭」をしてください。➡ P.48

使うたびに

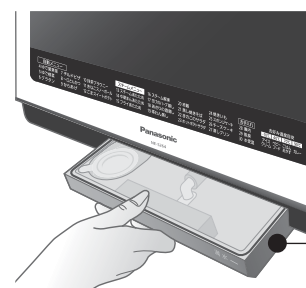
■外まわり　柔らかい布で、水ぶきする

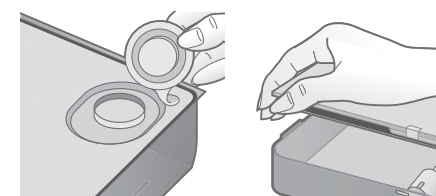
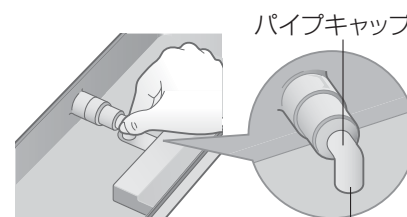
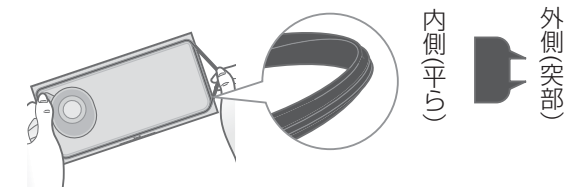
付着した油や食品はすぐにふき取ってください。
汚れがひどい場合は、台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませてふき取ります。

●ドアの内側・外側・ハンドル部
水ぶきのあと、柔らかい布でからぶきしてください。

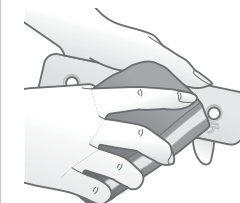
水アカ、カビなどの発生を抑えるために週1回

■給水タンク　柔らかいスポンジで水洗いする

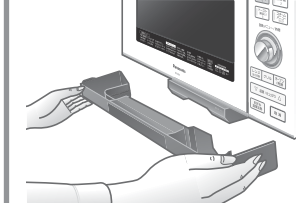
洗剤で洗うと、においの原因になります。

給水タンク出し入れ口は、柔らかい布で水ぶきし、ひどい汚れは薄めた洗剤（中性）でふき取る。

●食器乾燥機、食器洗い乾燥機は、使わないでください。
（変形や破損、シールのはがれの原因になります）

給水ふた　ふた
それぞれのふたは、しっかり閉める。
（水漏れの原因になります）

パイプキャップ
●外しにくいとき
左右にふりながら外してください。
●取り付けるとき
上記イラストのように下向きに取り付けてください。
（向きを変えると、水を最後まで吸い上げることができません）

パッキンゴム
ゴムの内側と外側を、正しく取り付ける。
（間違えると、水漏れやふたが閉まらない原因になります）

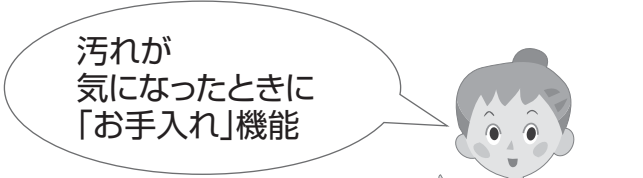
使うたびに

■セラミックカバー　水洗いする

※陶器製です。
（落とすと割れるのでご注意ください）
●汚れたままでヒーター調理をすると汚れが焼き付いて取れにくいため、まめなお手入れをおすすめします。
●ひどい汚れには、クリームクレンザー、漂白剤が使えます。

汚れてきたら

■クリーントレー　スポンジで水洗いする

●食器乾燥機や食器洗い乾燥機は、使わないでください。
（変形の原因になります）

次ページへつづく

お手入れする (お手入れ)

汚れてきたら

タンクに満水まで水を入れる➡ P.18

「28 庫内」

スチームで庫内の汚れを浮かせて、落としやすくします。

(目安時間　約30分)

スチーム加熱

庫内のにおいが気になるときに

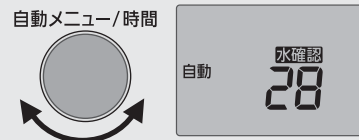
「29 脱臭」

庫内のにおいの原因(汚れなど)を焼き切って脱臭します。
脱臭するときは、しっかり換気をしてください。

(目安時間　約20分)

ヒーター加熱

お手入れ前に、角皿、セラミックカバーを取り出し、庫内の汚れをふき取っておく。

❶ お手入れの番号を選ぶ

❷ スタートする

「庫内」
終了後、電源プラグを抜き、庫内の奥面や側面などの浮き出た汚れをふき取ってください。

「脱臭」では
ヒーターを使用しているため終了後、本体や庫内が熱くなっています。お気を付けください。

お願い
加熱後、ファンがまわって電気部品を冷却するため、最大約15分間は電源プラグを抜かないでください。➡ P.15

汚れてきたら

「30 水受皿」

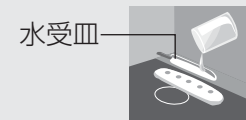
市販の洗浄用クエン酸※を水に溶かして水受皿の水アカなどを取ります。

(目安時間　約30分)

※別売品でクエン酸をご紹介しています➡ P.11

ヒーター+スチーム加熱

❶ 水にクエン酸を混ぜて溶かす

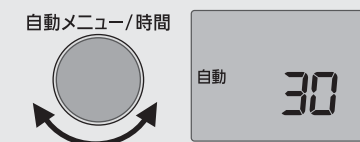
❷ ❶を水受皿にあふれない程度に注ぎ、セラミックカバーを戻す

- あふれさせると、庫内底面のパッキンが傷むことがあります。

❸ お手入れ「30」を選ぶ

手順❹へ

❹ スタートする

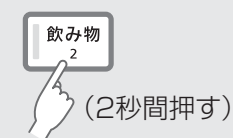
❺ 終了後、セラミックカバーを水洗いし、すみやかに水受皿に残った湯をふき取る

- 時間をおくと、フッ素コートが傷むことがあります。
- 強くこすらないでください。フッ素コートがはがれる原因になります。
  水受皿のお手入れには、クレンザー・漂白剤などは使用しないでください。

水を抜きたいとき

給水タンクから水受皿までの給水経路に残るスチーム用の水を抜くことができます。

❶ 給水タンクを取り出す

❷ 排水する

(2秒間押す)

ノズルから排水されます

❸ 水受皿に排水された水をふき取る

- 3回まで連続使用できます。

お手入れする(お手入れ)

よくあるお問い合わせ

	質問	答え
レンジ	アースは必要?	●アースは確実に取り付けてください。➡ P.4 電源コンセントにアース端子がないときは、アース工事が必要です。 特に、湿気の多い場所や水けのある場所では、アース工事が法律で義務付けられています。➡ P.10 アース端子がない場合、アース線の長さが足りないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
レンジ	設置のとき、あまりすき間をあけられないが、大丈夫? (例) 上面があけられない	●安全にご使用いただくために、本体上面、壁とは、下表以上の距離を確保してください。
レンジ	初めて使用するときに、カラ焼きは必要?	●必要ありません。そのままご使用ください。 においや煙が気になる場合は、しっかり換気を行いながら、脱臭をしてください。 ➡ P.48
調理	おもちやトーストは焼ける?	●おもち　「グリル」で焼くことができます。➡ P.104 ●トースト　「3 トースト」ボタンで焼くことができます。➡ P.80
調理	オーブン調理で表面をもう少し焦がしたい	●「グリル」で焼くことができます。➡ P.42
調理	トーストの途中で設定が取り消された	●最初のブザーが鳴って6分以内に裏返してください。 6分間に操作をしないと設定が取り消され、初期画面に戻ります。 設定が取り消されたときは、手動の加熱方法で様子を見ながら加熱してください。 ➡ P.80
使いかた	オーブンの予熱中庫内灯がつかない	●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
使いかた	給水タンクから水受皿までの水を抜きたい	●給水タンクを取り出し、「2 飲み物」ボタンを2秒間押します。 ノズルから排水されます。お手入れのしかた➡ P.48
使いかた	「M」表示って何?	●店頭で実演するためのモードのことです。店頭用であるため加熱できません。 「M」表示の解除方法➡ P.14
使いかた	タンクに水が入っているのに 水確認 を表示する	●タンクへの給水忘れを防ぐために、スチーム使用のメニューを選ぶと、表示部に「水確認」を点滅表示します。 タンクに水が入っていても表示します。 加熱をスタートすると表示は消えます。

場所	上方	左方	右方	前方	後方	下方
離隔距離(cm)	10	4.5	4.5	(開放)	0	0

うまく仕上がらない

あたため

■直接「1 あたため」ボタンを押してあたためるとき

症状	対処
熱くならない	●食品が金属容器・アルミホイルなどで、おおわれていませんか。 ●陶器・ガラス・プラスチック製のふたを使っていませんか。 ●もう少し加熱したい場合は、「レンジ」ボタンの600Wで時間を合わせて追加加熱してください。➡ P.37 ●冷凍したカレーは自動ではうまくあたためられません。 ラップをして「レンジ」ボタンの600Wで時間を合わせて加熱してください。 ➡ P.44
あたためるとたれが飛び散る	●深めの耐熱容器に入れて、ラップをしてあたためてください。 ●たれは加熱後にかけましょう。
熱すぎる	●あたためる分量が少なすぎませんか。100g以上にしてください。 ●深さに対してできるだけ口が広い容器をお使いください。 赤外線センサーをうまく働かせるためです。
ごはんが熱すぎる	●100gぐらいのごはんは熱めに仕上がることがあるので、設定温度を60℃に下げて加熱してください。 ●「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱してください。
冷凍ごはんがあたたまっていない	●あたためる分量が多すぎませんか。300g以下にしてください。 ●ラップの重なっている方を上にしていませんか。必ず下にしてください。

自動メニュー

■2 飲み物

症状	対処
熱くなりすぎて飲めない	●杯数の設定・置きかたは合っていますか。 ●陶器・ガラス・プラスチック製のふたを使っていませんか。 ●「2 飲み物」ボタンを使いましたか。 ●少量を加熱すると沸とうします。容器の8分目まで入れてください。 ●厚手のカップを使うと、熱い場合があります。 温度を低めに合わせるか薄手のカップに変えてください。 ●設定温度は高くありませんか。 変えた温度は記憶され、次回のあたため時に表示します。 「2 飲み物」➡ P.28

■4 ゆで葉果菜、5 ゆで根菜

症状	対処
野菜をゆでるとうまくできない	●野菜を直接庫内に置いて加熱したり、陶器・ガラス・プラスチック製のふたを使っていませんか。野菜は皿にのせ、ラップでおおって加熱してください。 ●小松菜(茎のしっかりした葉菜)は仕上がり「強」に合わせてください。 ●500gのかぼちゃ、ブロッコリー、カリフラワーは仕上がり「強」に合わせてください。 ●100g未満の野菜は「レンジ」ボタンの600Wで様子を見ながら加熱してください。
ゆでムラがある	●ほうれん草などの葉菜は、半分くらいの長さ(皿に入る長さ)に切り、葉と茎を交互に重ねてください。 ●かぼちゃなどは、大きさをそろえて切ってください。 ●根菜類は、加熱後約5分蒸らしてください。また2個以上ゆでるときは、大きさが同じくらいのじゃがいもを選んでください。

■6 グラタン

症状	対処
焼き色が濃い・薄い	●仕上がり調節「強」で濃く、「弱」で薄く焼くことができます。 また、チーズの種類などで焼き色が変わります。 ●具が冷めたままで焼くと内部がぬるい場合があります。 「レンジ」ボタンの600Wで人肌にあたためてから焼いてください。

次ページへつづく

うまく仕上がらない(つづき)

自動メニュー

■10 抹茶ブラウニー、11 きなこスノーボール、12 ごまスイートポテト

症状	対処
焼き色が薄い	●材料や作りかたの違いなどで、焼き色が薄くなることがあります。 様子を見ながら加熱してください。➡ P.60～65

■13 スチームあたため

症状	対処
あたため時間が長くかかる	●スチームを発生させてあたためるため、レンジ加熱のみのあたためより時間がかかります。
ごはん・おかずが熱すぎる	●仕上がりを「弱」または「やや弱」に調節してください。 ●100g未満は「レンジ」ボタンの300Wスチームで時間を合わせて加熱してください。

■14 中華まんあたため

症状	対処
うまくあたたまらない	●中華まんの種類や重さなどに合わせて仕上がりを選んでください。 ●自動では70～120gまであたためることができます。 それ以外の小さなもの、大きなものは「レンジ」ボタンの300Wスチームで様子を見ながら加熱してください。 ●冷蔵庫または、冷凍庫で保存した中華まんのあたためにお使いください。 室温の中華まんは熱めに仕上がります。 「仕上がり」ボタンで1～2段階弱めに設定してください。 ●個数の設定をまちがえていませんか。 ●置きかたをまちがえていませんか。 「14 中華まんあたため」➡ P.28

■16 スチーム解凍

症状	対処
食品が煮えた	●食品の厚みが不均一だと細い部分が煮えやすくなります。 冷凍するときは、食品の厚みを3cm以下にそろえてください。 魚などは尾にアルミホイルを巻いてください。 ●ラップなどの包装を取り外してください。 ●形状、開始温度によっては煮えることがあります。 ●100gは仕上がり「やや弱」、500gは仕上がり「やや強」、さしみは仕上がり「弱」に合わせてください。「16 スチーム解凍」➡ P.30

■19 茶わん蒸し

症状	対処
うまくできない	●容器の置きかたをまちがえていませんか。 ●個数の設定をまちがえていませんか。 「19 茶わん蒸し」➡ P.87

■25 スポンジケーキ

症状	対処
ケーキがうまく焼けない ふくらまない	●卵の泡立てがしっかりできていますか。 泡立て器の先から落ちる泡で文字が書けるくらいまで泡立てましょう。
泡立てがうまくできない	●ボールに油分や水分が付いていませんか。 泡立てるときのボールは、油分や水分が付いていない物を使ってください。
部分的に粉が残る	●よくふるいながら入れましたか。ふるうことで不純物や粉の固まりを取り除き、また空気をたっぷり含ませる効果があります。
焼き色が薄い	●材料や作りかたの違い、ケーキ型の種類で焼き色が変わることがあります。 (例えば、グラニュー糖を使うと焼き色は薄くなります)

オーブン

症状	対処
焼き色にムラがある	●クッキー、マドレーヌ、バターロールなどは生地の大きさがそろっていないと、焼きムラが出やすくなります。 生地の大きさはそろえてください。 ●焼きムラが気になるときは、途中、角皿の前後を入れ替えてください。
紙型を使うとうまくできない	●スポンジケーキやシフォンケーキなどは、金属製の型を使って焼くときよりも焼き時間が長くなる場合があります。 様子を見ながら加熱してください。 ●分量に合った大きさの紙型を使っていますか。 大きすぎても小さすぎてもうまくできません。
パンがうまく焼けない ふくらまない	●生地の発酵状態は良好でしたか。「パン作りのコツ」➡P.81 ●生地を同じ大きさに成形しましたか。 大きさが異なると、焼いたときムラになります。

■シフォンケーキ

症状	対処
空洞ができる	●卵白の泡立てはツノが立つまでしっかり泡立てないと空洞の原因になります。 また生地を混ぜるときは卵白の固まりが消えるまでしっかり混ぜてください。 ●シフォンケーキ型の底のすき間が大きいと、底面に大きな空洞ができる場合があります。

■シュー

症状	対処
焼き色・大きさにムラがある	●生地を同じ大きさに絞り出しましたか。 大きさが異なると、焼いたときムラになります。
うまくふくらまない	●生地作りのコツ➡ P.68

スチーム全般

症状	対処
うまくできない	●水がなくなっていませんか。水の量が少なかったり、水を入れ忘れたりした場合にはうまくできません。 (調理を一時停止するメニューもあります。➡ P.55)

グリル

症状	対処
肉・魚などで焼き色が薄い 生っぽい	●内部が凍っていませんか。 必ず、完全に解凍してから焼いてください。

自動調理全般

症状	対処
うまくできない	●仕上がりは、食品の状態(大きさ、厚み、鮮度、野菜の季節、肉・魚の脂の多少、保存状態など)によって異なります。 分量、切りかたなどはレシピに従ってください。

故障かな?

故障かな?と思われたときは、以下の項目に従って調べてください。

症　状	原　因
まったく動かない	●停電していませんか。 ●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●表示部に「0」を表示していますか。自動電源オフ機能が働いている場合はドアを開けて、「0」表示が出てから操作してください。
食品がまったくあたたまらない	●表示部に「M」が出ていませんか。店頭用のモードに設定されています。「レンジ」ボタンを押し、「1 あたため・スタート」ボタンを4回押します。さらに「取消」ボタンを4回押すと「M」表示が消え、解除されます。 M
調理中、調理後にカチカチ音やうなり音などの音がする	●電子レンジの出力やヒーターを切り替えているスイッチの音、スチームの発生音、部品を冷却するファンの音です。故障ではありません。
調理中に火花が出る	●レンジ(電波)を使うメニューでは、金属容器などは使えません。 ●金粉・銀粉のある容器や、付属品の角皿を使用していませんか。 ●庫内の壁に金属(アルミホイル・金ぐしなど)が触れていませんか。
スチームが漏れる	●スチーム調理中、ドアの周囲から少量の蒸気が出ることがありますが、故障ではありません。
煙やいやなにおいが出た	●初めて使うときは、防さびの油が焼け、においや煙が出ることがあります。気になる場合は、しっかり換気を行い脱臭をしてください。➡ P.48 ●庫内・ドア内側に食品カス・油などが付いていませんか。ヒーター調理中は、排気口などから蒸気や煙が出ることがありますが故障ではありません。
ドアがくもり水滴が落ちる	●メニューにより若干の水滴が出ることがあります。
現在温度表示が設定温度近くになっているのになかなか終了しない	●現在温度は食品のおよその平均温度を表示しています。温度の低い部分がある場合は設定温度近くの表示から、しばらく変わらないことがあります。故障ではありません。
スチームが出ない	●給水タンクは確実にセットされていますか。水は入っていますか。➡ P.18
庫内に水が残る	●スチーム加熱終了後、メニューによっては庫内底面に水がたまります。冷めてからふきんなどでふき取ってください。また、クリーントレーにたまった水も毎回捨ててください。➡ P.18
スチーム使用時、ブチュブチュ音がする	●給水タンクから水を吸い込むときに空気をかみ込む音で、故障ではありません。
レンジ加熱のとき途中で「0」表示になる	●庫内に食品が入っていない、または少量の食品(100g未満)を入れて加熱していませんか。庫内に食品を入れるか、分量を増やして加熱してください。 ●市販の発熱体を使用した容器などで加熱していませんか。(使える容器・使えない容器➡ P.17) →異常高温になり、安全機能が働いて自動的に動作を停止することがあります。
オーブンの予熱中庫内灯がつかない	●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。

症　状	原　因
ブザーが鳴らない	●ブザー音設定が「OFF」になっていませんか。「OFF」のときは、ブザーは鳴りません。➡ P.15
追加加熱ができない	●追加加熱設定が「OFF」になっていませんか。「OFF」のときは、追加加熱できません。➡ P.19

次の表示が出たときは内容を確認したあと操作し直してください。
「取消」ボタンを押すと表示は消えます。

表示	内容
調理中に 水確認 と表示した	調理中、給水タンクの水がなくなったときに表示します。 食品の分量やメニューによっては 水確認 表示が出ない場合があります。 ●調理中に 水確認 を表示し、調理を一時停止するメニュー 「レンジ」300Wスチーム 自動メニュー「14 中華まんあたため」「17 さけのハーブ蒸し」「18 あさりの酒蒸し」「19 茶わん蒸し」「20 赤飯」「21 蒸し焼きそば」「22 きのこのサラダ」「23 ホットポテトサラダ」「27 蒸しプリン」 お手入れ「28 庫内」 ※停止したときはタンクに水を入れ(P.18)、「1 あたため・スタート」ボタンを押して調理を再開させます。
U41	電気部品の温度が高いときに表示します。 ●食品を入れずに加熱していませんか。 ●少量の食品(100g未満)を加熱していませんか。庫内に食品を入れるか、分量を増やして加熱してください。 ●レンジ(電波)を使うメニューで付属の角皿を入れて加熱していませんか。付属の角皿は、オーブン/発酵、グリル以外では使えません。 ●カーテンなどが本体奥面の吸気口(➡ P.12)をふさいでいませんか。カーテンなどを吸気口から離してください。故障の原因となります。 ●「取消」ボタンを押してから操作し直してください。
U50	庫内の温度が高いときに表示します。 ●表示が消えるまでドアを開けて待つか、「取消」ボタンを押してから手動メニュー(レンジ、グリル、オーブン)で調理してください。

■以上のことをお調べになり、それでもなお異常があるときは次の内容をお買い求め先へご連絡ください。

1. 故障状況
2. 製品名(スチームオーブンレンジ)
3. 品番(NE-S264)
4. お買い上げ日(年月日)

■次のような表示が出たら、表示内容をお買い求め先にご連絡ください。

「取消」ボタンを押すと表示は消えます。

Hのあとの□□には、2けたの数字が入ります。　H□□

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「よくあるお問い合わせ」、「うまく仕上がらない」、「故障かな？」(P.50～55)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- ●製品名　スチームオーブンレンジ
- ●品　番　NE-S264
- ●故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間。ただし、マグネトロンは 2 年間です。
（一般家庭用以外に使用される場合は除きます）

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　8年
当社は、このスチームオーブンレンジの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「440＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

よくお読みください

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0511

仕　　様

電子レンジ	消 費 電 力	1.43 kW
	高周波出力	1000 W※1・800～150 W相当
	発振周波数	2,450 MHz
	温度調節範囲	−10～90 ℃
ス チ ー ム	ｽﾁｰﾑﾋｰﾀｰ出力	0.62 kW
グ リ ル	消 費 電 力	1.25 kW
	ヒーター出力	1.20 kW
オ ー ブ ン	消 費 電 力	1.35 kW
	ヒーター出力	1.30 kW
	温度調節範囲	発酵(35・40 ℃)・100～250 ℃ • このオーブンレンジの220～250℃での運転時間は約5分間です。 その後は自動的に210℃に切り替わります。
電 源	交流100 V(50−60 Hz共用)	
質 量	約14.9 kg	
寸 法	外 形	幅529 mm×奥行400 mm×高さ340 mm
	庫 内	幅338 mm×奥行336 mm×高さ204 mm

消費電力量の目安

区分名※2	B：オーブンレンジ(ヒーターの露出があるもので30L未満のもの)
電子レンジ機能の年間消費電力	54.8 kWh ／年
オーブン機能の年間消費電力量	14.6 kWh ／年
年間待機時消費電力量	0.0 kWh ／年
年間消費電力量	69.4 kWh ／年

※1 高周波出力1000Wは短時間高出力機能(最大3分)であり、調理中自動的に600Wに切り替わります。
この機能は直接「1 あたため」ボタンを押してあたためるとき、「お好み温度加熱」ボタンで温度設定を45～90℃であたためるとき、「2 飲み物」ボタンで働きます。
※2 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。

●コンセントに電源プラグを差した状態で、表示部が消灯しているときの消費電力は「0」Wです。(表示部「0」表示時0.9W)
●年間消費電力量(kWh ／年)は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による数値です。
●実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。
●この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。
また、アフターサービスもできません。

愛情点検　長年ご使用のスチームオーブンレンジの点検を!

こんな症状はありませんか	●電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ●異常なにおいや音がする。 ●ドアに著しいガタや変形がある。 ●触ると電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	事故防止のため、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて販売店へ点検をご依頼ください。

便利メモ(おぼえのため記入されると便利です。)

お買い上げ日	年　　月　　日	品　　番	NE-S264
販 売 店 名			
	☎　　（　　　）		

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

特典 1 お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる
特典 2 使い方など商品情報をスムーズに入手できる
特典 3 エンジョイポイントをためてプレゼントに応募できる

PC http://club.panasonic.jp/
携帯
※このサービスは WEB限定のサービスです。

Cook Book

スチームオーブンレンジ
料理レシピ編

●料理レシピは、裏表紙からご覧ください。
(レシピの目次は105～107ページです)
●本書に掲載の写真やイラストは、実物と異なる場合があります。写真は盛り付け例です。
●付け合わせ、飾りなどは一例で、レシピには記載していません。

レシピなど、お役立ち情報を満載のパナソニックホームページへ!
http://panasonic.jp

ごまスイートポテトをアレンジして

かぼちゃの焼き菓子

［12 ごまスイートポテト］ ヒーター加熱

材料（12個分）

カロリー（1個分）	約73kcal
塩分	0g

かぼちゃ（皮付き）‥ ¼個（正味300g）
A［砂糖 ‥‥ 40g
　無塩バター ‥‥ 20g
　シナモンパウダー ‥‥ 適量
　卵黄 ‥‥ 1個分
甘納豆 ‥‥ 60g
かぼちゃの種（製菓用） ‥‥ 12粒

ドリュール
卵黄 ‥‥ ½個分

使用する付属品
角皿（下段）

1 かぼちゃは種とわたを除き、洗ってから3cm角に切り、深めの耐熱容器に入れふたをして、庫内中央に置く。
「レンジ」ボタンの600Wで約5分30秒～6分加熱する。
加熱後、耐熱容器の水分を捨て、すりこぎでかぼちゃをつぶし、砂糖を加え、よく混ぜる。バター、卵黄の順に加え、さらに混ぜる。
シナモンパウダーをふり入れて混ぜ、12等分（1個約30g）しておく。
甘納豆をざるに入れ、熱湯をかける。キッチンペーパーで軽く水けを取っておく。

2 かぼちゃの生地の中心に甘納豆を包み込むようにして、ラップで茶巾形に成形する。（大きな甘納豆は包みやすい大きさに刻んでください）

3 ラップを外してクッキングシートを敷いた角皿に並べ、ドリュールを塗り、かぼちゃの種を飾る。
ごまスイートポテトと同じ要領で焼く。

ポイント!
Aを加えたかぼちゃの生地がかための場合は、牛乳（分量外）を小さじ1～2加えて固さを調節してください。

シナモンポテト

［12 ごまスイートポテト］〈弱〉 ヒーター加熱

材料（12個分）

カロリー（1個分）	約115kcal
塩分	0g

いもあん
さつまいも ‥‥ 正味200g
砂糖 ‥‥ 40g
無塩バター ‥‥ 15g
卵黄 ‥‥ 1個分

生地
無塩バター ‥‥ 10g
三温糖 ‥‥ 50g
卵 ‥‥ L寸½個（正味30g）
重曹 ‥‥ 小さじ⅓
（同量の水で溶かす）
A［薄力粉 ‥‥ 100g
　シナモンパウダー ‥‥ 小さじ1
　（合わせてふるう）
打粉用シナモンパウダー ‥‥ 適量
黒いりごま ‥‥ 適量

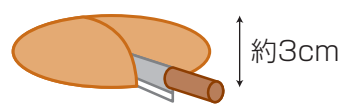
ドリュール
卵黄 ‥‥ 1個分

使用する付属品
角皿（下段）

1 さつまいもは皮をむいて、2cmの輪切りにし、水にさらす。
水けを切って、深めの耐熱容器に入れ、ふたをして庫内中央に置く。
「レンジ」ボタンの600Wで約4分加熱する。
加熱後、耐熱容器の水分を捨て、すりこぎでつぶす。
砂糖を加えよく混ぜる。バター、卵黄の順に加え、さらに混ぜる。
生地を6等分（1個約40g）する。

2 ボールに、生地用のバターと三温糖を入れて混ぜ、溶き卵を少しずつ入れてすり混ぜる。混ぜた材料を湯せんして砂糖を溶かす。
ボールのまま、冷水につけて冷まし、同量の水で溶かした重曹を加える。
Aを加え、さっくりと混ぜ合わせ、6等分にする。
（生地がベタつくときは、少量の薄力粉を加えてください。）

3 生地にシナモンパウダーをまんべんなく付け、手のひらでだ円形にのばし、いもあんを包み、下図のようにさつまいもの形にする。
表面全体にシナモンパウダーをまぶし、包丁で斜め半分に切る。

約7～8cm
約3cm

4 クッキングシートを敷いた角皿に並べ、切り口にドリュールを塗り、黒いりごまを飾る。
ごまスイートポテトと同じ要領で、仕上がり〈弱〉に合わせて焼く。
●目安時間 約16分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの180℃
予熱ありで、約14～18分。

ごまスイートポテト

［12 ごまスイートポテト］ ヒーター加熱

1 生地を作る
さつまいもは皮をむいて、2cmの輪切りにし、水にさらす。
水けを切って、深めの耐熱容器に入れ、ふたをして庫内中央に置く。

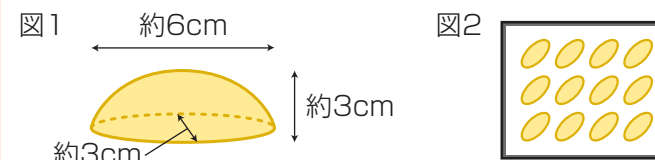
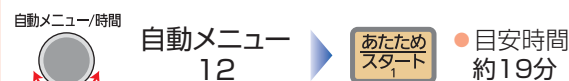
 600W 約6分

2度押す

加熱後、耐熱容器の水分を捨て、すりこぎでつぶし、Aを加えて混ぜる。
（牛乳で固さを調節する）

2 成形する
混ぜた材料を12等分（1個約30g）し、図1のように形を整える。
角皿にクッキングシートを敷き、図2のように並べてドリュールを塗り、黒いりごまを飾る。

3 焼く
角皿を下段に入れる。

 自動メニュー 12   ●目安時間 約19分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの220℃
予熱なしで、約15分。
その後「グリル」ボタンで約3～4分。

材料（12個分）

カロリー（1個分）	約81kcal
塩分	0g

さつまいも ‥‥ 正味300g
A［無塩バター ‥‥ 20g
　砂糖 ‥‥ 40g
　卵黄 ‥‥ 1½個分
　すりごま ‥‥ 大さじ2
　牛乳 ‥‥ 大さじ1～1½
黒いりごま ‥‥ 適量

ドリュール
卵黄 ‥‥ ½個分

使用する付属品
角皿（下段）

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

きなこスノーボールをアレンジして

おからのソフトクッキー（抹茶味）

［11 きなこスノーボール］〈強〉　ヒーター加熱

材料（20個分）

カロリー（5個分）	約260kcal
塩分	0g

- 無塩バター……50g
- 三温糖……50g
- 卵……M寸1個（正味50g）
- A［薄力粉……50g
- 　抹茶……小さじ2
- B［おから……50g
- 　小豆の甘納豆……50g

使用する付属品
角皿（下段）

1 バターを泡立て器で白っぽくなるまでねり、三温糖を2〜3回に分けて入れ、そのつどよく混ぜる。
溶き卵を少しずつ入れてよく混ぜ、Aをふるい入れ、へらで粉っぽさがなくなるまで混ぜる。さらにBを入れて混ぜる。
ラップで包み、約14×6cmの長方形にまとめる。
冷蔵庫で約30分休ませる。
ラップで包んだまま、直径4cm、長さ20cmの棒状になるように形を整える。
冷凍庫で1時間以上凍らせる。

2 角皿にアルミホイルを敷く。
生地を20等分に切り、切り口を上にして角皿に等間隔に並べる。
きなこスノーボールと同じ要領で、仕上がり〈強〉に合わせて焼く。
●目安時間 約20分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの180℃
予熱ありで、約15〜20分。

ポイント!
生地が柔らかいので直接触らず、ラップの上から形を整えるのがコツです。

ジンジャークッキー

［11 きなこスノーボール］　ヒーター加熱

材料（20個分）

カロリー（5個分）	約255kcal
塩分	0g

- 無塩バター……50g
- 三温糖……50g
- 卵……L寸½個（正味30g）
- おろししょうが……小さじ1
- A［薄力粉……110g
- 　ベーキングパウダー……小さじ¼

使用する付属品
角皿（下段）

1 バターを泡立て器で白っぽくなるまでねり、三温糖を2〜3回に分けて入れ、そのつどよく混ぜる。
溶き卵を少しずつ入れてよく混ぜ、おろししょうがを混ぜ合わせる。
ふるったAを入れて、へらで粉っぽさがなくなるまで混ぜる。
混ぜ合わせた生地にラップをして、冷蔵庫で10〜20分休ませる。
20等分に分けて丸める。

2 角皿にアルミホイルを敷く。等間隔に並べ、約5mmの厚さになるように押さえる。
きなこスノーボールと同じ要領で焼く。

きなこスノーボール

［11 きなこスノーボール］　ヒーター加熱

材料（20個分）

カロリー（5個分）	約256kcal
塩分	0g

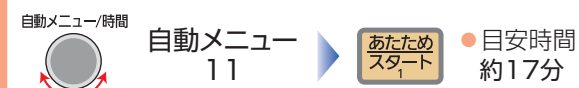
- 無塩バター……60g
- 三温糖……20g
- A［薄力粉……60g
- 　きなこ……20g
- アーモンドプードル……30g
- 粉砂糖……適量

使用する付属品
角皿（下段）

1 生地を作る
バターを泡立て器で白っぽくなるまでねり、三温糖を2〜3回に分けて入れ、よく混ぜる。
Aをふるい入れ、アーモンドプードルを加え、へらで粉っぽさがなくなるまで混ぜて、ひとまとめにする。
20等分に分けて丸める。

2 焼く
角皿にアルミホイルを敷き、等間隔に並べ、下段に入れる。

自動メニュー 11 ▶

●目安時間 約17分

加熱後、冷めてから茶こしで粉砂糖をふるう。

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの180℃
予熱ありで、約11〜16分。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

抹茶ブラウニーをアレンジして

ゆずケーキ

材料
（直径5.5cmのケーキカップ12個分）

カロリー（1個分）	約121kcal
塩分	約0.1g

- 無塩バター……80g
- 三温糖……50g
- 卵……M寸2個（正味100g）
- A［薄力粉……100g
  ベーキングパウダー……小さじ½
- B［ゆずの絞り汁……大さじ1
  （レモン汁でも可）
  ゆずの皮（すりおろす）……1個分
  （なくても可）
  ゆずジャム……40g
  （飾り用に皮の部分を少量とっておく）

使用する付属品
角皿（下段）

［10 抹茶ブラウニー］ ヒーター加熱

1 バターを泡立て器で白っぽくなるまでねり、三温糖を2～3回に分けて入れ、そのつどよく混ぜる。
溶き卵を3回に分けて入れ、よく混ぜる。Aをふるい入れ、へらで粉っぽさがなくなるまで、ねらないように混ぜ合わせる。
さらにBを加えて混ぜる。

2 ケーキカップに生地を等分に入れ、飾り用にとっておいたゆずジャムをのせる。

3 抹茶ブラウニーと同じ要領で焼く。

あずきケーキ

材料
（直径5.5cmのケーキカップ12個分）

カロリー（1個分）	約126kcal
塩分	約0.1g

- 無塩バター……80g
- 三温糖……40g
- 卵……M寸2個（正味100g）
- 牛乳……大さじ1
- A［薄力粉……100g
  ベーキングパウダー……小さじ½
- ゆであずき（缶詰）……100g

使用する付属品
角皿（下段）

［10 抹茶ブラウニー］ ヒーター加熱

1 バターを泡立て器で白っぽくなるまでねり、三温糖を2～3回に分けて入れ、そのつどよく混ぜる。
溶き卵を3回に分けて入れ、よく混ぜ、牛乳を加えて混ぜる。
Aをふるい入れ、へらで粉っぽさがなくなるまで、ねらないように混ぜ合わせる。
ゆであずきを加えて、あずきがつぶれないよう、さっくりと混ぜる。

2 ケーキカップに生地を等分に入れる。

3 抹茶ブラウニーと同じ要領で焼く。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

抹茶ブラウニー

［10 抹茶ブラウニー］ ヒーター加熱

材料
（直径5.5cmのケーキカップ12個分）

カロリー（1個分）	約127kcal
塩分	約0.1g

- A［薄力粉……70g
  抹茶……大さじ1
  ベーキングパウダー……小さじ¼
- B［無塩バター……35g
  （小さく切る）
  ホワイトチョコ……80g
  （手で割る）
- 三温糖……60g
- 卵……L寸1個（正味60g）
- 甘納豆……60g
  （大きな物は、飾りやすい大きさに切る）

使用する付属品
角皿（下段）

1 生地を作る

Aを合わせて、ふるっておく。
大きめの耐熱容器にBを入れ、ラップで軽くふたをする。

500W
約1分
3度押す

加熱したBを泡立て器で混ぜて溶かし、三温糖を加えて混ぜる。
さらに溶き卵を3回に分けて入れ、生地がもったりするまで混ぜ合わせる。
生地にAを加え、へらで粉っぽさがなくなるまでねらないように混ぜ合わせる。

2 ケーキカップに入れる

ケーキカップに生地を等分に入れて、上に甘納豆をのせる。

3 焼く

角皿に並べ、下段に入れる。

自動メニュー 10
●目安時間 約17分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの180℃
予熱ありで、約11～15分。

カスタードプディング

ヒーター加熱

材料(約90mlのアルミ製プリン型9個分)

カロリー(1個分)	約128kcal
塩分	約0.1g

牛乳 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2½カップ
砂糖 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85g
卵・・・・・・・・・・ M寸4個(正味200g)
バニラエッセンス・・・・・・・・・・・・ 少々
無塩バター ・・・・・・・・・・・・・・・・ 少々
カラメルソース(➡ P.66)

使用する付属品
角皿(下段)

[オーブン]

1 卵液を作る

深めの耐熱容器に牛乳と砂糖を入れ、ふたなしで庫内中央に置く。

800W
約3～4分
1度押す

かき混ぜて、砂糖を溶かす。
ボールに卵を溶きほぐして入れ、
あたためた牛乳を少しずつ入れてよく混ぜ、こす。
バニラエッセンスを加えて混ぜる。

2 プリン型に入れる

プリン型に薄くバターを塗り、カラメルソースを底にゆきわたるように小さじ½ずつ入れる。
卵液をカラメルソースの上から静かに流し入れる。

3 予熱する

予熱時間：約9分
(庫内に何も入れない)

150℃
●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

4 焼く

角皿に分厚いキッチンペーパーを二重にし、角皿の寸法に合わせてすき間なく敷き詰める。
(型のすべり止めと熱い残湯をこぼれにくくし、湯のあたりを均一にする効果があります。)
型を置き、予熱が完了したら開けたドアの上に角皿を置き、約50℃の湯350mlを注ぐ。
下段に入れる。
(ドアが熱いのでやけどに注意する)

約25～35分 あたため スタート

角皿に熱い湯が残っているため、取り出すときはやけどに注意する。

竹ぐしを刺して生っぽい卵液が付かなければ焼き上がり。

5 仕上げる

加熱後、粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。

ポイント!

●大きな型を使用して焼くときは、加熱時間がかかります。様子を見ながら焼いてください。乾燥が気になる場合は、アルミホイルでふたをするとよいでしょう。
●プディングがあたたかいうちは、柔らかくてくずれやすいので、冷蔵庫で十分に冷やしてから型から出しましょう。
●ホイップクリームやフルーツを飾ってもよいでしょう。

⚠ 注意

調理中、調理後、付属の角皿の扱いには注意する
やけどのおそれがあります
角皿の出し入れの際にはお手持ちのミトンなどを使ってください。
予熱完了後、角皿に湯を張るとき、角皿を庫内に入れるときには、ドアや庫内に手が触れないように、また、調理後は角皿に熱い湯が残るため、取り出すときにはご注意ください。

カラメルソース

1 小さめの鍋に、砂糖40gと水大さじ1を入れ、火にかける。
2 茶色くあめ色になり始め、ふき上がりかけたとき、火からおろす。
3 湯を大さじ1加える。(高温のカラメルが飛び散ることがあるので、注意してください)

●まとめて作り、保存しておくとケーキにも使えて便利です。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

辻調グループ校
大庭先生

ADVICE［大庭先生のアドバイス］

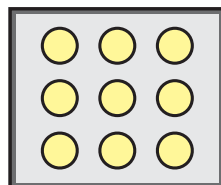
生地作りのコツ

薄力粉を加えるときに温度が低いと生地のふくらみが悪くなります。徐々に温度を上げるのではなく、バターを溶かし、よく沸とうさせてから粉を加え、一気に熱と水分を与えるのがコツです。
また、生地が冷めないうちに手早く作業すると絞り出しやすく、焼いたときの熱の伝わりも早くて、ふくらみがよくなります。

ドアを開けずに焼こう

オーブンの中で、生地は風船のようにふくらんできます。
これは熱せられて膨張した蒸気が中から生地を押し広げているため。
ここで生地がまだ柔らかいうちにオーブンのドアを開けると、庫内温度が下がって生地がしぼんでしまうことがあります。
生地の割れ目の中まで焼き色が付くまで、ドアを開けずに焼きましょう。

3 生地を絞り出す

角皿に、アルミホイルを敷き、バター（分量外）を薄く塗る。
生地を絞り出し袋に入れて、図のように直径5cmの大きさに絞り出す。

4 焼く

予熱完了後、生地の表面に霧吹きで霧を吹いたあと、すばやく角皿を下段に入れる。

自動メニュー/時間 約25〜35分 ▶ あたため スタート

5 クリームを詰める

焼き上がったら、すぐにアルミホイルから外して、あみなどにのせて冷ます。
上から⅓に切り込みを入れ、カスタードクリームを詰める。

レンジで作るシュー

［レンジ］　簡単に電子レンジで作れます。（9個分）　レンジ加熱

1 深めの耐熱ガラス製ボールにA（無塩バター、水、塩）を入れ、ラップをして庫内中央に置き、「レンジ」ボタンの600Wで約2分20秒〜2分40秒加熱し、十分に沸とうさせる。
加熱後、よくかき混ぜ、薄力粉50gを加えてさらによく混ぜる。
2 ラップなしで「レンジ」ボタンの600Wで約40秒〜1分20秒加熱し、よく混ぜる。溶き卵1個分を加え、ボールの周囲にタネが付かなくなるまで混ぜる。
さらに少しずつ卵を加えて混ぜる。（加える卵はL寸2個分（正味120g）が目安です）
3 焼くときは、生地の表面に霧を吹き、「オーブン/発酵」ボタンの190℃予熱ありで約23〜28分下段で焼く。（予熱時間：約11分）

ポイント!
- 卵は入れすぎない
鍋で作るよりも少し固めの仕上がりにします。木べらですくってひと固まりにゆっくりと落ち、その先が逆三角形にとぎれるのが目安です。
- 大きめのボールを使う
沸とうしたバターと水を混ぜるときや、卵を混ぜるときなどに作業がしやすくなります。
- バターは室温に戻し、小さく切る
冷たかったり大きかったりすると、レンジ加熱のとき庫内で飛び散ることがあります。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

シュークリーム

［オーブン］

1 生地を作る

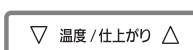
鍋にAを入れて火にかけ、バターが完全に溶けて勢いよく沸とうしたら火を止め、ふるった薄力粉を一気に加えてよく混ぜ、なめらかなひと固まりにする。

手早く全体を混ぜながら、再び中火にかけて加熱する。生地が鍋底で、うっすら膜状になったら火からおろす。

溶きほぐした卵をまず半量加えてなめらかになるまでよく混ぜる。残りの卵はさらに半量ずつ加えてそのつどよく混ぜ、木べらで持ち上げて生地が帯状になめらかに落ちるくらいの固さに調整する。（卵が残ることもあります）

2 予熱する　予熱時間：約11分

（庫内に何も入れない）

 オーブン/発酵 ▶ ▽ 温度/仕上がり △　190℃ ▶ あたため スタート

- 予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
- ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

ヒーター加熱

材料（9個分）

カロリー（1個分）	約144kcal
塩分	約0.2g

シュー皮
A［無塩バター ･････････････ 50g
（1cmの角切り、室温に戻す）
水 ･･････････････････ 80ml
塩 ･･････････････ ひとつまみ
薄力粉（ふるう） ･･･････････ 50g
卵 ･････････ L寸2個（正味120g）
（室温に戻す）
※生地の固さは卵の量で加減してください。

中身
カスタードクリーム（➡ P.78）

使用する付属品
角皿（下段）

蒸しプリン

ヒーター+スチーム加熱

材料（直径約8cmのココット型または耐熱ガラスのプリン型6個分）

カロリー（1個分）	約155kcal
塩分	約0.2g

牛乳 …… 2カップ
砂糖 …… 70g
卵 …… M寸3個（正味150g）
バニラエッセンス …… 少々
カラメルソース（➡ P.66）

使用する付属品
角皿（下段）

※大きな型を使用して蒸すことはできません。

ポイント!
角皿に、ぬらしたキッチンペーパーを敷くと、すべりません。

●金属容器を使用する場合は手動オーブンで。➡ P.67

［27 蒸しプリン］

1 卵液を作る

深めの耐熱容器に牛乳と砂糖を入れ、ふたなしで庫内中央に置く。

 800W ▶ 自動メニュー/時間 約2分30秒〜3分 ▶

1度押す

かき混ぜて、砂糖を溶かす。
ボールに卵を溶きほぐして入れ、あたためた牛乳を少しずつ入れてよく混ぜ、こす。
バニラエッセンスを加えて混ぜる。

2 ココット型に入れる

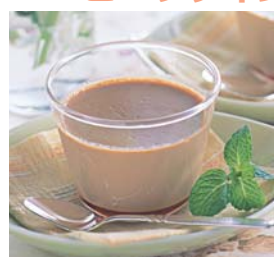
カラメルソースを底にゆきわたるように小さじ½ずつ入れ、卵液を静かに流し入れる。

3 蒸す

給水タンクに満水まで水を入れる。
ココット型を角皿にのせ、下段に入れる。

自動メニュー/時間 自動メニュー27 ▶ ●目安時間 約26分

材料に加えてアレンジ

コーヒープディング

材料
インスタントコーヒー …… 大さじ2
（牛乳を加熱後、よく溶かす）

クッキー

ヒーター加熱

材料（約20個分）

カロリー（5個分）	約247kcal
塩分	0g

無塩バター（室温に戻す） …… 50g
砂糖（ふるう） …… 50g
卵 …… L寸½個（正味30g）
バニラエッセンス …… 少々
（またはバニラオイル）
薄力粉 …… 100g

使用する付属品
角皿（下段）

［オーブン］

1 生地を作る

バターを白っぽくなるまでねり、砂糖を2〜3回に分けて入れ、よく混ぜる。
溶き卵を入れて混ぜ、バニラエッセンスを入れる。
薄力粉をふるい入れ、木べらで切るようにさっくりと粉が消えるまで混ぜる。
ラップをして冷蔵庫で10〜20分休ませる。

2 予熱する

予熱時間：約11分

（庫内に何も入れない）

 ▶ ▽ 温度/仕上がり △ 180℃ ▶

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

3 焼く

角皿にアルミホイルを敷き、生地を20等分、約5mmの厚さにして等間隔に並べる。
（生地は大きさ、厚みをそろえると焼き色が均等に付きます）
予熱完了後、角皿を下段に入れる。

自動メニュー/時間 約10〜15分 ▶

ポイント!
●生地がべたついたら、ラップに包み冷蔵庫へ。
●市販の生地を使うときは様子を見ながら焼いてください。
●トッピングにアーモンド、くるみ、アンゼリカなどを生地にのせて焼くとよいでしょう。
●粉にココアなどを加えると味のバリエーションが楽しめます。

クッキーをアレンジして

アイスボックスクッキー

ヒーター加熱

材料（約25個分）

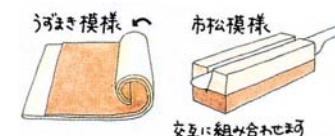
カロリー（5個分）	約197kcal
塩分	0g

無塩バター（室温に戻す） …… 50g
砂糖（ふるう） …… 50g
卵 …… L寸½個（正味30g）
バニラエッセンス …… 少々
（またはバニラオイル）
薄力粉 …… 100g

使用する付属品
角皿（下段）

［オーブン］
1 クッキーの要領で生地を作り、直径3cmの棒状にする。
2 1をラップで包み、冷凍庫で約1時間休ませる。
3 「オーブン/発酵」ボタンの180℃で予熱する。（約11分）
4 角皿にアルミホイルを敷き、2を4〜5mmの厚さに切り、等間隔に並べる。
5 角皿を下段に入れ、クッキーと同じ要領で焼く。

●うずまき模様、市松模様は生地½量にココア小さじ1を加えて。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

シフォンケーキ

ヒーター加熱

材料
(直径17cmのアルミ製シフォン型1個分)

カロリー(⅛量分)	約137kcal
塩分	約0.1g

卵黄 ・・・・・・・・・・・・・・・・ M寸3個分
砂糖(ふるう) ・・・・・・・・・・・・・・ 65g
サラダ油 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 40ml
水 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ¼カップ
バニラエッセンス ・・・・・・・・・・・ 少々
(またはバニラオイル)
卵白 ・・・・・・・・・・・・・・・・ M寸4個分
薄力粉(ふるう) ・・・・・・・・・・・・ 75g

※フッ素加工の型では生地がすべり、上手に焼けない場合があります。

使用する付属品
角皿(下段)

材料に加えてアレンジ

抹茶シフォンケーキ

材料
薄力粉 ・・・・・・ 75g
抹茶 ・・・・・大さじ½
(合わせてふるう)

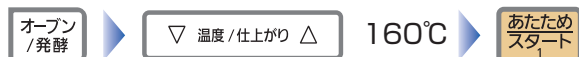
ココアシフォンケーキ

材料
薄力粉 ・・・・・・ 75g
ココア・・・・・大さじ½
(合わせてふるう)

[オーブン]

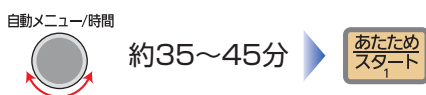
1 卵黄を泡立てて、粉を加える
ボールに卵黄と砂糖半量を入れ、泡立て器で白っぽくなるまで混ぜる。
油を少しずつ加えてもったりするまで混ぜる。
さらに、水を少しずつ加えて分離しないように混ぜる。
バニラエッセンスを加え、混ぜる。
薄力粉を一度に入れ、粉が混ざるまで泡立て器で混ぜる。

2 予熱する 予熱時間：約9分
(庫内に何も入れない)

  160℃

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

3 メレンゲを作り、生地を合わせる
別のボールに卵白と残りの砂糖を入れ、ツノが立つまで、しっかり泡立ててメレンゲを作る。
(ボールを斜めにしても流れないようになるまで泡立てる)
粉を加えた卵黄にメレンゲ⅓量を入れ、泡立て器でメレンゲが消えるまで、ねらずにさっくり混ぜ、残りのメレンゲの半量を加えて混ぜる。
混ぜた材料を残りのメレンゲに加え、ゴムべらで生地が均等に混ざるまでねらないように、卵白の固まりが消えるまでしっかり混ぜる。
ケーキ型に生地を高い位置から流し込み、型をトントンとたたいて、粗い気泡を抜く。

4 焼く
予熱完了後、角皿にのせて下段に入れる。

自動メニュー/時間 約35～45分 あたため スタート

焼き上がったら、すぐに型を逆さにして冷ます。
パレットナイフを型と生地の間に入れ、型をひっくり返して生地を取り出す。

●紙型で焼くとき➡ 時間を長めに設定し、様子を見ながら焼いてください。

ロールケーキ

ヒーター加熱

材料(1本分：角皿1皿分)

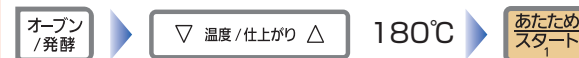
カロリー(1/10量分)	約199kcal
塩分	約0.1g

卵 ・・・・・・・・・ M寸3個(正味150g)
砂糖(ふるう) ・・・・・・・・・・・・・・ 60g
バニラエッセンス ・・・・・・・・・・・ 少々
(またはバニラオイル)
薄力粉(ふるう) ・・・・・・・・・・・・ 60g
無塩バター(細かく切る) ・・・・・・ 20g
(耐熱容器に入れ、ふたをする「レンジ」ボタンの500Wで約30～40秒加熱)
ホイップクリーム(➡ P.77の半量)
お好みのフルーツ ・・・・・・・・・・ 適量
硫酸紙(またはグラシン紙など)
※四隅に切り込みを入れる

使用する付属品
角皿(下段)

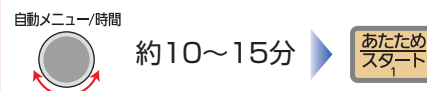
ポイント!
上手に紙をはがすには
焼けた面を下にして、固く絞ったぬれぶきんをのせ、紙を湿らせてからそっとはがすとよいでしょう。

[オーブン]

1 予熱する 予熱時間：約11分
(庫内に何も入れない)

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

2 生地を作る
いちごのショートケーキの要領で、卵と砂糖を泡立てる。➡ P.77
バニラエッセンスを加えて混ぜる。
薄力粉を全体にふり入れ、底からすくい上げるようにして、粉が見えなくなるまで混ぜる。溶かしておいた熱いバターを全体に散らすように加え、手早く混ぜる。

3 焼く
硫酸紙(またはグラシン紙など)を敷いた角皿に生地を流し入れて平らにし、角皿を軽くたたいて粗い気泡を抜く。
予熱完了後、下段に入れる。

自動メニュー/時間 約10～15分

4 巻く
粗熱を取り、紙をはがす。(紙のはがしかた➡ 右記ポイント参照)
向こう側約2cm残してホイップクリームとフルーツをのせ、手前から巻く。(焼けた面を上にして巻いてもよい)
巻き終わりを下にしてしばらくなじませる。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

チーズケーキ

ヒーター+スチーム加熱

材料
（直径18cmの金属製丸型［底が抜ける型］1個分）

カロリー（⅛量分）	約229kcal
塩分	約0.2g

ビスケット地
甘みの少ないビスケット……50g
（またはクラッカー）
無塩バター（細かく切る）……40g
（耐熱容器に入れ、ふたをする「レンジ」ボタンの500Wで約40～50秒加熱）

中身
クリームチーズ（室温に戻す）‥200g
卵……M寸2個（正味100g）
（卵黄と卵白に分ける）
砂糖（ふるう）……50g
A［コーンスターチ……20g
レモンの皮（すりおろす）‥‥¼個分
生クリーム、牛乳……各大さじ2
レモン汁……大さじ1～2

飾り
B［あんずジャム……大さじ1
水……大さじ½
（合わせて耐熱容器に入れ、ふたをする「レンジ」ボタンの600Wで約20秒加熱）
硫酸紙（またはグラシン紙など）

使用する付属品
角皿（下段）

ポイント!
クリームチーズは室温で柔らかくしてからねると、口当たりよく、ふっくら仕上がります。

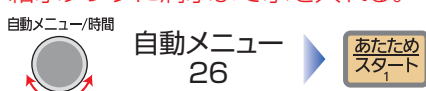
［26 チーズケーキ］

1 ビスケット地を作る
ビスケットをビニール袋に入れて、めん棒で細かく砕き、溶かしたバターに混ぜる。
ケーキ型の底に敷き詰め、冷蔵庫で冷やして固める。

2 生地を作る
クリームチーズをなめらかになるまでよくねる。
※クリームチーズが固い場合は「温度/仕上がり」ボタンを押して「20℃」に合わせて加熱すると柔らかくなります。

なめらかにしたクリームチーズに卵黄とAを加えて十分に混ぜる。
卵白はツノが立つまで固く泡立て、砂糖を加えてよく泡立てる。
卵白をクリームチーズの生地に入れ、固まりが消えるまでしっかり混ぜる。

3 予熱する　予熱時間：約10分
（庫内に何も入れない）
給水タンクに満水まで水を入れる。

自動メニュー 26

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

4 焼く
ケーキ型の内側に型と同じ高さに切った硫酸紙（またはグラシン紙など）を巻いて、中身の生地を流し込み、表面を平らにする。予熱完了後、角皿にのせて下段に入れる。

●目安時間 約34分

5 仕上げる
焼き上がったら、すぐに硫酸紙とケーキの間にナイフを入れ、冷蔵庫で冷やす。
型から出し、硫酸紙を外す。
Bをチーズケーキの表面に塗って仕上げる。
●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの170℃予熱ありで、約30～40分。

フルーツケーキ

ヒーター加熱

材料
（約20×8cmの金属製パウンド型1個分）

カロリー（1/10量分）	約211kcal
塩分	約0.1g

無塩バター（室温に戻す）……100g
砂糖（ふるう）……100g
卵……M寸2個（正味100g）
A［薄力粉……130g
ベーキングパウダー……小さじ½
（合わせてふるう）
洋酒漬けドライフルーツ……130g
（軽く水けを切る）
硫酸紙（またはグラシン紙など）

使用する付属品
角皿（下段）

●型の内側に薄くバター（分量外）を塗り、硫酸紙（またはグラシン紙など）を敷きます。
●2個なら1個のときと同じ温度で、約45～60分で焼くことができます。様子を見ながら焼いてください。

［オーブン］

1 予熱する　予熱時間：約10分
（庫内に何も入れない）

▽ 温度/仕上がり △　170℃

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は鳴りません。➡ P.15

2 生地を作る
ボールにバターを入れ、なめらかなクリーム状になるまで泡立て器で混ぜる。
砂糖を3回ぐらいに分けて加え、よく混ぜる。
溶きほぐした卵を少しずつ加え混ぜる。
Aを一度に加えて混ぜ、ある程度混ざったら軽く水けを切った洋酒漬けドライフルーツを入れ、全体に混ぜ合わせる。
型に生地を入れ、表面を平らにする。
ゴムべらを底まで入れて中央をくぼませる。

3 焼く
予熱完了後、型をのせた角皿を庫内下段に入れる。

約45～55分

ポイント!
●ドライフルーツは、ラム酒などに数日前から漬けておくとおいしく焼き上がります。
●粗熱が取れたら全体をラップで包み、数日おくとよりしっとりした仕上がりになります。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

ADVICE [大庭先生のアドバイス]

卵の泡立てのコツ

湯せんであたためると
より泡立ちやすくなります。
ただし、あたたかい状態でできる泡の
きめは粗く不安定です。
人肌にあたたまったら湯せんから外し、
きめ細かい安定した状態になるまで
しっかり泡立て、熱を取ることが大切です。

ハンドミキサーを使わずに手で泡立てる
場合は、ボリュームが出にくいので
湯せんにかけたままで泡立てます。
ボリュームが出てきたら湯せんから外し、
熱が取れてきめ細やかな泡になるまで
泡立てましょう。

砂糖について

上白糖で作るスポンジは焼き色がよく、
しっとりとしたカステラ風に
焼き上がります。
てんさい糖を使ったり、砂糖の量を
減らしたりしてその分をハチミツ、
メープルシロップなどに代えると、
また違った風味が楽しめます。

●手動のとき、紙型で焼くときは
➡「オーブン/発酵」ボタンで、
下記を参考に様子を見ながら焼く。

型(直径)	温度	予熱	時間
15cm	150℃	あり	約22~30分
18~19cm			約28~35分
21cm			約30~40分

ポイント!
泡立て器の場合は、湯せんであたためながら、
ボリュームが出てくるまで泡立て、湯せんから
外して熱が取れるまでしっかり泡立てる。

きめ細かくつやのある状態に
なったら、へらに持ち替え、
薄力粉を全体にふり入れて
底からすくい上げるように
して粉が見えなくなるまで
混ぜる。

溶かしておいた熱いAを
全体に散らすように加え、
手早く混ぜる。

4 焼く

生地を高い位置から
ゆっくりと流し入れる。
(泡を均一にするため)
型を軽くたたいて
粗い気泡を抜く。

型を角皿にのせ、予熱完了後すばやく下段に入れる。
※ブザー音が「切」のときは、予熱完了ブザーは鳴りません。

●目安時間
約30分

きれいな焼き色が付き、中央
を指先で触ってみて弾力が
あれば焼き上がり。
(または竹ぐしを刺してみて、
生地が付いてこなければよい)

5 仕上げる

型ごと約20cmの高さから落として焼き縮みを防ぐ。
型から出して底を上にしてあみにのせ冷ます。
(粗熱が取れたらビニール袋へ)
生クリームにBを加え、冷やし
ながらツノが立つぐらいまで
泡立てる。

スポンジ生地は底から2cmの厚さで2枚に切る。

1枚目の生地にCのシロップの半量を塗り、泡立てた
生クリームを塗る。縦半分に切ったいちごを並べ、
2枚目の生地をかぶせて残りのシロップを塗る。
表面全体に泡立てた生クリームを塗る。
残りのクリームといちごで飾る。

いちごのショートケーキ

[25 スポンジケーキ]

1 生地を作る①

深めの耐熱容器にAを入れ、ふたをして、庫内中央に置く。

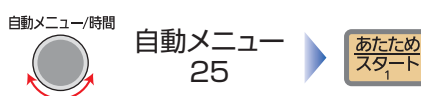
500W ▶ 約30~40秒 ▶

3度押す

ボールに卵を溶きほぐして
砂糖を加え、混ぜながら
湯せんにかける。
指先を入れてあたたかく
感じたら(約35~40℃)、
湯せんから外す。

2 予熱する　予熱時間：約9分

(庫内に何も入れない)
給水タンクに満水まで水を入れる。

自動メニュー/時間 ▶ 自動メニュー 25 ▶ あたため スタート

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は
鳴りません。➡ P.15

3 生地を作る②

湯せんした卵に
バニラエッセンスを加え、
あたたかいうちに
ハンドミキサーの高速で
しっかり泡立てる。

ボリュームが出て、生地をたらして文字が書けるぐらいに
なれば、低速にして熱が取れるまで泡立てる。

材料

(直径18cmの金属製丸型1個分)

カロリー(⅛量分)	約396kcal
塩分	約0.1g

スポンジケーキ生地
卵 …… M寸3個(正味150g)
砂糖(ふるう) …… 90g
薄力粉(ふるう) …… 90g
A[牛乳 …… 小さじ2
　無塩バター(細かく切る) …… 15g
バニラエッセンス …… 少々
(またはバニラオイル)

ホイップクリーム
生クリーム …… 2カップ
B[砂糖 …… 大さじ4~6
　バニラエッセンス …… 少々

シロップ
C[砂糖 …… 大さじ2
　水 …… 大さじ4
　(合わせて耐熱容器に入れふたをする
　「レンジ」ボタンの600Wで
　約20秒加熱)
ブランデー(Cと合わせる) …… 大さじ2
いちご(縦半分に切る) …… 適量
ケーキ型
硫酸紙(またはグラシン紙など)

使用する付属品

角皿(下段)

●ケーキ型の内側に薄くバター
(分量外)を塗り、硫酸紙
(またはグラシン紙など)を敷きます。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

カスタードクリーム

レンジ加熱

材料(シュークリーム9個分)

カロリー(1個分)　約61kcal
塩分　0g

- 牛乳 …………………… 1カップ
- A 砂糖 …………… 30~40g
  - 薄力粉 …………… 大さじ1
  - コーンスターチ …… 大さじ½~1
- 卵黄 …………………… 2個分
- B 無塩バター ………… 10g
  - バニラエッセンス ……… 少々
- ラム酒 …………………… 小さじ½

[レンジ]

1 下ごしらえをする

深めの耐熱ガラス製ボールに牛乳を入れ、
ラップなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約2~3分 ▶ あたためスタート

2度押す

Aをふるいにかけ、泡立て器で混ぜながら
牛乳を少しずつ加える。卵黄を少しずつ混ぜる。

2 加熱し、仕上げる

混ぜた材料をラップなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約3~5分 ▶ あたためスタート

2度押す

※途中で2~3回かき混ぜ、筋が残る程度のとろみが付けば、
加熱をやめる。
Bを手早く混ぜ込み、粗熱が取れたらラム酒を加え、
冷蔵庫で冷やす。

いちごジャム

レンジ加熱

材料(でき上がり分量 約350g)

カロリー(大さじ2杯分)　約83kcal
塩分　0g

- いちご(へたを取る) ………… 300g
- A 砂糖 ………………… 150g
  - レモン汁 …………… 小さじ2
  - サラダ油 …………… 1~2滴

●レモン汁は固まりやすくするために、
サラダ油はふきこぼれにくくする
ために加えます。

[レンジ]

1 下ごしらえをする

いちごを深さ10cm以上の耐熱ガラス製ボールに入れ、
Aを全体にふりかける。

2 加熱する

ラップなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約12~16分 ▶ あたためスタート

2度押す

※途中で2~3回かき混ぜる。

ポイント!

●ジャムは加熱直後はさらりとしていますが、
冷ますととろみがでてきます。
加熱しすぎないようにしましょう。
●ホイップした生クリームと軽く混ぜれば、
ロールケーキなどのクリームにぴったりです。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」

ホワイトソース

レンジ加熱

材料(3カップ分:グラタン4皿分)

カロリー(1カップ分)　約326kcal
塩分　約0.7g

- 薄力粉 ………………… 50g
- バター ………………… 50g
- 牛乳 ………………… 3カップ
- 塩、こしょう …………… 少々

材料＼分量	1カップ分	2カップ分
薄力粉	15g	30g
バター	15g	30g
牛乳(カップ)	1	2
塩、こしょう	少々	少々
バターを溶かす	約40秒	約1分
牛乳を加えて	約5分	約7分

[レンジ]

1 バターを溶かす

深めの耐熱容器にバターと薄力粉を入れ、
ふたなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約1分~1分30秒 ▶ あたためスタート

2度押す

2 加熱する

溶かしたバターと薄力粉を泡立て器でよく混ぜ、
牛乳を少しずつ加え、ふたなしで、庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約7~8分 ▶ あたためスタート

2度押す

※途中で2~3回かき混ぜる。

塩、こしょうで味を調える。

りんごの甘煮

レンジ加熱

材料(でき上がり分量 約530g)

カロリー(⅛量分)　約113kcal
塩分　0g

- りんご(固めの物) …… 正味600g
- 砂糖 …………………… 100g
- 無塩バター ……………… 20g
- レモン汁 ……………… ½個分
- シナモンパウダー ………… 小さじ½
- コーンスターチ ………… 小さじ2
  (同量の水で溶く)
- ラム酒(またはブランデー) … 大さじ½
- クッキングシート
  (または硫酸紙やグラシン紙)

[レンジ]

1 加熱する

りんごの皮としんを取り、厚めのいちょう切りにする。
塩水につけ、水けをふいて深めの耐熱容器に入れ、
砂糖、バター、レモン汁を加える。
クッキングシート(または硫酸紙やグラシン紙)で
落としぶたをする。
※落としぶたについて➡ P.104
ふたをして、庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約13~15分 ▶ あたためスタート

2度押す

※途中で1回かき混ぜる。

2 煮詰める

煮汁を捨て、シナモンパウダー、水溶きコーンスターチを
混ぜ、ふたなしで、庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約1分30秒 ▶ あたためスタート

2度押す

冷めてからラム酒を加えて混ぜる。

トースト

ヒーター加熱

材料(2枚分)

カロリー(1枚分)	約158kcal
塩分	約0.8g

食パン6枚切 ・・・・・・・・・・・・・・・2枚

使用する付属品
角皿(上段)

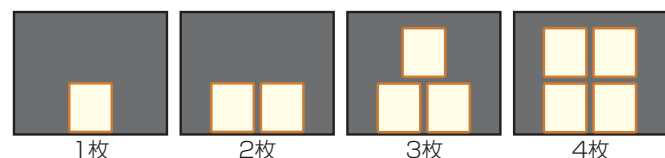
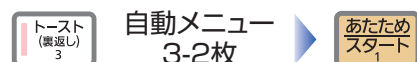
●1〜4枚まで焼けます。

ポイント!

●食パンの種類や、大きさ、厚さなどにより、焼き色が変わります。糖分や油脂分の多いパン、厚いパンは濃く焼けます。
●冷凍食パンは、種類、大きさ、厚さ、冷凍状態によって焼き色が変わったり、中まであたたまりにくくなることがあります。

[3 トースト(裏返し)]

1 上面を焼く

下図のようにパンを角皿の手前に付けて並べ、上段に入れる。
※手前が濃く焼け、左右が薄い傾向になります。

※裏返すまでの目安時間は約2分30秒〜3分30秒です。
(残り時間は裏返したあとで出ます。)

2度押す

自動メニュー 3-2枚

(1枚のとき:自動メニュー3-1枚)
(3枚のとき:自動メニュー3-3枚)
(4枚のとき:自動メニュー3-4枚)

■仕上がりを変えるとき➡ P.35参照(5段階に調整できます)
パンの種類や、大きさ、厚さ、お好みなどに合わせて仕上がりを選びます。
冷凍食パンは仕上がりを〈強〉に合わせて焼く。
●メモリー機能
「仕上がり調節」は1度設定すると記憶されます。変えたいときは設定し直してください。

2 裏返して焼く

ブザーが5回鳴り、表示部に「裏返す」が点滅したらすぐにドアを開け、パンをすばやく裏返してさらに焼く。
(熱いのでやけどに注意する)

ブザー音が「OFF」のときは、トーストの裏返しブザーは鳴りません。表示部の「裏返す」(約3分30秒加熱後)の点滅表示を確認し裏返してください。

あたため スタート ●目安時間
約4分50秒
(1枚のとき:約4分40秒)
(3枚のとき:約5分)
(4枚のとき:約5分)

加熱が再スタートし、数秒後に残り時間が表示されます。

●手動のとき➡ 「グリル」ボタンで、加熱します。
1、2枚のときは、約2分30秒〜3分、
3、4枚のときは、約3分〜3分30秒
加熱後、裏返してさらに
約1分30秒〜2分。

お願い

- 裏返しのブザーが鳴ったら、ドアを開けてすばやく裏返し、再度「スタート」ボタンを押してください。
- 最初のブザーが鳴って6分以内に裏返してください。6分間に操作をしないと設定が取り消され、初期画面に戻ります。
- 設定が取り消されたときは、手動の加熱方法で様子を見ながら加熱してください。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.43「グリル」

パン作りのコツ

■材料や生地は正確にはかりましょう

成形前に生地を均等に分けることが焼き上げのコツです。

■こね上げ温度が大切です

こね上がったときの生地が最適温度になるように、室温や粉の温度に応じて水の温度を調節しましょう。

●こね上げ最適温度の目安
バターロール:27〜28℃

●高すぎるとき
ボールを2重にし、下のボールに水を入れて生地を冷やす。

●低すぎるとき
ぬるま湯で湯せんにして生地をあたためる。

■発酵は温度と時間に注意が必要です

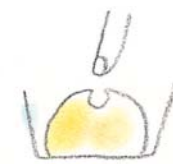
「発酵」機能を使います。➡ P.40
スチームを使っているので、ラップや霧吹きは必要ありません。
●**発酵設定温度の目安**:35℃/バターロールの一次発酵、40℃/バターロールの二次発酵、ピザ生地の発酵など
●**時間について**
生地のこね上げ温度が低い場合は長く、高い場合は短くなります。
レシピの時間を目安にし、発酵具合に合わせて加減してください。

■発酵具合を確かめましょう(フィンガーテスト)

一次発酵後、指に粉を付けて生地に穴をあけ、発酵具合を確かめます。

●発酵良好
(完了)
生地が2〜2.5倍にふくらみ、指穴がそのまま残る。

●発酵不足
(固く、重いパンになる)
生地のふくらみが小さく、指穴がすぐに戻る。
→一次発酵の時間を追加

●発酵しすぎ
(パサついたパンになる)
指穴の周囲にしわができ、生地が沈む。

※室温や生地のこね上げ温度が高いと、発酵しすぎる場合があります。
発酵時間を短くして調節しましょう。
※失敗した生地は、ピザ生地や揚げパンに利用しましょう。

ADVICE［ 浅田先生のアドバイス ］

記録を残して上手になろう

パンを上手に作ろうと思えば何回も
練習するしかありませんが、そのときに
細かく記録を付けておくことが
次につながってきます。
その日の室温、仕込み水の温度、生地の
こね上げ温度、発酵温度、時間などです。
おいしくできたなら記録通りに、
よくなければ修正するということを
繰り返すうちに、思うようなパンの
焼き上げができるようになります。

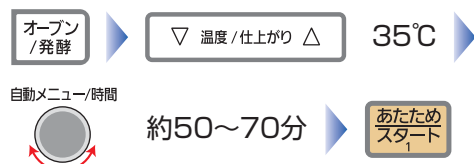
生地をこねている途中で休んでも大丈夫

最初から最後まで休みなくこねるのは
とても大変。
特に後半は生地の弾力が増すので
より力が必要になります。
疲れたら、そのときは休んでも
かまいません。
生地が乾かないように注意すれば、
3～5分程度は休憩しても大丈夫。
生地も休ませることで弾力がゆるみ、
こねやすくなります。

3 35℃で一次発酵させる

給水タンクに満水まで水を入れる。
生地を入れたボールにラップなしで角皿にのせ、下段に入れる。

  35℃

 約50～70分

生地が発酵して、2～2.5倍にふくらんだら、指に粉を
付けて中央を押し、指穴がそのまま残ればOK。
（発酵終了時の生地温度の目安は、30～35℃）
※発酵具合について➡ P.81

4 生地を休ませる

生地を包丁かスケッパーで、9等分
（1個約43g）に分ける。
※手ではちぎらない。
小さく丸めて、ラップをかけ
15～20分休ませる。
生地を写真のように水滴状に
成形をして、ラップをかけ、
さらに15～20分休ませる。

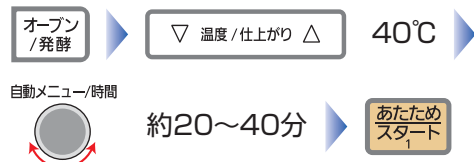
5 成形する

生地を、めん棒で細長い三角形に
のばす。
生地の端を手前に引っぱるように
して、くるくる巻き、薄く油（分量外）を
塗った角皿に並べる。

6 40℃で二次発酵させる

角皿を下段に入れる。

   40℃

 約20～40分

発酵終了後、角皿ごと生地を取り出し、ドリュールを塗る。

7 210℃で予熱する　予熱時間：約15分

（庫内に何も入れない）

   210℃

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は
鳴りません。➡ P.15

8 190℃で焼く

予熱完了後、角皿をすばやく下段に入れる。

 190℃ 約10～15分

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

バターロール

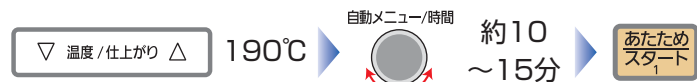
発酵　ヒーター+スチーム加熱
焼き上げ　ヒーター加熱

材料（9個分）

カロリー（1個分）	約133kcal
塩分	約0.4g

強力粉 ････････････････ 210g
ドライイースト ････ 3.5g（小さじ1強）
（予備発酵不要の物）
A［砂糖 ･･････････････････ 27g
　卵 ･････････ M寸½個（正味25g）
　塩 ･･････････････ 3g（小さじ½強）
　牛乳 ････････････････････ 60ml
　水 ･････････････････ 60～70ml
無塩バター（室温に戻す）･･････ 26g

ドリュール
卵 ･･････････ M寸½個（正味25g）
塩 ･･････････････････････ 少々

使用する付属品
角皿（下段）

［オーブン］

1 材料を混ぜる

ボールに強力粉とドライイースト、
Aを入れて混ぜる。

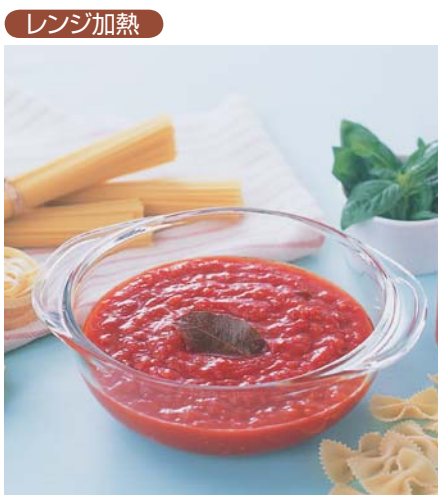
2 生地をこねる

材料をひとまとめにして台に出す。
こすりつけるようにして、
ひとまとまりになるようによくこねる。
（手に付いてこなくなるまで）

たたきつける、こねるを
繰り返して生地をまとめる。
生地がまとまったら、
バターを2～3回に分けて加え、
再び、ひとまとまりになるように
こねる。

たたきつける生地の
面を変えながら、
繰り返したたきつけ、
十分にこねる。
（約10分間）
※のばしたときに、生地が透けて
　指が見えるくらい薄くのびるように
　なったら、こね上がり。
生地を丸め、油（分量外）を塗ったボールに入れる。

ポイント!
●材料や生地は正確に
　はかりましょう。
●成形前に生地を均等に分ける
　ことが焼き上げのコツです。
（パン作りのコツ➡ P.81）

トマトソース

レンジ加熱

材料

カロリー(大さじ3杯分)	約16kcal
塩分	約0.5g

トマトの水煮(カットトマト缶詰)‥1缶(400g)
たまねぎ(すりおろす)‥‥¼個(50g)
にんにく(すりおろす)‥‥‥‥‥1片
オレガノ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥適量
塩、こしょう‥‥‥‥‥‥‥‥少々

[レンジ]

1 加熱する

深めの耐熱容器にトマトの水煮と、たまねぎ、
にんにくを入れる。
ふたなしで庫内中央に置く。

600W ▶ 自動メニュー/時間 約15〜20分 ▶

2度押す

(途中で2〜3回かき混ぜる)

2 仕上げる

オレガノ、塩、こしょうで調味する。

冷蔵ピザ

ヒーター加熱

材料

[直径22cm 丸型1枚分(約250g)]
市販の冷蔵ピザ‥‥‥‥‥‥‥1枚

使用する付属品

角皿(下段)

[7 チルドピザ]

1 焼く

角皿の中央にピザをのせ、下段に入れる。

自動メニュー/時間

自動メニュー 7 ▶

●目安時間
約15分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの210℃
予熱ありで約9〜14分。

ポイント!

●小さいピザ、薄焼きピザなどは、仕上がり〈弱〉で
様子を見ながら焼いてください。
●オーブンシートを敷いて焼くと生地が角皿に
くっ付きません。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.41「オーブン」

手作りピザ(ソフト生地)

発酵 ヒーター+スチーム加熱
焼き上げ ヒーター加熱

材料(直径25cm 丸型1枚分)

カロリー(⅛量分)	約146kcal
塩分	約0.9g

生地

A ┌ 薄力粉‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥130g
│ 砂糖‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥大さじ⅔
│ ドライイースト‥‥‥‥‥小さじ⅔
│ (予備発酵不要の物)
│ 塩‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥小さじ½
└ スキムミルク‥‥‥‥‥小さじ1⅓
無塩バター(室温に戻す)‥‥‥‥10g
ぬるま湯(約40℃)‥‥‥‥‥‥75ml

具

たまねぎ(薄切り)‥‥‥‥¼個(50g)
マッシュルーム(缶詰/薄切り)‥30g
サラミソーセージ(薄切り)‥‥‥10枚
ピーマン(薄切り)‥‥‥‥‥‥‥1個
ナチュラルチーズ(ピザ用)‥‥‥100g
トマトソース➡ P.84‥‥‥‥大さじ3
(またはケチャップ)

使用する付属品

角皿(下段)

ポイント!

オーブンシートを敷いて焼くと
生地が角皿にくっ付きません。

[オーブン]

1 生地を作る

ボールにA、バター、ぬるま湯を入れ、バターと粉を
すりつぶすように混ぜ、なじんだら全体を手早く混ぜる。
ボールや指に付いた生地も取ってまとめ、
生地の周りをならしながら丸くまとめる。

2 40℃で発酵させる

給水タンクに満水まで水を入れる。
油(分量外)を塗ったボールに生地を入れる。
ラップなしで角皿にのせ、下段に入れる。

▶ ▽ 温度/仕上がり △ 40℃ ▶

自動メニュー/時間

約20〜30分 ▶ あたため スタート

終了後、角皿ごと生地を取り出す。
(発酵後の生地の大きさは、あまり変わりません)

3 予熱する 予熱時間:約16分

(庫内に何も入れない)

▶ ▽ 温度/仕上がり △ 220℃ ▶

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は
鳴りません。➡ P.15

4 生地をのばして具をのせる

軽く粉をふった台に生地を移し、手で押して軽くガスを抜く。
めん棒で直径25cmにのばす。
油(分量外)を薄く塗った角皿に移して、形を丸く整える。
(角皿一面にのばすと、うまく焼けません)
ふちを少し残してトマトソースを塗り、
具を並べてチーズをのせる。

5 焼く

予熱完了後、角皿を下段に入れる。

自動メニュー/時間

約10〜15分 ▶

白ごはん

レンジ加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約267kcal
塩分	0g

米・・・・・・・・・・・・・・・・・0.36L(2合)
水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・380ml

●季節やお米の種類によって炊き上がりが異なります。
●水量は目安のため、お好みで加減を。

[レンジ]

1 米を水につける
米は洗い、直径約25cmの耐熱ガラス製ボールに入れて、約1時間水につける。

2 炊く
米を入れたボールにふんわりとラップをして、庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約6～7分 ▶
2度押す

レンジ出力切換 150W ▶ 自動メニュー/時間 約14～16分 ▶ あたためスタート
3度押す

炊き上がったら軽く混ぜ、ふたをして約5分蒸らす。

赤飯

レンジ+スチーム加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約305kcal
塩分	約0.1g

もち米・・・・・・・・・・・・・0.36L(2合)
あずき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40g
(市販の赤飯用水煮あずきの場合は80g)
あずきのゆで汁・・・・・・・・・ 1½カップ
ごま塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 少々
クッキングシート
(または硫酸紙やグラシン紙)

[20 赤飯]

1 あずきをゆでる
あずきをたっぷりの水でゆでる。
煮立ったら、ゆで汁を捨て、再び5カップの水でゆでる。
煮立ったら弱火にして、皮が破れないように気を付ける。
煮えたらざるにあげ、あずきとゆで汁に分ける。

2 もち米をゆで汁につける
もち米を洗う。
直径約25cmの耐熱ガラス製ボールに入れ、あずきのゆで汁(市販の赤飯用水煮あずきを使う場合は缶汁と水で可)1½カップを加えて、約1時間おく。

3 炊く
給水タンクに満水まで水を入れる。
ゆで汁につけたもち米にあずきを混ぜ、クッキングシート(または硫酸紙やグラシン紙)で落としぶたをし、ラップなしで庫内中央に置く。
※落としぶたについて➡ P.104

自動メニュー/時間 自動メニュー20 ▶ あたためスタート ●目安時間 約19分

炊き上がったら軽く混ぜ、ふたをして約5分蒸らし、ごま塩をふる。
●手動のとき➡「レンジ」ボタンの600Wで、約7～9分。一度混ぜて表面を平らにならしたあと、「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約10～12分。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」

茶わん蒸し

ヒーター+スチーム加熱

材料(4個分)

カロリー(1個分)	約108kcal
塩分	約2.1g

具
鶏のささ身・・・・・・・・・・・・・・・40g
塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・少々
酒・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ½
えび・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4尾
干ししいたけ・・・・・・・・・・・・・・2枚
(戻して半分に切り、下味を付ける)
かまぼこ・・・・・・・・・・・・・・・・・・4枚
ぎんなん(缶詰)・・・・・・・・・・・・12個

卵液
卵・・・・・・・・・ M寸3個(正味150g)
だし汁・・・・・・・・・・・・・・・ 2½カップ
(顆粒(かりゅう)だしの場合は 小さじ¾使用)※
薄口しょうゆ・・・・・・・・・・・ 小さじ¾
塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 小さじ¾
みりん・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ1
(卵:だし汁=1:3～4
卵液が薄すぎると固まりにくくなる)
茶わん蒸し容器(共ぶた付き)

※顆粒(かりゅう)だしを使う場合は、塩分を控えてください。塩分によって固まりかたが違います。

使用する付属品
角皿(下段)

[19 茶わん蒸し]

1 下ごしらえをする
ささ身は筋を取って4つ切りにし、塩、酒をかける。
えびは背わたを取り、尾を残して殻をむく。
卵液の材料を混ぜ合わせ、裏ごし器でこす。

2 蒸す
給水タンクに満水まで水を入れる。
茶わん蒸し容器に、具と卵液を8分目まで入れ、必ず共ぶたをする。
※アルミホイル、ラップは使わないでください。

器を下図のように角皿に並べ、下段に入れる。

1個

2個

3個

4個

自動メニュー/時間 自動メニュー19-4個 ▶ あたためスタート ●目安時間 約35分

加熱後、庫内から出して約5分蒸らす。

干ししいたけの下味の付けかた
戻した干ししいたけと戻し汁、砂糖、しょうゆ(分量外)を弱火で甘辛く煮含める。

●1～4個までできます。
●液温が室温(約25℃)と違うときは、「仕上がり」調節を。➡ P.35
●液温が低いとき(約10℃):〈強〉
●液温が高いとき(約40℃):〈弱〉

蒸し焼きそば

レンジ+スチーム加熱

材料（1人分）

カロリー	約510kcal
塩分	約3.7g

焼きそば麺*（冷蔵）‥‥ 1玉（150g）
豚バラ薄切り肉 ‥‥‥‥‥‥ 50g
（2～3cm幅に切る）
キャベツ（一口大に切る）‥‥‥ 50g
A もやし ‥‥‥‥‥‥‥‥ 30g
　にら（3cmに切る）‥‥‥‥ 10g
　にんじん（せん切り）‥‥‥‥ 5g
　（混ぜ合わせる）
粉末ソース ‥‥‥‥‥‥‥ 1人分

※太麺や、コシのある麺などは
うまくできません。

2人分を加熱したいときは
- 自動では加熱できません。
  手動で加熱してください。
- すべての材料を倍量にします。
- 直径約27cmの深めの耐熱皿または、直径約25cmの耐熱ガラス製ボールを使用します。
- 「レンジ」ボタンの600Wで約5分加熱し、さらに「レンジ」ボタンの300Wスチームで約9～12分加熱してください。

※連動調理が便利です。➡ P.36

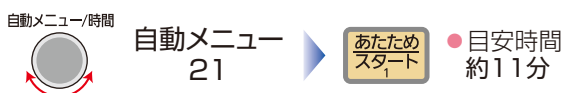
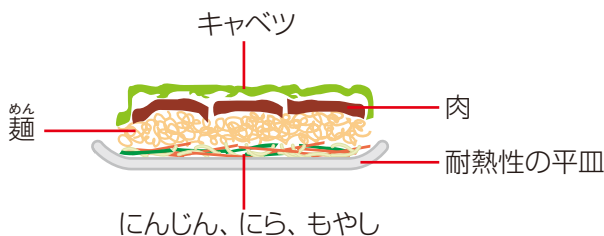
［21 蒸し焼きそば］

●1人分を手軽に加熱できます。

1 加熱する

給水タンクに満水まで水を入れる。

耐熱性の平皿にA、麺、肉の順に広げて置き、その上に全体をおおうようにキャベツをのせ、ラップなしで庫内中央に置く。

自動メニュー 21 ▶ ●目安時間 約11分

加熱後、粉末ソースをかけてよく混ぜ合わせる。

●手動のとき➡「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約9～12分。

マカロニグラタン

ヒーター加熱

材料（4人分）

カロリー（1人分）	約536kcal
塩分	約1.4g

マカロニ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 80g
えび ‥‥‥‥‥‥‥ 8尾（100g）
（尾と背わたを取り、半分に）
サラダ油、塩、こしょう ‥‥‥ 各少々
ホワイトソース（➡ P.79）‥‥ 3カップ
ナチュラルチーズ（ピザ用）‥‥‥ 80g
A 鶏もも肉（1cmの角切り）‥ 100g
　マッシュルーム ‥‥‥‥‥ 40g
　（缶詰／薄切り）
　たまねぎ（薄切り）‥‥ ½個（100g）
　白ワイン ‥‥‥‥‥‥‥ 大さじ2
　バター ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15g
　塩、こしょう ‥‥‥‥‥‥‥ 少々

使用する付属品
角皿（下段）

［6 グラタン］

1 下ごしらえをする

深めの耐熱ガラス製ボールにAを入れ、ラップをして、庫内中央に置く。

レンジ 出力切換 600W ▶ 約6～7分 ▶
2度押す

マカロニをゆでて水けを切り、油、塩、こしょうをふる。

2 具をあえる

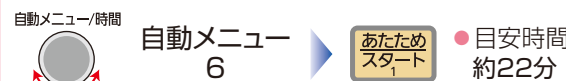
下ごしらえした材料と、マカロニをホワイトソースの半量であえる。

4等分にしてグラタン皿に入れ、えびをのせてから、残りのホワイトソースとチーズを上にかける。

※具が冷めていたら「レンジ」ボタンの600Wであたためておく。

3 焼く

グラタン皿を角皿にのせ、下段に入れる。

自動メニュー 6 ▶ ●目安時間 約22分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの230℃予熱なしで、約20～25分。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.41「オーブン」

田作り

レンジ加熱

材料

カロリー（全量）	約170kcal
塩分	約3.2g

ごまめ……………………30g
A［砂糖………………大さじ1
　しょうゆ……………大さじ1
　みりん………………大さじ½

［レンジ］

1 ごまめを加熱する

ごまめを直径20cmくらいの耐熱性の平皿に広げる。
ラップなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約1分～1分30秒 ▶ あたためスタート

2度押す

※途中取り出して混ぜる。

2 調味料を加熱する

別の大きめの耐熱容器にAを入れる。
ふたなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約40秒～1分 ▶ あたためスタート

2度押す

加熱後、ごまめを加え、再びふたなしで庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約1分 ▶ あたためスタート

2度押す

黒豆

レンジ加熱

材料

カロリー（⅒量分）	約97kcal
塩分	約0.3g

黒豆…………1カップ（140g）
A［水……………………4カップ
　砂糖……………………100g
　しょうゆ……………小さじ1½
　塩………………………小さじ¼
　重曹……………………小さじ¼
クッキングシート
（または硫酸紙やグラシン紙）

［レンジ］

1 下ごしらえをする

黒豆を洗ってざるにあげ、水けを切る。
深めの耐熱容器に黒豆とAを入れ、一晩おく。
※さびた釘とともに漬け込むと、より黒く仕上がります。
割れた豆は取り除きましょう。

2 煮込む

一晩おいた黒豆にクッキングシート（または硫酸紙やグラシン紙）の落としぶたとふたをして、庫内中央に置く。
※容器と落としぶたについて➡ P.104

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約12分 ▶

2度押す

 レンジ出力切換 150W ▶ 自動メニュー/時間 約180～240分 ▶ あたためスタート

3度押す

2、3粒取り出し、指で軽くつぶれるようなら、落としぶたを外し、ふたをして一昼夜おく。
（しわを防ぎ、味をしみ込ませるため）

※耐熱容器の深さによっては、吹きこぼれることがあります。様子を見ながら加熱してください。

白身魚のホイル焼き

ヒーター加熱

材料（4人分）

カロリー（1人分）	約251kcal
塩分	約0.6g

白身魚切り身…… 4切れ（1切れ80g）
A［白ワイン……………大さじ2
　塩、レモン汁…………各少々
たまねぎ（薄切り）…………中½個
えび……………………………4尾
生しいたけ……………………4枚
（適当な大きさに切る）
バター…………………………40g
アルミホイル（25cm角）………4枚

使用する付属品

角皿（下段）

［オーブン］

1 下ごしらえをする

えびは殻をむき、背わたを取る。
魚にAをかけておく。
アルミホイルにたまねぎを置き、魚、えび、しいたけ、バターの順にのせて包む。

2 焼く

角皿にのせ、下段に入れる。

オーブン/発酵   ▶ ▽ 温度/仕上がり △ 230℃ ▶

自動メニュー/時間 約20～25分 ▶ あたためスタート

あさりの酒蒸し

レンジ+ヒーター+スチーム加熱

材料（4人分）

カロリー（1人分）	約35kcal
塩分	約0.7g

あさり（砂出しする）…………300g
A［バター…………………………10g
　白ワイン……………………大さじ2
　にんにく（みじん切り）………適量
　あさつき（みじん切り）………適量

［18 あさりの酒蒸し］

1 加熱する

給水タンクに満水まで水を入れる。
あさりとAを深めの耐熱皿に入れる。
ラップなしで庫内中央に置く。

自動メニュー/時間 自動メニュー 18 ▶ あたためスタート ●目安時間 約10分

●手動のとき➡「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約9～11分。

※加熱後、あさりの口が完全に開いていないときは、様子を見ながら追加加熱をしてください。

あさりの砂出しのコツ

ざる付きのボールに（ざるにあさりを入れる）浸るぐらいの水と塩を入れます。
上に新聞紙をかぶせて暗くすると砂をよくはきます。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.41「オーブン」

塩さば

ヒーター加熱

材料(4人分)

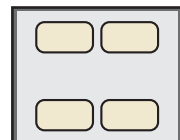
カロリー(1人分)	約291kcal
塩分	約1.8g

塩さば切り身･･･4切れ(1切れ100g)

使用する付属品
角皿(上段)

［グリル］

1 焼く

角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ P.97)
塩さばに切り込みを入れ、皮目を下にして図のように角皿の前後に離して並べ、上段に入れる。

グリル ▶ 自動メニュー/時間 約7～9分 ▶ あたため スタート

加熱後、塩さばを裏返して

 グリル ▶ 自動メニュー/時間 約4～6分 ▶ あたため スタート

塩ざけ

塩ざけ4切れ(1切れ80g)も、塩さばと同じ要領で焼けます。

ぶりの照り焼き

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約268kcal
塩分	約0.8g

ぶり切り身･････4切れ(1切れ100g)

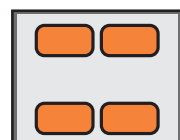
たれ
しょうゆ･････････････････大さじ2
みりん･･･････････････････大さじ1
酒･･･････････････････････大さじ½
砂糖 ････････････････････小さじ1

使用する付属品
角皿(上段)

［グリル］

1 下ごしらえをする

ぶりは皮と身の間の脂の多い部分に竹ぐしで穴をあける。
(皮がはじけにくくなります)
たれを合わせ、ぶりを途中上下を返しながら約30分漬け込む。

2 焼く

角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ P.97)
ぶりは皮目を下にして図のように角皿の前後に離して並べ、上段に入れる。

グリル ▶ 自動メニュー/時間 約6～8分 ▶ あたため スタート

加熱後、ぶりを裏返して

 グリル ▶ 自動メニュー/時間 約3～5分 ▶ あたため スタート

さけのハーブ蒸し

レンジ+ヒーター+スチーム加熱

材料(2人分)

カロリー(1人分)	約190cal
塩分	約0.3g

生ざけ切り身･･････････････2切れ
(1切れ80～90g)
ローズマリー･･･････････････適量
塩、こしょう････････････････少々
たまねぎ(せん切り)･･････････50g
赤・黄パプリカ･･･････合わせて10g
(せん切り)
白ワイン････････････････大さじ1

［17 さけのハーブ蒸し］

1 下ごしらえをする

さけに塩、こしょうをしてしばらくおく。
10～15分おき、キッチンペーパーで水けを取る。

2 加熱する

給水タンクに満水まで水を入れる。
耐熱性の平皿にたまねぎ、パプリカ、さけの順にのせる。
ローズマリーをのせて、白ワインをかける。
材料をのせた平皿をラップなしで庫内中央に置く。

 自動メニュー/時間 自動メニュー 17 ▶ あたため スタート ●目安時間 約10分

お好みでラビゴットソースをかける。
●手動のとき➡「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約8分30秒～10分30秒。

アドバイス
グリーンアスパラガス(ゆでて、5～7cmに切る)を添えてもよいでしょう。

ラビゴットソース

材料(2人分)

カロリー(1人分)	約82kcal
塩分	0g

たまねぎ(みじん切り) ････････25g
ピーマン(みじん切り) ････････½個
トマト ･････････････････････¼個
(皮と種を取ってみじん切り)
白ワインビネガー※ ････ 大さじ1½
白ワイン、オリーブ油 ･･ 各大さじ1
砂糖････････････････････ 大さじ½

すべての材料を容器に入れて、よく混ぜる。

※ワインビネガーの種類により味が変わるので量を調節してください。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.43「グリル」

豚ともやしの蒸し物

レンジ+スチーム加熱

材料(2人分)

カロリー(1人分)	約277kcal
塩分	約0.1g

豚ロース薄切り肉……200g
酒……小さじ2
もやし……100g
かいわれ菜……適量

[レンジ]

1 下ごしらえをする
肉は酒で下味を付けておく。
もやしは洗って水けを取る。

2 蒸す
給水タンクに満水まで水を入れる。
もやしを直径20cmくらいの耐熱性の平皿に並べ、
その上に肉を並べる。ラップなしで庫内中央に置く。

 300W スチーム 約8〜10分

5度押す

加熱後、かいわれ菜を適当な長さに切り、
皿に盛り付け、お好みのたれをかける。

ポイント!
でき上がりにごまみそやポン酢をかけると
より一層おいしくいただけます。

鶏の酒蒸し

レンジ加熱

材料(2人分)

カロリー(1人分)	約256kcal
塩分	約0.2g

鶏もも肉……1枚(250g)
塩、酒……各少々
A[しょうが(薄切り)……適量
 白ねぎ(薄切り)……適量

[レンジ]

1 下ごしらえをする
肉の皮目にフォークなどで
ところどころに穴をあける。
軽く塩をして耐熱容器に
入れて酒をかけ、
10分ほどおく。

2 加熱する
肉にAをのせ、ラップをして
庫内中央に置く。

 600W 約3〜4分

2度押す

竹ぐしを刺して透明な汁が出たらでき上がり。
ふたをしたまま約10分間蒸らす。

3 盛り付ける
肉を適当な大きさに切って盛り付け、お好みのたれをかける。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.41「オーブン」

ハンバーグステーキ

ヒーター加熱

材料(4個分)

カロリー(1個分)	約303kcal
塩分	約1.3g

ひき肉(牛280g/豚120g)
※牛:豚=7:3がおいしさのコツ
たまねぎ……1個(200g)
バター……15g
サラダ油……適量
パン粉……½カップ(25g)
牛乳……大さじ4
塩……小さじ½強
こしょう……少々
ナツメグ……適量

使用する付属品
角皿(上段)

[オーブン]

1 下ごしらえをする
たまねぎをみじん切りにし、バターで薄茶色になるまで
しっかりいため、冷ましておく。
※いためたたまねぎは、冷めてから肉と混ぜます。
　熱いと肉の脂が溶け出して、ふんわり焼けません。

パン粉は牛乳でふやかしておく。

2 材料を混ぜる
ボールに肉を入れ、塩、こしょう、ナツメグを加え、
ねばりが出るまでよく混ぜ合わせる。
いためたたまねぎとパン粉を加えて混ぜ、4等分する。

3 予熱する　予熱時間:約18分
(庫内に何も入れない)

  230℃

●予熱中は、省エネのため庫内灯を消しています。
●ブザー音「OFF」のときは、予熱終了音は
　鳴りません。➡ P.15

4 焼く
角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ P.97)
手に油を塗り、両手でキャッチボールするように
生地をたたいて空気を抜く。
中央はくぼませず、厚さ2cmの小判形にまとめ
角皿に並べる。
予熱完了後、上段に入れる。

 約13〜17分

鶏肉のロースト

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約271kcal
塩分	約1.9g

鶏もも肉・・・・・・・・・2枚(1枚250g)
塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ1

たれ
白ワイン・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ3
粒マスタード・・・・・・・・・・・・・大さじ2

使用する付属品
角皿(上段)

［グリル］

1 下ごしらえをする

肉の厚い部分に切り目を入れて平らにする。
皮目を上にしてフォークでところどころに穴をあける。
(皮がはじけたり、縮むのを防ぎ、味のしみ込みをよくするため)
肉を半分に切る。

2 たれに漬け込む

肉に塩をすり込む。
たれと肉をビニール袋に入れ、30分以上漬け込む。

3 焼く

角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ P.97)
肉を袋から取り出し、皮目を下にして
図のように角皿に均等に並べ、
上段に入れる。

グリル ▶ 自動メニュー/時間 約8〜10分 ▶ あたため スタート

加熱後、肉を裏返して

グリル ▶ 自動メニュー/時間 約5〜7分 ▶ あたため スタート

手羽元の香味焼き

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約247kcal
塩分	約1.0g

鶏手羽元・・・・・・・・・・12本(800g)

たれ
しょうゆ・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ3
砂糖・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ2
ごま油・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ2
豆板醤(とうばんじゃん)・・・・・・・・・・・・・・小さじ1½
青ねぎ、しょうが(みじん切り)・・各大さじ1

使用する付属品
角皿(下段)

［オーブン］

1 下ごしらえをする

味のしみ込みをよくするために、手羽元を
フォークなどでついておく。

2 たれに漬け込む

たれの材料を混ぜる。
手羽元を途中上下を返しながら約1時間漬け込む。

3 焼く

角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ P.97)
手羽元を角皿の中央に寄せて並べ、下段に入れる。

オーブン/発酵 ▶ ▽ 温度/仕上がり △ 230℃ ▶

自動メニュー/時間 約22〜27分 ▶ あたため スタート

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」、P.43「グリル」

鶏の照り焼き

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約259kcal
塩分	約0.8g

鶏もも肉・・・・・・・・・2枚(1枚250g)

たれ
しょうゆ・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ2
みりん・・・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ1

使用する付属品
角皿(下段)

［オーブン］

1 下ごしらえをする

肉の厚い部分に切れ目を入れ、平らにする。
皮目を上にして、フォークで
ところどころに穴をあける。
(皮がはじけたり、縮むのを
防ぎ、味のしみ込みをよく
するため)

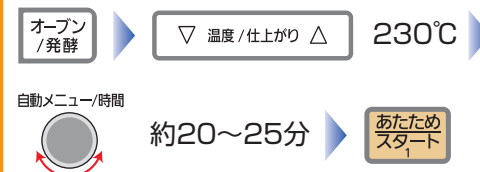
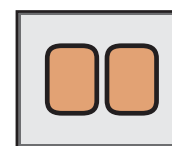
2 たれに漬け込む

たれを合わせる。
肉を途中上下を返しながら約30分漬け込む。
(長時間漬けすぎると、焦げるので注意してください)

3 焼く

角皿にアルミホイルを敷く。
(アルミホイルの敷きかた➡ 下記参照)
肉は皮目を上にして図のように
角皿に均等に並べ、下段に入れる。

オーブン/発酵 ▶ ▽ 温度/仕上がり △ 230℃ ▶

自動メニュー/時間 約20〜25分 ▶ あたため スタート

●骨付き鶏もも肉は「オーブン/発酵」ボタンで➡ P.45

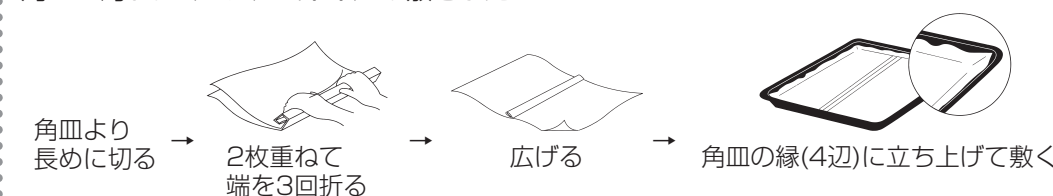
ポイント!

角皿が汚れにくいアルミホイルの敷きかた

角皿より長めに切る →

2枚重ねて端を3回折る →

広げる →

角皿の縁(4辺)に立ち上げて敷く

一口とんかつ

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約227kcal
塩分	約0.4g

豚ヒレ肉(一口かつ用)
・・・・・・・・・・・・・・・・・・12枚(400g)
塩、こしょう・・・・・・・・・・・・・・・・少々
薄力粉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・適量
溶き卵・・・・・・・・・・・・・・・・・・・適量

衣
パン粉・・・・・・・・・・・・1カップ(50g)
サラダ油・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ1

使用する付属品
角皿(上段)

[8 一口とんかつ]

1 衣を作る

直径20cmの耐熱皿にパン粉を入れ、油をかけて混ぜる。
皿にパン粉を広げ、ラップなしで庫内中央に置く。

レンジ 出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約3分～3分30秒 ▶ あたため スタート

2度押す

途中で4～5回取り出して、混ぜる。
濃いめに色付くまで、様子を見ながら加熱する。

ポイント!
パン粉は皿の形状により
色の付き具合が変わります
様子を見ながら加熱してください。

2 衣を付け、焼く

肉に塩、こしょうをし、薄力粉、溶き卵、衣の順番に付ける。
衣を付けた肉を角皿にのせて、上段に入れる。

自動メニュー/時間 自動メニュー 8 ▶ あたため スタート ●目安時間 約19分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの210℃
予熱ありで、約18～22分。

一口とんかつをアレンジして

豚肉のチーズロールフライ

●豚薄切り肉に塩、こしょうをし、にんじん、さやいんげん、プロセスチーズなどを巻いて、衣を付け、一口とんかつと同じ要領で焼く。

鶏のから揚げ

[9 からあげ]

1 下ごしらえをする

肉は筋切りをして厚みをそろえ、4cm角(1個約30g)に切る。
Aとともにビニール袋に入れてよく混ぜ、
途中上下を返しながら約20分おく。

2 衣と肉を混ぜる

ボールに片栗粉と漬け汁の水けを軽く切った肉を入れ、
表面の粉っぽさがなくなりしっとりするまでよくもみ込む。
様子を見ながら漬け汁を加える。

3 焼く

肉は皮目を上にしてクッキングシートを敷いた角皿に
間隔をあけて1つずつ並べ、上段に入れる。

自動メニュー/時間 自動メニュー 9 ▶ あたため スタート ●目安時間 約23分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの190℃
予熱ありで、約21～25分。

市販のから揚げ粉を使う場合
Aと片栗粉の代わりに、ビニール袋にから揚げ粉(肉を柔らかくする酵素の入っていないタイプ)大さじ2と肉を入れ、粉っぽさがなくなりしっとりするまでよくもみ込む。

ヒーター加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約219kcal
塩分	約1.3g

鶏もも肉・・・・・・・・・・・・・・・・350g
A 酒、しょうゆ・・・・・・・・・各大さじ⅔
塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・小さじ½
にんにく(みじん切り)・・・・小さじ⅓
こしょう・・・・・・・・・・・・・・・・・少々
卵・・・・・・・・・M寸⅓個(正味15g)
片栗粉・・・・・・・・・・・・・・・・・・40g

クッキングシート

使用する付属品
角皿(上段)

ADVICE [宮崎先生のアドバイス]

鶏もも肉を切る前に、筋切りをすると肉の縮みが少なく
柔らかく仕上がります。
粉を付ける前にしっかりと下味を含ませると、
ふっくらジューシーな仕上がりになります。

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.41「オーブン」

きのこのサラダ

レンジ+ヒーター+スチーム加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約40kcal
塩分	約0.2g

しめじ、まいたけ、えのき……各100g(ほぐす)
生しいたけ(薄切り)………100g
にんにく(包丁でつぶす)………1片
バター………10g
あさつき(小口切り)………適量
こしょう、しょうゆ………各少々

[22 きのこのサラダ]

1 加熱する

給水タンクに満水まで水を入れる。
あさつき以外の材料を耐熱性の平皿(直径20～25cm)に入れ、ラップなしで庫内中央に置く。

自動メニュー/時間 自動メニュー 22 ▶ ●目安時間 約15分

加熱後、よく混ぜて水けを切る。

2 あえる

にんにくを取り出し、こしょう、しょうゆで味付けをする。
お好みであさつきを散らす。

●手動のとき➡「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約13～15分。

ホットポテトサラダ

レンジ+スチーム加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約121kcal
塩分	約0.4g

じゃがいも………正味300g(厚さ約7mmの一口大に切り、水にさらす)
にんじん(薄いいちょう切り)………50g
ブロッコリー………50g(小房をさらに小さく切り分ける)
スライスベーコン………2枚(幅3～4mmに切る)
水………¼カップ
バター(小さく切る)………10g
塩………少々

クッキングシート(または硫酸紙やグラシン紙)

[23 ホットポテトサラダ]

1 下ごしらえをする

深めの耐熱ガラス製ボールに、じゃがいも、にんじん、ブロッコリー、ベーコン、バターの順に入れ水を加える。

2 加熱する

給水タンクに満水まで水を入れる。
クッキングシート(または硫酸紙やグラシン紙)で落としぶたをし、ラップなしで庫内中央に置く。
※落としぶたについて➡ P.104

 自動メニュー 23 ▶ ●目安時間 約15分

3 あえる

加熱後、じゃがいもをつぶすようにして混ぜ、塩で味を調える。
器に盛り付け、お好みでドレッシングまたはマヨネーズなどをかける。

●手動のとき➡「レンジ」ボタンの600Wで、約11～13分加熱し、さらに「レンジ」ボタンの300Wスチームで、約2～4分加熱する。
※連動調理について➡ P.36

焼きいも

ヒーター+スチーム加熱

[24 焼きいも]

1 焼く

さつまいもを洗う。
水けをふき取り、ところどころにフォークで穴をあけて角皿に並べ、下段に入れる。
給水タンクに満水まで水を入れる。

 自動メニュー 24 ▶ ●目安時間 約50分

●手動のとき➡「オーブン/発酵」ボタンの250℃予熱なしで約50～60分。

オーブンシートを敷くと、角皿の汚れが防げます。

材料

カロリー(1本分)	約297kcal
塩分	0g

さつまいも………4本(1本約250g、太さ3～4cm)

使用する付属品
角皿(下段)

小松菜のあえ物

レンジ加熱

[4 ゆで葉果菜]〈強〉

1 小松菜をゆでる

小松菜は、半分の長さに切り、葉と茎を交互に重ねて耐熱性の平皿にのせる。
ラップで皿ごとゆったりおおい、庫内中央に置く。

 自動メニュー 4 ▶   〈強〉 ▶

 ●目安時間 約4～5分

2 あえる

加熱後冷水にさらし、水けを切ってから軽く絞る。
3～4cmに切り、Aであえる。

●手動のとき➡「レンジ」ボタンの600Wで、約4～5分。

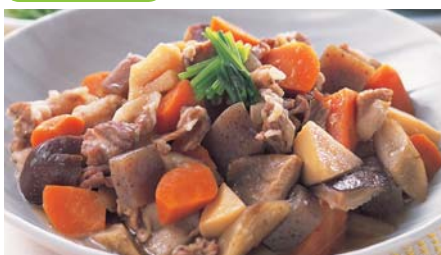
材料(4人分)

カロリー(1人分)	約47kcal
塩分	約0.7g

小松菜………300g
A ごま油………大さじ1
　酒………大さじ1
　しょうゆ………大さじ1
　砂糖………小さじ½

■加熱不足のときは追加加熱をする➡ P.37「レンジ」、P.41「オーブン」

野菜のうま煮

レンジ加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約280kcal
塩分	約1.2g

- 豚バラ肉……200g
- にんじん……½本(100g)
- ごぼう……1本(150g)
- こんにゃく……½丁(125g)
- ゆでたけのこ……100g
- 干ししいたけ……2～3枚
- A「砂糖……大さじ2½
- 　 しょうゆ、みりん……各大さじ2
- だし汁……1カップ
- (顆粒だしの場合は小さじ⅓使用
- 　干ししいたけの戻し汁と合わせて)

[レンジ]

1 下ごしらえをする

豚バラ肉を一口大に切る。
ごぼうは乱切りにして水につけておく。
にんじん、こんにゃく、ゆでたけのこは小さめの乱切りにする。
干ししいたけは、水で戻して4つ切りにする。
深めの耐熱容器に肉とAを入れる。
ふたをして庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約2～3分 ▶ あたためスタート
2度押す

加熱後、よく混ぜる。

2 煮る

残りの材料を混ぜ、ふたをして庫内中央に置く。
※容器について➡P.104

 レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約7～9分 ▶
2度押す

 レンジ出力切換 300W ▶ 自動メニュー/時間 約18～22分 ▶ あたためスタート
1度押す

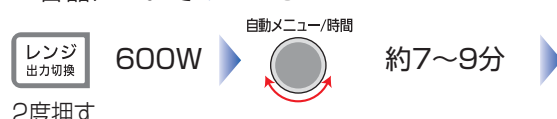
冷凍和風ミックス野菜の煮物

レンジ加熱

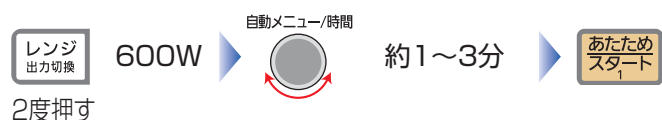
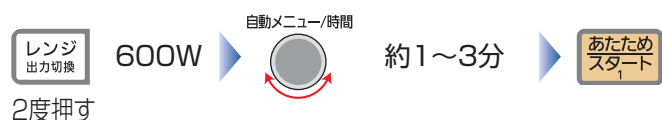
材料(4人分)

カロリー(1人分)	約136kcal
塩分	約1.9g

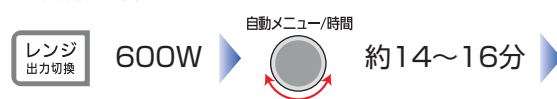
- 冷凍ミックス野菜(和風)……500g
- (にんじん、さといも、たけのこ、生しいたけ)
- こんにゃく……100g
- (厚さ5mmの手綱切りにする)
- 厚揚げ(一口大に切る)……150g
- A「だし汁……2カップ
- 　(顆粒だしの場合は小さじ⅔使用)
- 　砂糖……大さじ3
- 　しょうゆ……大さじ3
- クッキングシート
- (または硫酸紙やグラシン紙)

[レンジ]

1 だしを作る

深めの耐熱容器にAを入れ、ふたなしで庫内中央に置く。

 レンジ出力切換 600W ▶   自動メニュー/時間 約1～3分 ▶ あたためスタート
2度押す

2 煮る

加熱しただしが熱いうちに、凍ったままのミックス野菜、こんにゃく、厚揚げを入れる。
落としぶたとふたをして庫内中央に置く。
※容器と落としぶたについて➡P.104

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約14～16分 ▶
2度押す

 レンジ出力切換 150W ▶ 自動メニュー/時間 約19～21分 ▶ あたためスタート
3度押す

彩りに、ゆでたさやえんどうを加えてもよいでしょう。

ラタトゥイユ

レンジ加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約102kcal
塩分	約0.7g

- トマト(皮と種を取る)……小1個(150g)
- ズッキーニ(種を取る)……1本(110g)
- たまねぎ……大½個(150g)
- なす……½個(100g)
- パプリカ……1個(150g)
- ピーマン……3個(90g)
- にんにく(みじん切り)……1片
- オリーブ油……大さじ2
- 塩……小さじ½

[レンジ]

1 下ごしらえをする

トマトは乱切り、ズッキーニは4cmの長さに切る。
たまねぎは20gをみじん切り、残りとその他の野菜は2～3cmの角切りにする。

2 下加熱をする

深めの耐熱容器に、みじん切りしたたまねぎとにんにく、オリーブ油を入れ、ふたをして庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約2～4分 ▶ あたためスタート
2度押す

茶色に色付くまで加熱する。
さらになすを入れて油をからめ、ふたをして庫内中央に置く。
(油を使って加熱することで、なすを色止めします)

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約1分30秒～2分30秒 ▶ あたためスタート
2度押す

3 煮る

加熱した具に塩を入れて混ぜ、残りの材料を加えてよく混ぜる。ふたをして庫内中央に置く。

レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約18～22分 ▶ あたためスタート
2度押す

かぼちゃの煮物

レンジ加熱

材料(4人分)

カロリー(1人分)	約104kcal
塩分	約0.7g

- かぼちゃ……400g
- (3×4cmの角切り)
- A「だし汁……160ml
- 　(顆粒だしの場合は小さじ⅓使用)
- 　砂糖……大さじ1
- 　薄口しょうゆ……大さじ1
- 　みりん……大さじ½

[レンジ]

1 下ごしらえをする

かぼちゃを深めの耐熱容器に皮を下にして入れ、Aを混ぜて加える。

2 煮る

ふたをして庫内中央に置く。

 レンジ出力切換 600W ▶ 自動メニュー/時間 約7分 ▶
2度押す

レンジ出力切換 150W ▶ 自動メニュー/時間 約10～11分 ▶ あたためスタート
3度押す

■加熱不足のときは追加加熱をする➡P.37「レンジ」

IDEA COOKING

必見!レンジとグリルの便利わざ

■豆腐の水切り
揚げ物・いため物に
①耐熱皿にのせ、ラップなしで庫内中央に置く。
②1丁(約400g)につき、「レンジ」ボタンの600Wで約2~3分。(½丁のときは約1分~1分30秒)
③キッチンペーパーで包み、皿にのせ、重し(皿1枚)をし、約5分おく。

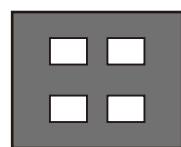
■にんにくの臭み抜き
刺激臭が消えて使いやすくなります
①薄皮を付けたまま、ラップに包み庫内中央に置く。
②1片につき、「レンジ」ボタンの500Wで約20秒。(大きさによって様子を見ながら)

■干ししいたけを戻す
水で戻すより早くてふっくら
①耐熱容器に入れ、ひたひたの水を入れて、ふたなしで庫内中央に置く。
②「レンジ」ボタンの600Wで約20~30秒、様子を見ながら加熱。
※戻し汁は、だし汁に。

■アイスクリームを食べやすく
スプーンが入る状態にします
①アイスクリーム(200~500ml)のふたを取り、庫内中央に置く。
②「温度/仕上がり」ボタンを押して「−10℃」または「−5℃」に合わせて「スタート」ボタンを押す。

■バターを溶かす
①細かく切り、耐熱容器に入れ、ふたをして庫内中央に置く。
②50gにつき「レンジ」ボタンの500Wで様子を見ながら約40~50秒加熱。
※サンドイッチ用のからしバターは時間を短めに。

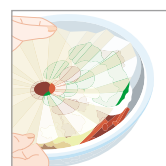
■チョコレートを溶かす
①耐熱容器に板チョコ50gを割り入れ、牛乳大さじ1を加えて、ふたなしで庫内中央に置く。
②「レンジ」ボタンの500Wで約40秒~1分。
※固さは牛乳の量で調節する。

■もちを焼く
①市販の角もち4個(約200g)を図のように角皿に並べ、上段へ入れる。
②「グリル」ボタンで様子を見ながら約5~7分。

アドバイス
●底面は柔らかくなりますが、焼き色は付きません。
●1~3個を焼くときは、様子を見ながら焼いてください。
●手作りのもちはうまく焼けません。

煮込みに使う容器、落としぶたについて

●ふきこぼれないように深めで側面がまっすぐな耐熱容器を使いましょう。

●材料がかぶるくらいの煮汁で煮込みましょう。
材料が煮汁から出ていると、乾燥します。
煮汁が少ないときは必ず落としぶたをしましょう。

●落としぶたには、穴をあけたクッキングシート(または硫酸紙やグラシン紙)を使います。
金属製の落としぶたは避けてください。

tsuji
辻調グループ校

1960年の創立以来つねに料理をひとつの文化としてとらえ、広く発信してきた、大阪あべの辻調理師専門学校をはじめとする辻調グループ校
〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町3
www.tsujicho.com

赤字のメニューは、辻調グループ校の先生方のワンポイントや料理のレベルアップのアドバイスを紹介しています。
(メニュー名の下に tsuji を記載)

料理レシピ編もくじ

栄養たっぷり 野菜・きのこのおかず

8メニュー

毎日食べたい 魚介・豆のおかず

9メニュー

やっぱり主役は 肉のおかず

9メニュー

おなか大満足 ごはん・卵・麺（めん）・グラタン

5メニュー

楽しくメイキング ピザ・パン・ソース・ジャム

9メニュー

幸せいっぱい、大好き スイーツ

24メニュー

●お料理をするときは、記載の分量をお守りください。分量を変えると上手にできない場合があります。
※本書で記載しているカロリーや塩分の数値は、写真にある付け合わせや飾り物は含みません。
付け合わせ、飾りなどは一例で、レシピには記載していません。

●は「自動メニュー」で作れます。
※赤字のメニューについて（➡ P.105）